

医療法人誠和会 年報

令和元年度 倉敷記念病院



医療法人 誠和会

目 次

巻頭文	1
法人理念・病院理念・院是	2
患者さんの権利と守っていただく事項	3
倉敷記念病院臨床倫理の方針	4
概要	5
沿革	9
職員数	14
組織図	15
会議・委員会組織図	17
統計資料	
病院統計	23
介護部門統計	42
活動実績	
診療部	49
看護部	70
医療技術部	75
リハビリテーション部	77
介護部門	85
総務部	89
経理部	104
委員会活動	
リスクマネジメント委員会	105
感染対策委員会	107
糖尿病診療委員会	109
労働安全衛生委員会	111
教育委員会	112
CS 向上委員会	116
福利厚生委員会	121
広報委員会	123
健康づくり教室委員会	124

※報告内容(職員の役職含む)については、特に記載のない限り令和元年度のものです。

令和元年度 年次事業報告書の発刊にあたって

医療法人 誠和会

理事長 小出尚志

医療法人誠和会 倉敷記念病院の令和元年度の年次事業報告書の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

平成 25 年の創刊から 7 年、改元年にあたり令和の元号を冠した報告書となりました。法人の事業活動の「内なる記録」との位置づけでスタートした報告書でしたが、外部への事業活動の紹介と連携推進のツールとして、また自らの立ち位置を確認する道標として、さらに先を見定める羅針盤として、その重要性が増してきているように思っています。未だ、外部の評価に耐えられるには程遠いレベルではありますが、ご笑覧を賜れば幸いに存じます。



さて、「いまさら…」と言われそうですが、誠和会では、健全経営に資するべく初めて「管理会計」を取り入れて事業計画とリンクさせました。報告書の記述としては表れにくいものですが、有意義なチャレンジでありました。

従来、多くの医療人は、健康はお金の尺度で測れるものではないという道德観が強く、医療で利益の話をすることに抵抗感を持ち、一方で良い医療を目指せば必ず利益はついてくるという錯覚を持ってきたように思います。マネジメントで有名なドラッカーは平易な表現で利益の重要性を述べています。「会社と言う組織にとって重要なことは存立の目的や社会的責任である。利益は、会社の目的ではないが、会社の存続のための絶対的条件である。利益は、会社という組織が行動し、意思決定した時の妥当性の尺度である。天使が社長になったとしても関心を持たざるを得ない。目的を達成するために必要な利益に対しては前向きに取り組まなければならない。」

昨今、医療機関の倒産が珍しくない時代に入り、健全経営のための利益の重要性はすべての医療人があらためて認識し、共有すべきものでなければなりません。予算や利益という事に戸惑いのあった多くの職員が目標達成に向けて真摯に取り組み、良い組織風土が形成されつつあると感じています。

終わりにになりますが、これからも職員一丸となって、地域の皆様の生活を支え、地域の皆様の多様な医療ニーズに応えられる誠和会グループを目指すことをお誓い申し上げて、巻頭のご挨拶とさせていただきます。

法人理念

- ・元気を育み、生活を支援し、命に寄り添う医療・介護を提供します。
- ・医療・介護を通して、職員の幸福と地域社会への貢献を目指します。

病院院是

1. 患者さんの安全と安心を第一に考えます。
2. 慈愛の心をもって優しい態度で接します。
3. 患者さまの尊厳と権限を尊重します。
4. チーム医療を推進します。
5. 医療の継続性を大切にします。
6. 地域の健康に奉仕します。

I 患者さんの権利

倉敷記念病院は患者さんの権利を確認し尊重します。

患者さんには

1. 十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」あるいは「受けない」という選択をする権利があります。
2. 自分の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
3. いかなる状況においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
4. いかなる差別もなく、平等な医療・看護を受ける権利があります。
5. 自ら受けている診療について、情報の提供を受ける権利があります。
6. 医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

II 患者さんに守っていただく事項

患者さんと病院の双方が互いに尊重し、協力し合って初めて十分な医療サービスが可能となります。このために、患者さんには次の事項を守っていただきますようお願いします。

1. 身体的・精神的状態について必要と思われることは、できるだけ正確に、詳しくお教えてください。
2. ご自身が受けられる医療行為については、十分な説明を受けたあと納得の上、その医療行為を「受ける」あるいは「受けない」を選択してください。
3. 身体的不調を感じたときには即座にお知らせください。
4. 病院内では礼節を守り、他の患者さまに対する思いやりを忘れないでください。
5. 病院の器物は大切に扱ってください。
6. 病院では禁酒です。また、敷地内は禁煙です。

1. 知識と技術の習得に励み、温かな心をもって医療の質の向上に努める。

生命に関わる重大な業務に携わる者として、常に向上心を持ち、知識・技術の習得に努めて病院全職員による、チーム医療で円滑・敏速な活動を行う。

2. 患者の権利と自律性を尊重し、患者の視点に立った医療を行う。また権利には義務が伴うこと並びに医療の不確実性について患者に理解を求める。

全ての患者に平等の心で接し、治療・診断について誤りのない情報を伝える。しかし時には予測不可能で患者にとって受容できない結果を生む場合もあるので、医療の不確実性についても理解を求める。

3. 診療情報を適正に記録・管理し、開示請求には原則として応じる。

個人情報個人に帰属するものであり、本人の同意なしに他人に漏らすことはできない。

4. 地域の医療・保健・介護・福祉を包括的に推進するとともに、関係諸機関・施設等との連携・協力関係を構築する。

病院には、医療に加えて、保健・介護・福祉にも包括的な連携を推進する必要があり、その為にも地域の医療機関、介護施設ならびに行政機関等と緊密な連携を構築する。

5. 人の自然な死に思いをいたし、緩和医療を推進し、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

自ら身体を動かすことが出来なくなり、食事摂取もできなくなった高齢者に対して行われる延命処置に対して行われる延命処置として胃瘻造設等の妥当性が問われるようになってきた。我々は人の自然な死に思いをいたし患者および家族の意思を尊重して、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

概要

病院の概要（令和2年5月1日現在）

名称	医療法人誠和会 倉敷記念病院
所在地	〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831 番地
院長	小出 尚志
看護部長	齋藤 美和子
事務長	景山 靖
電話番号	(086)465-0011
FAX	(086)465-9199
事業者	名称:医療法人 誠和会 法人所在地:岡山県倉敷市中島 831 番地 法人種別:医療法人 代表者氏名:理事長 小出 尚志 電話番号:(086)465-0011
開設	昭和 43 年 7 月 8 日
病床数	194 床 一般病棟 50 床 回復期リハビリテーション病棟 50 床 医療療養病棟 46 床(うち、地域包括ケア入院医療管理料 1 15 床) 特殊疾患病棟 48 床
看護体制	10:1(一般病棟入院基本料)

届出リスト(令和2年5月1日現在)

届 出 内 容
機能強化加算
一般病棟入院基本料
療養病棟入院基本料
救急医療管理加算
診療録管理体制加算 2
医師事務作業補助体制加算 2
急性期看護補助体制加算
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
療養病棟療養環境加算 1
栄養サポートチーム加算
医療安全対策加算 2

感染対策防止加算 2
患者サポート体制充実加算
後発医薬品使用体制加算 2
病棟薬剤業務実施加算 1
データ提出加算
入退院支援加算
認知症ケア加算
回復期リハビリテーション病棟入院料 1
地域包括ケア病棟入院料 1 及び地域包括ケア入院医療管理料 1
特殊疾患病棟入院料 1
入院時食事療養(Ⅰ)／生活療養(Ⅰ)
がん性疼痛緩和指導管理料
糖尿病透析予防指導管理料
院内トリアージ実施料
がん治療連携指導料
肝炎インターフェロン治療計画料
薬剤管理指導料
地域連携診療計画加算
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
医療機器安全管理料1
別添 1 の「第 14 の 2」の 1 の(1)に規定する在宅療養支援病院
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
検体検査管理加算(Ⅰ)
検体検査管理加算(Ⅱ)
脳磁図
神経学的検査
コンタクトレンズ検査料 1
CT 撮影及び MRI 撮影
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
がん患者リハビリテーション料
集団コミュニケーション療法料
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術

医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術
胃瘻造設時嚥下機能評価加算
酸素の購入単価

介護部門 施設・事業所の概要(令和2年5月1日現在)

名称	介護老人保健施設 福寿荘
所在地	岡山県倉敷市中島 831 番地
施設長	松木 孝之
電話番号	(086)466-0119
FAX 番号	(086)465-2537
介護保険指定番号	介護老人保健施設 (3350280024 号)
開設	平成2年10月22日

名称	有料老人ホーム せいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
施設長	小野 玉枝
電話番号	(086)460-0070
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護(3370205209号)
開設	平成20年1月1日

名称	グループホーム コージー
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 6
施設長	森田 重幸
電話番号	(086)460-3818
FAX 番号	(086)466-2099
介護保険指定番号	認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護(3390200420 号)
開設	平成21年10月1日

名称	小規模多機能 和(なごみ)
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 3
施設長	吉川 千恵
電話番号	(086)460-1919

FAX 番号	(086)460-1920
介護保険指定番号	小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護(3390200743 号)
開設	平成 24 年 3 月 1 日

名称	倉敷記念病院 通所リハビリテーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0020
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(3310210418 号)

名称	デイサービスせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0010
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所介護、介護予防通所介護(3370205183 号)

名称	倉敷記念訪問看護ステーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号(FAX 兼用)	(086)465-0121
介護保険指定番号	訪問看護(3360290062 号)

名称	せいわ介護サービスセンター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-6355
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	指定居宅介護支援事業所(3370200184 号)

名称	倉敷市倉敷西高齢者支援センター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-3156
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)(3300200056 号)

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
昭和43	6	医療法人誠和会 設立 (創立者 赤木和彦)	
	7	7/8 倉敷記念病院 開設(倉敷市中島831番地) 病床数 30床	
46	3	救急病院の指定を受ける	
	12	病床数 50床に増床	
		検診部開設 集団検診を開始	
48	5	産業医活動を開始	
52	10	病床数 57床に増床	
53	4	耳鼻咽喉科開設	
55	12	病床数 165床に増床	
60	12	病床数 200床に増床	
61	4	泌尿器科開設	
平成2	10		老人保健施設 福寿荘 開設(100床)
3	10	脳神経外科開設	
4	8		
5	1		老人保健施設 福寿荘 50床増床
6	1		福寿荘在宅介護支援センター 開設(倉敷市委託事業)
		核磁気共鳴画像診断装置(MRI) 導入(横河MRVectra-Fast)	
		骨密度測定装置導入	
7	3	X線TV更新(東芝DBA-300A/50N)	
8	1	政府管掌健康保険成人病予防検診承認	
	4		倉敷記念訪問看護ステーション 開設
9	1	X線室画像読取装置 富士FCR,AC-3システム導入	
3	3	倉敷記念病院看護婦誠和寮(14室)完成	
	5	薬局サンヨー自動錠剤包装機システム ATC-240F 導入	
	6	検査部心エコー人替導入	
		検診部政府管掌検診システム完成	
	11	腹部エコー人替導入	
10	3	ヘリカルCT(横河LemageSX/E) 更新	
	9	病床数を200床から194床に変更	
11	10		誠和会介護サービスセンター 開設
12	3	眼科開設	
		皮膚科開設	
	4	神経内科開設	
	8		
14	7	病院機能評価ver.3.1 認定	
	9	禁煙外来開始	
15	4	骨粗鬆症内科開設	
	11	レセプトコンピュータ(HOPE)導入	
17	2	井水開始	
	10	回復期リハビリテーション病棟開設	
18	2	心電計(カードイオスター) 導入	
	3	マルチスライスCT(Light Speed Ultra 16 with Extream) 導入	
	4	一般病棟入院基本料(10対1) 承認	

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
		運動器リハビリテーション科(Ⅰ)承認	
		呼吸器リハビリテーション科(Ⅰ)承認	
		脳血管疾患等リハビリテーション科(Ⅱ)承認	
	6	脳血管疾患等リハビリテーション科(Ⅰ)承認	
	9	X線TV(Winscope4000)導入	
19	2	ポータブル(X-p)(Mobile ArtⅡ)導入	
	2	脳波計(ニューロフアックス)導入	
	4	NST稼働施設認定(日本静脈経腸栄養学会)	
	9	ポータブルエコー(SonoSite MicroMaxx)導入	
		病院機能評価ver.5.0認定	
20	1		誠和会在宅センター 開設 月科セブスから月科セブスに120名から150名に変更
			デイサービスせいわ(定員20名)
			通所リハビリせいわ(定員40名)
			倉敷記念訪問看護ステーション[移設]
			せいわ介護サービスセンター[移設]
			倉敷市倉敷西高齢者支援センター[移設]
	3	一般病棟入院基本料(7対1)承認	
	7	回復期リハビリテーション病棟1承認	
	8	エコー診断装置(Aplio XG)導入	訪問専門クリニックせいわ 開設
	9	亜急性期入院医学管理料1承認	
21	1	経口・経鼻対応 内視鏡(GIF-XP260)導入	
	2	メディネットシステム導入	
	3	医療用画像ネットワーク管理システムPACS導入	
		防水型ホルター心電図記録器導入	
	4		
	7		通所リハビリせいわ(定員60名に変更)
	9		デイサービスせいわ(定員30名に変更)
	9	協力型研修病院登録(岡山大学病院、倉敷中央病院)	有料老人ホーム 住宅型39室を介護付へ変更
	10		グループホームコムジョー グリーン(9室)開設
	11		グループホームコムジョー オレンジ(9室)開設
22	2	レセプトコンピュータ(IBARSⅡ)導入	
	4	循環器専門医研修関連施設指定	
	8		
	9	全自動エンザイムイムノアッセイ装置(AIA・600Ⅱ)導入	
	10		訪問専門クリニックせいわ ニコチン依存症管理料 承認
	12	敷地内禁煙(完全)	
		診断用X線装置(RADspeed Pro)導入	
23	1	X線骨密度測定装置(Discovery QDR SERIES)導入	
	3	オーダーングシステム(MI・RA・Is/EX)導入	
	4	アミノ就業システム(Time Pro-XG Version 8.00)導入	
		血液ガス分析装置 更新	
	5	回リハ病床を3F(38床)から4F(50床)に変更	
		医療療養病床を4F(50床)から3F(38床)に変更	

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
	6		デイサービスせいわ(定員35名に変更)
	12		赤外線サーモグラフィ装置(インフラアイ3000 日本光電)導入 日立自動分析装置(7180) 導入
24	3		小規模多機能 和(なごみ) 開設 介護部門 福祉業務支援システム「ほのぼのNEXT」導入
	6		1.5T 超伝導型 MRI (Brivo MR355 1.5T) 導入 睡眠解析ソフト(AliceSleepwere)搭載PSGシステム(Alice 5) 導入
	9		通所リハビリせいわ(3単位合計定員75名に変更)
	10	病院機能評価ver.6.0認定	
25	1		通所リハビリせいわ(3単位合計定員85名に変更)
	1		
	4		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)運用開始 [閲覧施設] 医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)診療情報の公開を開始 [開示施設]
	5		眼科オペ機材一式 導入
	9	がん患者リハビリテーション料承認	
	11	心大血管疾患リハビリテーション(Ⅰ)承認	
26	1		半自動除細動器(フリップス M5066A FC) 導入 電動ベッド(パラマウント)64台導入
	4	訪問診療部開設	
	10	地域包括ケア入院医療管理料Ⅰ承認	
	12		電子カルデシステム(MI・RA・Is/PX)導入 スベスセイビングチャート(SSC-370 TypeD) 導入 ビデオ鼻咽喉スコープ(VNL-90s) ビデオプロセッサ(EPK-S) 導入
			iOS対応 (iPhone, iPad) ワイヤレス解析付心電計smart ECG導入
27	1	難病の患者に対する医療等に関する法律による指定医療機関 指定	
	3		訪問専門クリニックせいわ 閉院(訪問診療部開設による)
	4		人工呼吸器(サーボベンチレータ Servo S) 導入
	5		自動グリコヘモグロビン分析計(HLC-723 G11) 導入
	6		有料老人ホームせいわ 電動昇降式入浴ストレッチャー導入 福寿荘・誠和会在宅センター 新電力会社と契約
	7		
	8	機能強化型 在宅療養支援病院承認	
	9		内視鏡システム(EVIS LUCERA ELITE) 導入
	9		西側駐車場整備工事・職員駐車場整備工事
	10	外科開設	
	10	保育所型事業所内保育事業認可	
	11		電話交換機 更新 一酸化窒素ガス分析装置(NIOX VERO) 導入
28	11		健診用レントゲン車 更新(デジタル化)
	2		血栓閉塞防止装置(SCD700) 導入
	3		読影支援システム(SYNAPSE)導入
	3		3次元眼底像撮影装置(3D OCT1 Maestro) 導入 心臓運動負荷モニタリングシステム(MLX-1000 Mulex) 導入
	3		
	7		体力アップ健康教室 (平成28年度倉敷市介護予防サービスモデル事業)

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
	8	生体情報モニタ(DS-8100N)導入	デイサービスせいわ 改修工事
	9	デジタルX線TVシステム(Raffine-i)更新	
	10	一般病棟入院基本料(7対1)から(10対1)へ変更	デイサービスせいわ(定員45名)
	10		せいわ介護サービスセンター 特定事業所加算Ⅱ承認
	12	外来 感染対応スペース 整備	
29	2		福寿荘 介護ロボット ケアロボット3台導入 (平成28年度倉敷市介護ロボット等導入支援事業)
	3	地域包括ケア病床8床(一般病床ベース)を療養病棟へ変更	
	4	療養病棟のうち8床を地域包括ケア病床(療養病床ベース)に変更	
	5	鼻咽喉スコープ DICOM変換機(VT318D)導入	福寿荘 公用車 エブリィワゴン(福祉車両)導入
	6	4K外科手術用内視鏡システム(VISERA 4K UHD)導入	
	7	健診部 事務所移転工事	和 雨水タンク導入
	7	耳鼻科外来内装改修工事	
	7	火災通報装置連動工事	火災通報装置連動工事
	8	磁気刺激装置(Pathleader)導入	
	9	倉敷第一病院 事業統合 Office10	
	10	24時間保育スタート	
	10	倉敷第一病院事業統合記念式典	通所型短期集中予防サービス(健幸教室)開設
30	11	鼻咽喉スコープ 動画システム(V7プロウザ)導入	
	1	倉敷記念病院・倉敷第一病院 拠点間接続開始(電子カルテ)	福寿荘 在宅強化型老健施設 承認
	2		訪問看護ステーション 訪問看護支援サービス(iBow)導入
	3		介護保険インターネット請求開始
	5	デジタルX線画像診断システム(FDR CALNEO smart)導入	
	5	ロゴマークデザイン制定	
	6	新ロゴマーク 看板設置工事	
	7	脳波データ 簡易フアイリングシステム導入	
		訪問リハビリテーション(みなし事業所)開設	
		標準科 神経内科より脳神経内科へ変更	
		医療法人誠和会 社員章作成	
	7/6	倉敷市 西日本豪雨災害	
	7/8	創立50周年記念祝賀会 災害のため中止となる	
	8	倉敷市へ西日本豪雨義援金を贈る	福寿荘 在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱ承認(超強化型老健)
			福寿荘 超・超低床フロアーベッド導入(5台)
	10	WEB会議導入	
		HAL®腰タイプ自立支援用導入	
	11	午後の外来診療時間変更 15時→14時→17時	
	12		福寿荘 キュービクル改修工事
31	1	創立50周年記念誌 発行	
	2	療養病棟のうち7床を地域包括ケア病床(療養病床ベース)に変更(合計15床)	福寿荘 非常照明更新工事
	3	クラウド型マルチ決済システム導入	誠和会在宅センター 非常照明バッテリー交換工事
		医局ブース改修工事	

医療法人誠和会 沿革

年	月	法人・倉敷記念病院	介護部門
元	4	外来診療「院外処方」全面实施	
	7	エレベーター(2基)改修工事	
	9	給食システム(メディカローリー)連携	誠和会在宅センター 電話交換機設備更新
2	11	検診車 更新	
	12	電子カルテ サーバ更新(仮組化)	
	1	栄養指導システム(チャチャイex)導入	
	2	オゾン脱臭器導入	
		公用車ヘッドライトレコーダー取付(救急車以外の公用車全41台)	福寿荘 火災報知設備改修工事
		超音波診断装置 (Aplio i800) 更新	
		シャワーベッド導入	

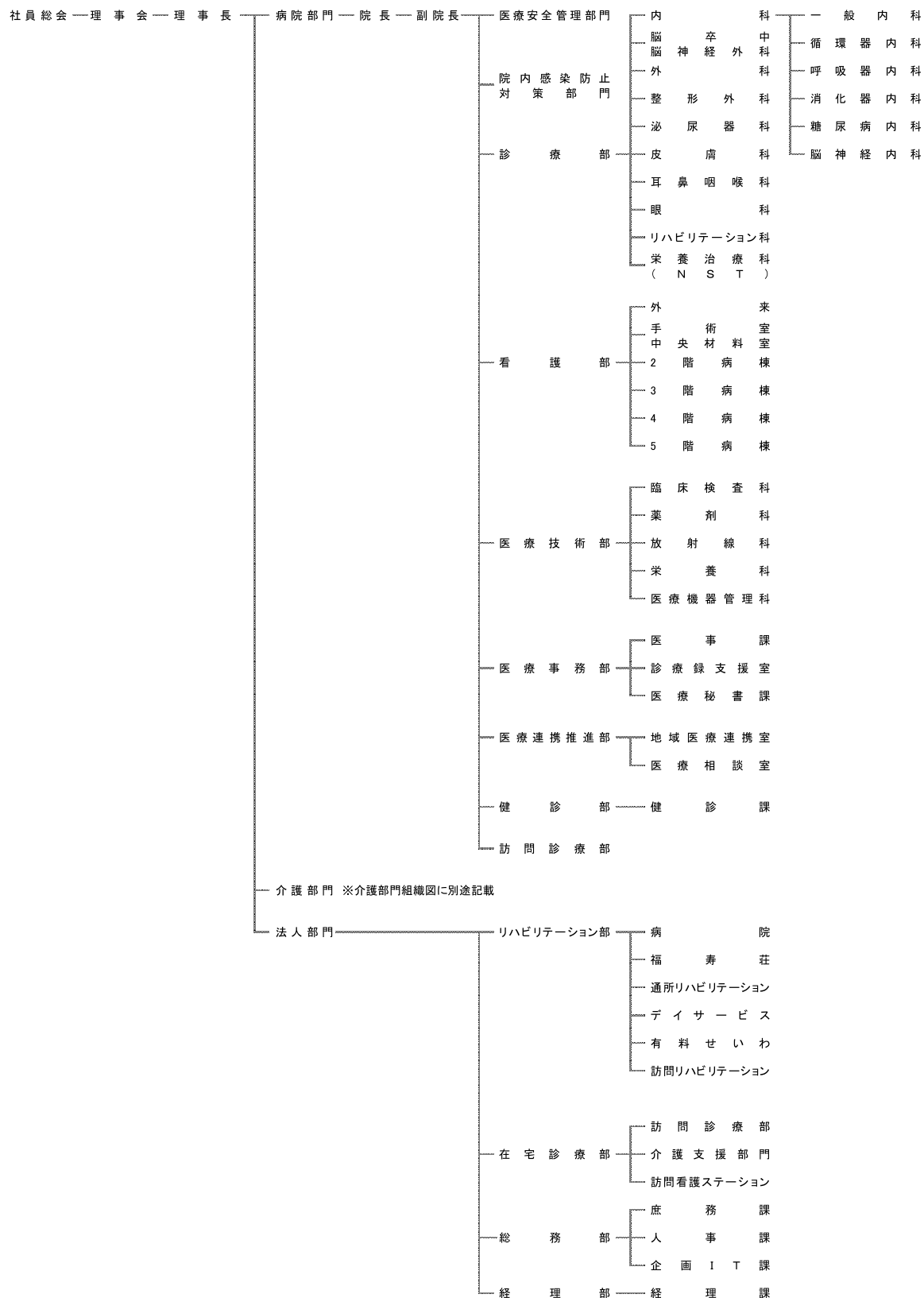
職員数

(令和2年3月31日現在)

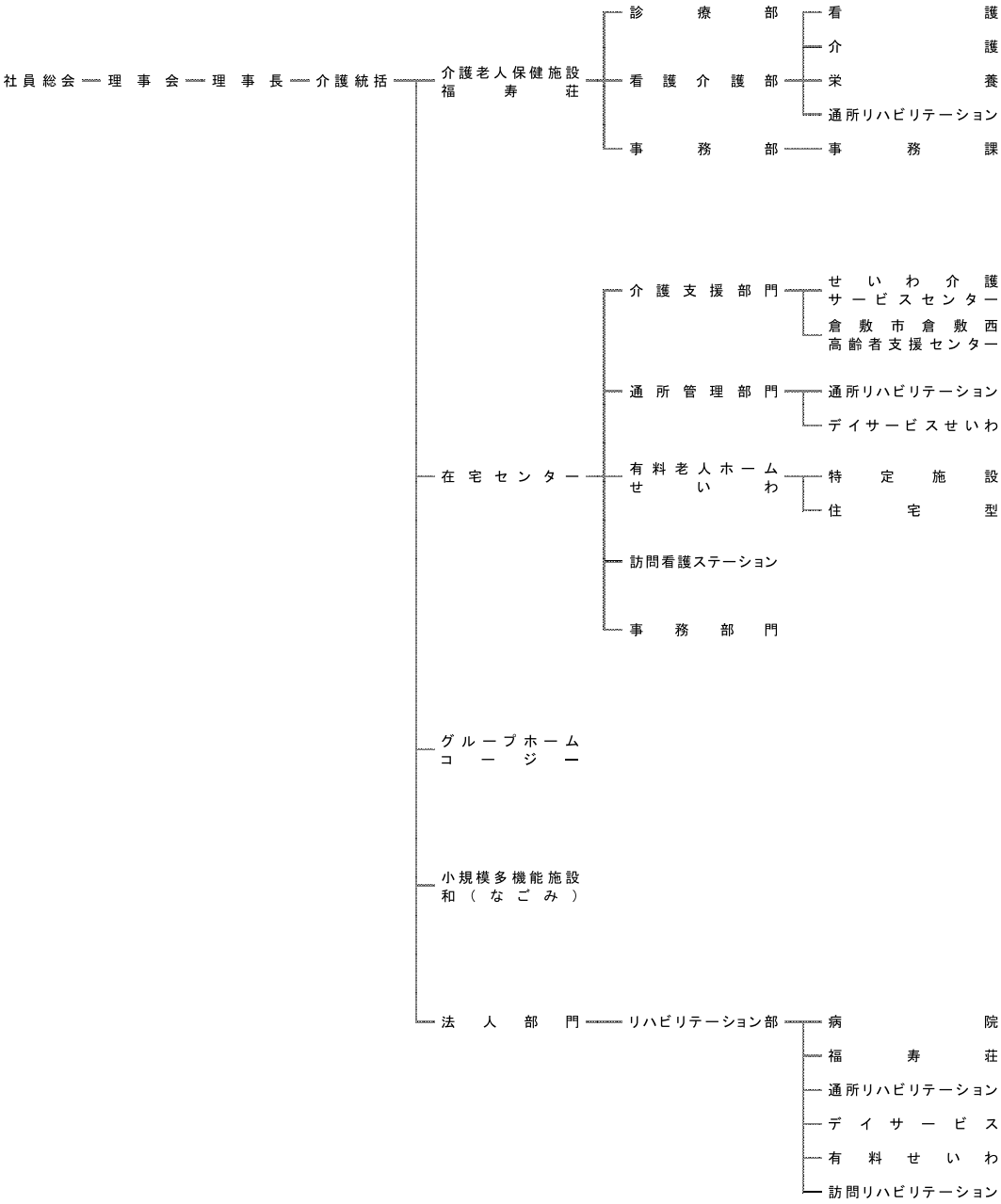
職 種 所 属		医 師	看 護 師	保 健 師	薬 劑 師	管 理 栄 養 士	放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	臨 床 工 学 技 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	言 語 聴 覚 士	歯 科 衛 生 士	視 能 率 療 法 士	介 護 福 祉 士	介 護 福 祉 士	社 会 福 祉 士	支 援 相 談 員	介 護 支 援 専 門 員	ク ラ ー 員	事 務 員	薬 劑 助 手	用 務 員	送 迎 員	合 計	
病 院	診 療 部	19																								19
	看 護 部		2																							2
	外 来		18										1							2						21
	2 病 棟		35												4	5				1						45
	3 病 棟		25												9	4				1						39
	4 病 棟		21												8	2				1						32
	5 病 棟		22												2	4										28
	栄 養 科					4																				4
	検 査 科							7	1																	8
	放 射 線 科						6																			6
	薬 剤 科				6																		1			7
	病 院 リ ハ ビ リ									23	16	7	2									3				51
	健 診 部	1	2	2				1														6				12
	医 療 事 務 部																					2				2
	医 事 課																					15				15
	医 療 秘 書 課																					2				2
	医 療 連 携 推 進 部																	4	1			1				6
	総 務 部																					2				2
	庶 務 課																					2		3		5
	人 事 課																					3				3
	企 画 IT 課																					2				2
	経 理 部																					3				3
介 護 部 門	福 寿 荘	1	21							7	3	1			1	56	12		3	2		2				109
	通 所 リ ハ ビ リ	1	4							5	3					10	5					3			8	39
	介護サービスセンター																			9		1				10
	訪問看護ステーション		9							1	4															14
	高齢者支援センター			1														1		8						10
	有料老人ホームせいわ		7									1				29	4	1	1	1		2				46
	デ イ サ ー ビ ス		4								1					7	4		2						4	22
	コ ー ジ ー															16	1									17
	和		1													8	4			1						14
合 計		22	171	3	6	4	6	8	1	36	27	9	2	1	1	149	45	6	7	21	5	49	1	3	12	595

※非常勤を含む

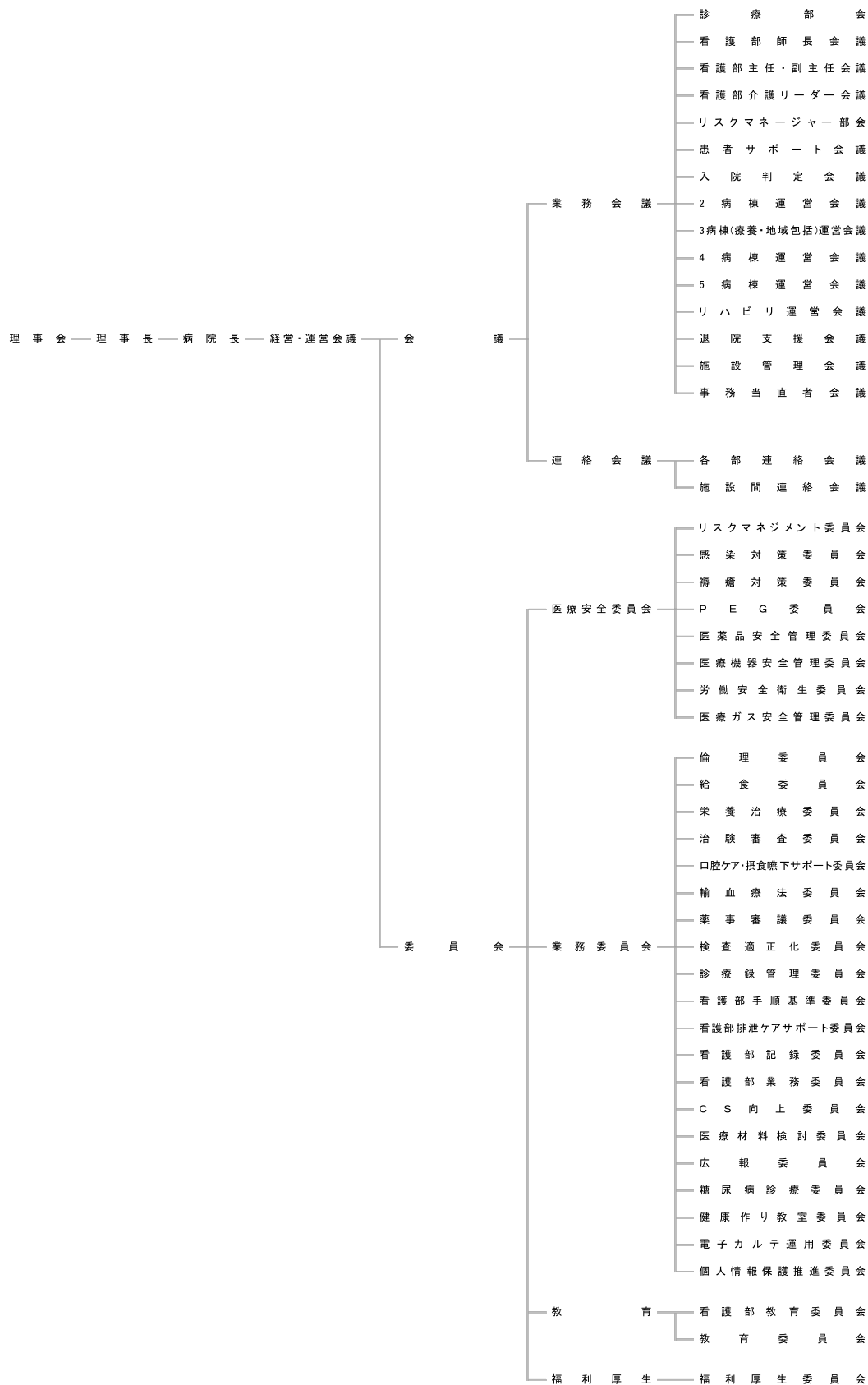
倉敷記念病院



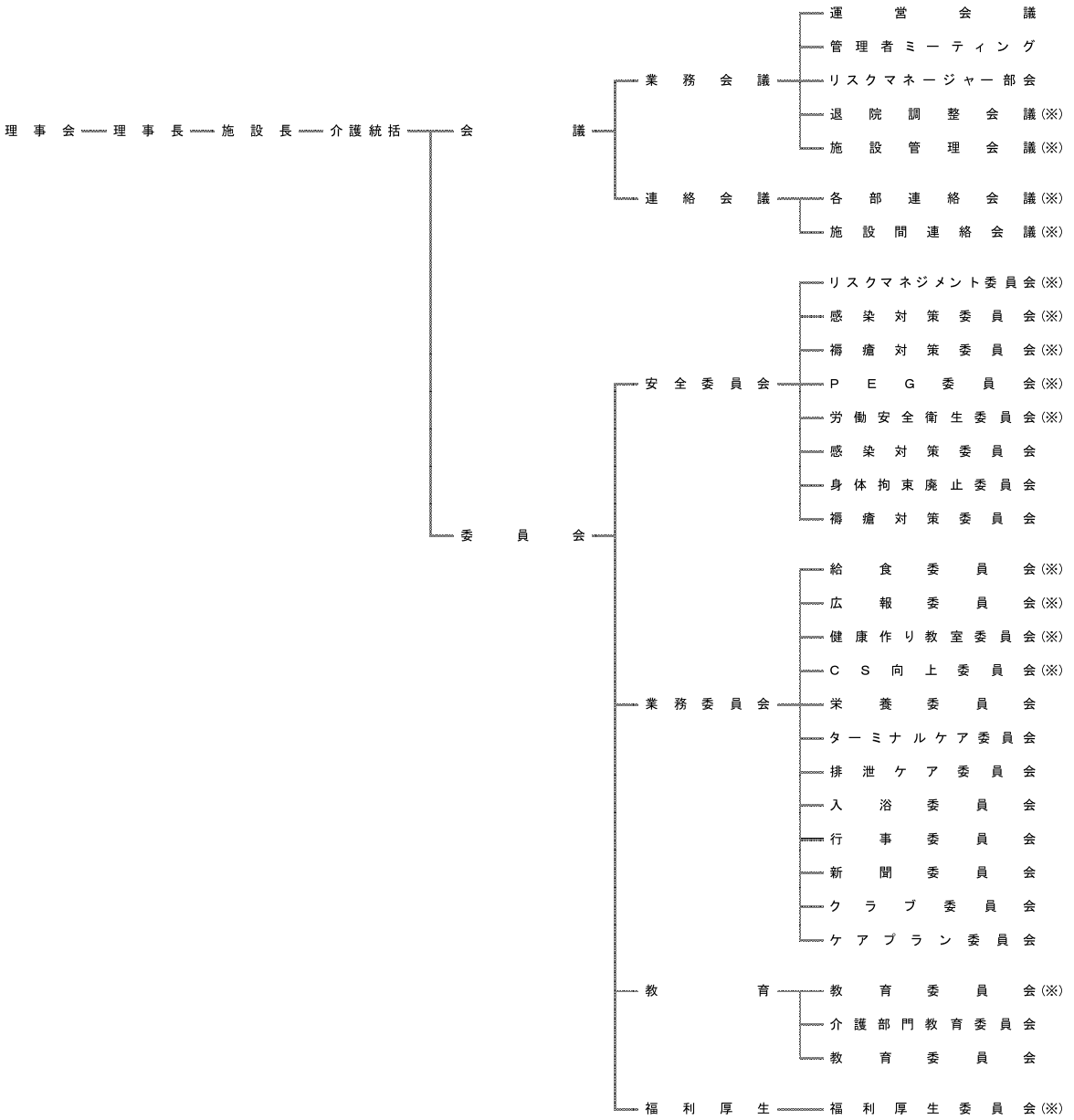
介護部門



倉敷記念病院 会議・委員会

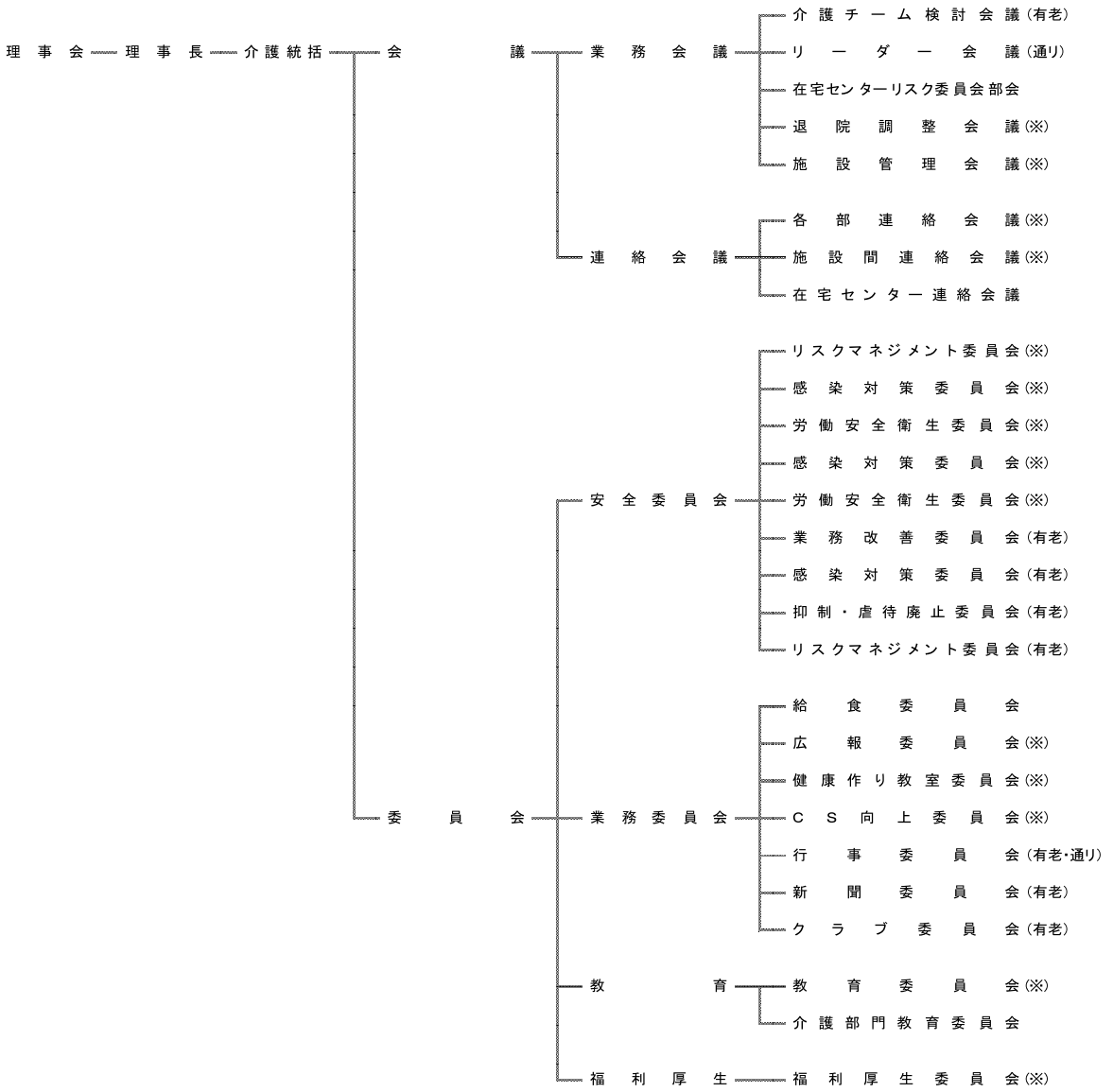


介護老人保健施設福寿荘 会議・委員会



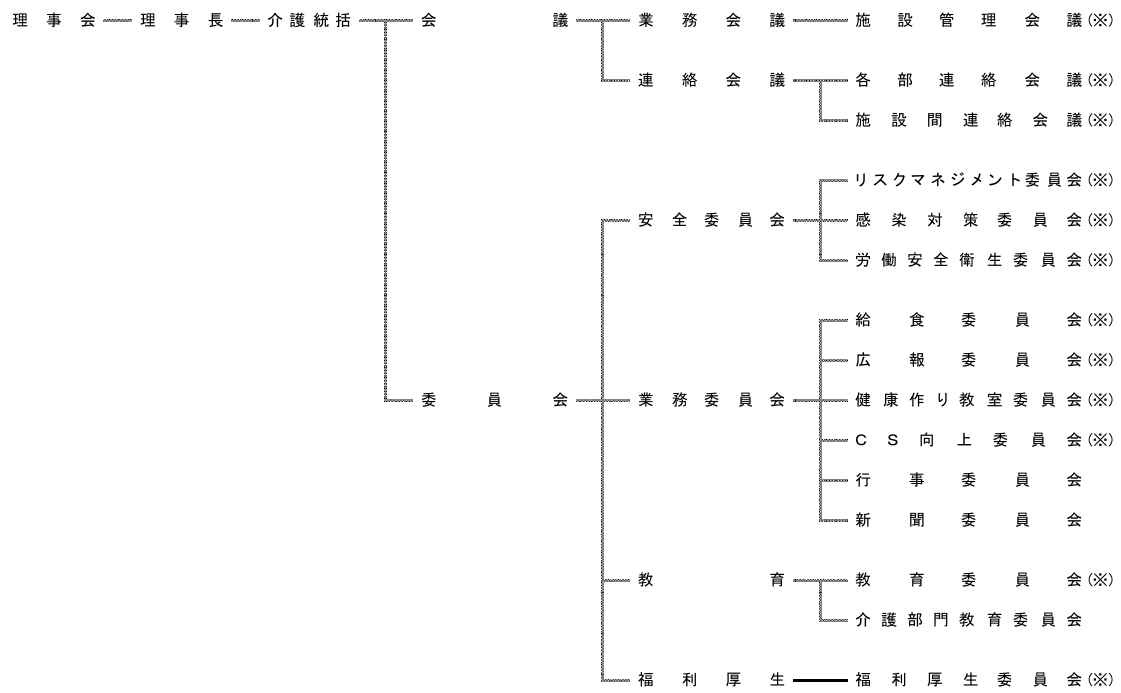
(※)は、医療法人誠和会<中島地区>で共通のもの

誠和会在宅センター 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会<中島地区>で共通のもの

グループホームコージー・小規模多機能和 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会<中島地区>で共通のもの

統計資料

倉敷記念病院 統計

1 日平均外来患者数 ※		204.6
外来レセプト件数		38,587
1 日平均入院患者数		177.4
一般病棟	平均入院患者数	43.8
	稼働率	87.6%
	平均在院日数	16.2
地域包括ケア病棟	平均入院患者数	12.6
	稼働率	84.3%
	平均在院日数	27.5
回リハ病棟	平均入院患者数	44.5
	稼働率	89.0%
	平均在院日数	63.4
療養病棟	平均入院患者数	28.8
	稼働率	92.9%
	平均在院日数	87.1
特殊疾患病棟	平均入院患者数	47.6
	稼働率	99.2
	平均在院日数	810.7
新患患者数		5,031
救急搬入件数		202
救急搬入件数(夜間・休日)		84
診療科別手術件数	耳鼻咽喉科	57
	皮膚科	26
	整形外科	17
処方箋枚数	院内(外来)	402
	院内(入院)	20,711
	院外	49,821

※診療実日数平均

疾患別退院患者 集計表

ICD10 国際疾病分類第 10 版(1992)

大分類一覧

章	ICD コード	分類見出し	退院件数	死亡件数	総合計
1	A00~B99	感染症および寄生虫症	22	2	24
2	C00~D48	新生物	65	38	103
3	D50~D89	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	13		13
4	E00~E90	内分泌、栄養および代謝疾患	34		34
5	F00~F99	精神および行動の障害	20	1	21
6	G00~G99	神経系の疾患	77	3	80
7	H00~H59	眼および付属器の疾患			
8	H60~H95	耳および乳様突起の疾患	16		16
9	I00~I99	循環器系の疾患	193	21	214
10	J00~J99	呼吸器系の疾患	195	38	233
11	K00~K93	消化器系の疾患	102	4	106
12	L00~L99	皮膚および皮下組織の疾患	14		14
13	M00~M99	筋骨格系および結合組織の疾患	57		57
14	N00~N99	尿路性器系の疾患	68	13	81
15	O00~O99	妊娠、分娩および産じょく			
16	P00~P96	周産期に発生した病態			
17	Q00~Q99	先天奇形、変形および染色体異常		3	3
18	R00~R99	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4	1	5
19	S00~T98	損傷、中毒およびその他の外因の影響	195		195
20	V00~Y98	傷病および死亡の外因			
21	Z00~Z99	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	5		5
			1,080	124	1,204

転院統計

紹介元別転院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
倉敷中央病院	32	31	22	26	22	20	23	19	34	25	23	27	304
川崎医科大学付属病院	3	9	3	7	6	5	6	3	8	4	9	8	71
倉敷第一病院	1	1	2	1		1	1	2	3				12
倉敷平成病院	1			1	1	2	1	2		1	1		10
倉敷成人病センター	1		1				1	2	1		1		7
岡山市民病院	1						1	1					3
西崎内科医院	1												1
松田病院		1		1		2						1	5
岡山医療センター			1			1	1		1				4
水島中央病院			1	1	1		1						4
倉敷シテイ病院				1									1
村上脳神経外科					1					1			2
水島第一病院					1								1
倉敷北病院						1							1
水島協同病院							1			2			3
プライムホスピタル玉島							1						1
岡山労災病院							1	1					2
岡山旭東病院										1			1
県立広島病院										1			1
水島協同病院											1		1
福山市民病院											1		1
計	40	42	30	38	32	32	38	30	47	35	36	36	436

倉敷中央病院からの転院患者数(内訳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳外・脳卒	8	7	5	4	5	2	8	6	7	7	2	3	64
呼吸器内/外	6	6	3	2	2	2	3	4	1	3	5	4	41
循環器	4	5	3	3	3	1	1	3	3	4	1	3	34
整形	7	4	5	5	5	3	1	1	6	3	4	2	46
消化器	1	2	3	2	2	2	1	2	4	1	2	6	28
救急	2			1		2	1		3	1	4	1	15
外/心外	1	2	2	2	3	1		2	2	2	2	1	20
内科	1		1	2		2	4	1	3		1	2	17
泌尿器科										1		1	2
糖尿病・内分泌		2											2
腎内				2									2
耳鼻咽喉科				1	2								3
血内	1	1				3			2			1	8
神内							1		1	2	2		6
総合診療科	1	1		1		2	2		2	1		1	11
皮膚科				1			1						2
リウマチ・膠原病科												1	1
形成		1										1	2
消化器外科													0
耳鼻科・頸部外科													0
合計	32	31	22	26	22	20	23	19	34	25	23	27	304

リハビリテーション部

1. 回復期リハビリテーション病棟実績

1 日平均提供単位数	5.3	単位
在宅復帰率	90	%
重症患者率	45.5	%
重症患者回復率	81.1	%
実績指数(10～3月の6か月平均)	64.0	
平均在院日数	63.3	日

2. VF(嚥下造影検査) VE(嚥下内視鏡検査)

件数実績

VF 81 件

VE 308 件

摂食機能療法 3520 件

3. 算定リハビリテーション料

脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ

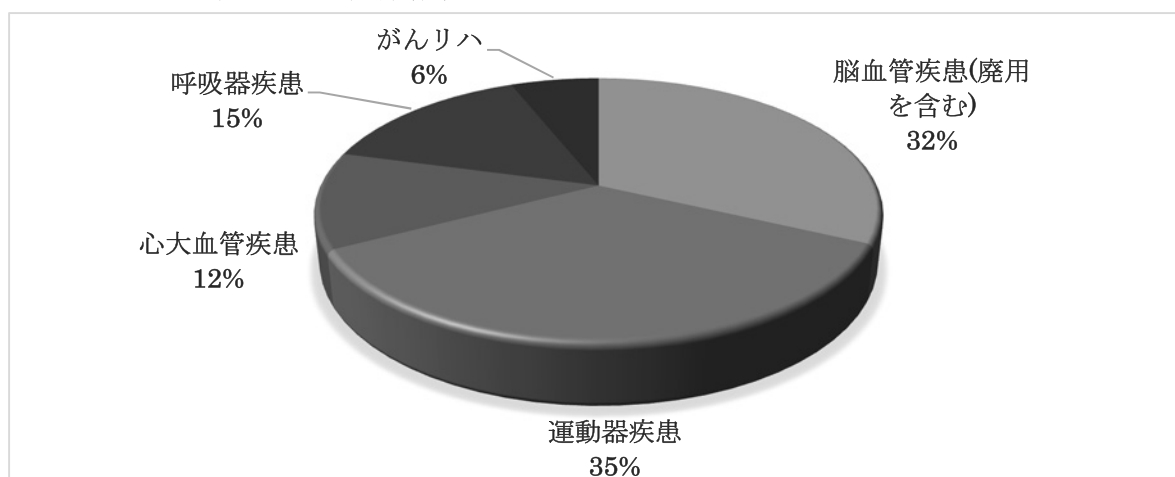
運動器疾患リハビリテーション料Ⅰ

心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ

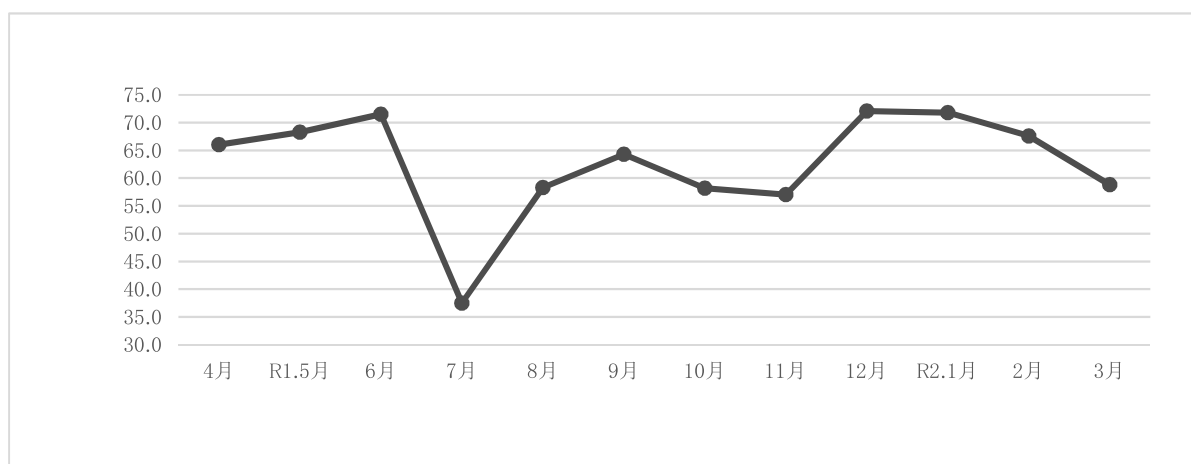
呼吸器リハビリテーション料Ⅰ

がん患者リハビリテーション料

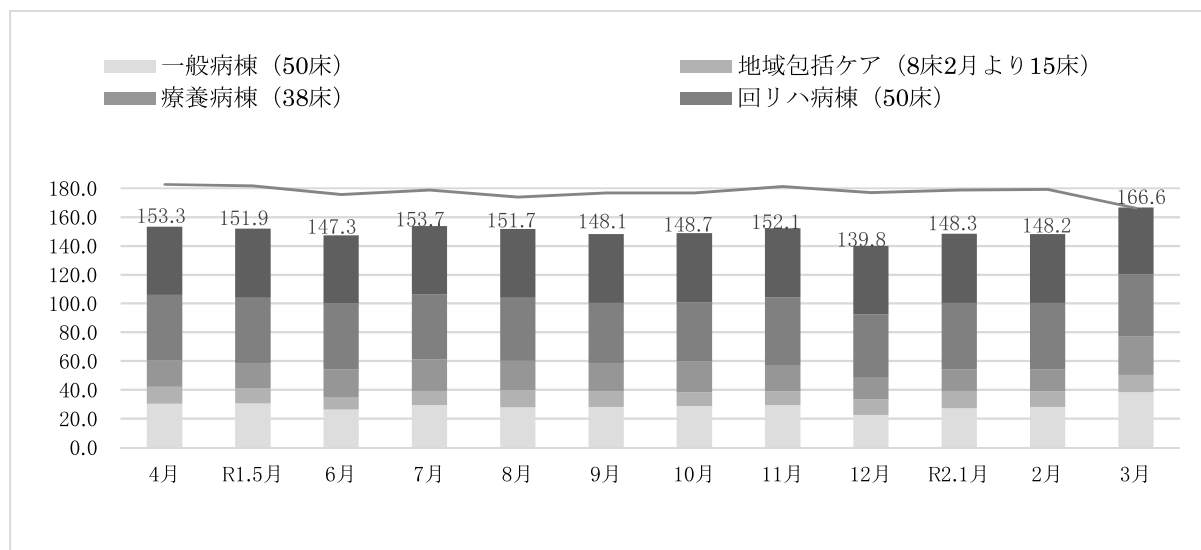
4. リハビリ実施患者の疾患別割合(%)



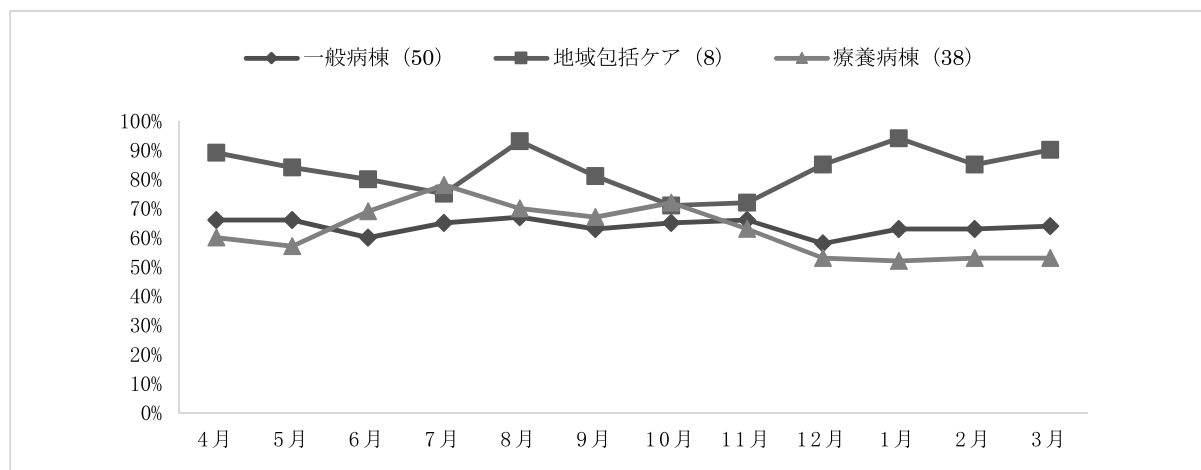
5. FIM 実績指数



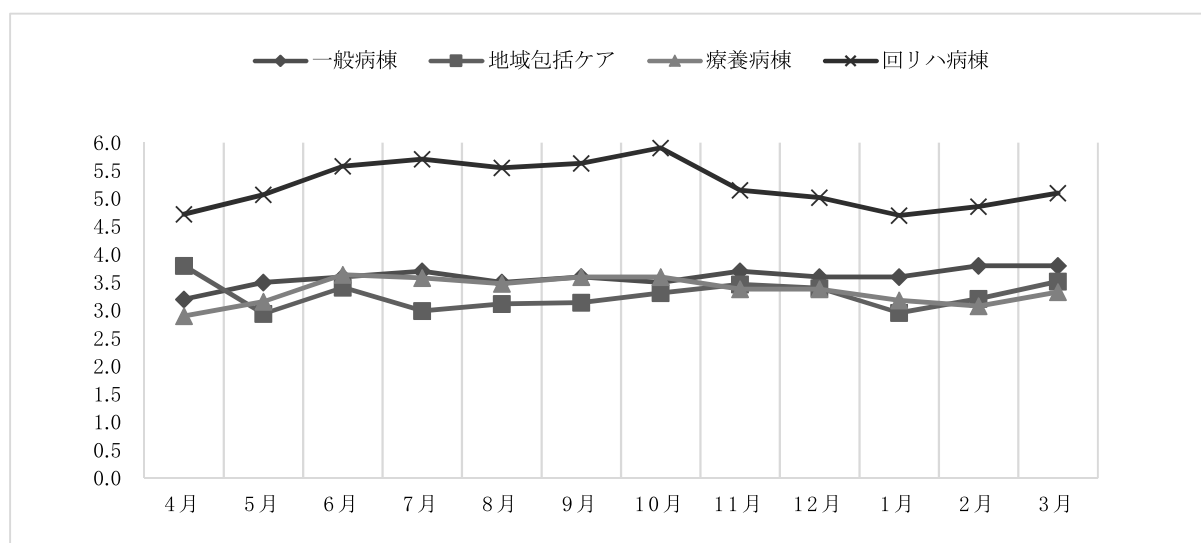
6. リハビリ実施患者数(名)



7. リハビリ対象患者の割合(%)



8. 1患者あたりの平均実施単位数(単位)

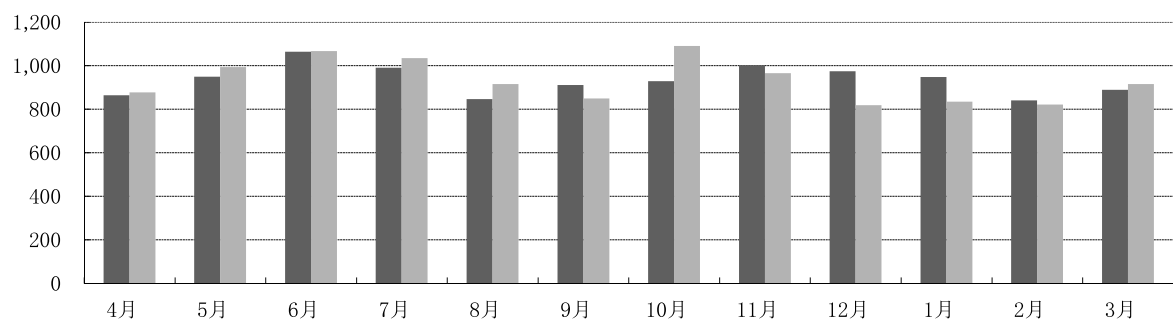


単純撮影 検査集計

	単純撮影						計	前年比較			稼働 日数	AV
	外来	病棟	ポータル ブル	健診	福 寿	ますみ		前年	前年比	増減		
4 月	402	118	80	245	19	0	864	877	98.5%	-13	23	38
5 月	387	112	59	361	30	0	949	993	95.6%	-44	20	47
6 月	393	115	77	445	34	0	1,064	1,067	99.7%	-3	22.5	47
7 月	406	125	51	400	9	0	991	1,034	95.8%	-43	24	41
8 月	356	110	56	319	5	0	846	916	92.4%	-70	21.5	39
9 月	389	108	75	331	8	0	911	849	107.3%	62	21	43
10 月	331	113	103	365	17	0	929	1,090	85.2%	-161	24	39
11 月	388	98	108	395	13	0	1,002	965	103.8%	37	22	46
12 月	382	133	113	336	10	0	974	819	118.9%	155	22.5	43
1 月	379	123	111	328	7	0	948	835	113.5%	113	21	45
2 月	302	132	115	288	4	0	841	822	102.3%	19	20.5	41
3 月	297	115	105	367	5	0	889	915	97.2%	-26	23	39
合 計	4,412	1,402	1,053	4,180	161	0	11,208	11,182	100.2%	26	265	42

単純撮影

■今年度 ■前年度

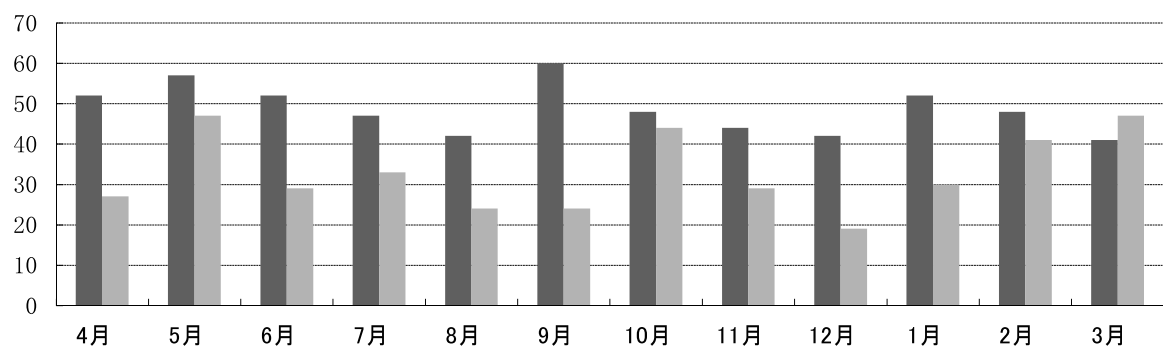


骨密度 検査集計

	骨密度						前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	ますみ	計	前年	前年比	増減		
4月	51	1	0	0	0	52	27	192.6%	25	23	2
5月	54	2	1	0	0	57	47	121.3%	10	20	3
6月	47	2	3	0	0	52	29	179.3%	23	22.5	2
7月	38	2	7	0	0	47	33	142.4%	14	24	2
8月	36	3	3	0	0	42	24	175.0%	18	21.5	2
9月	56	3	1	0	0	60	24	250.0%	36	21	3
10月	42	1	5	0	0	48	44	109.1%	4	24	2
11月	41	1	2	0	0	44	29	151.7%	15	22	2
12月	36	1	5	0	0	42	19	221.1%	23	22.5	2
1月	46	2	4	0	0	52	30	173.3%	22	21	2
2月	42	0	6	0	0	48	41	117.1%	7	20.5	2
3月	39	0	2	0	0	41	47	87.2%	-6	23	2
合計	528	18	39	0	0	585	394	148.5%	191	265	2

骨密度検査

■今年度 ■前年度

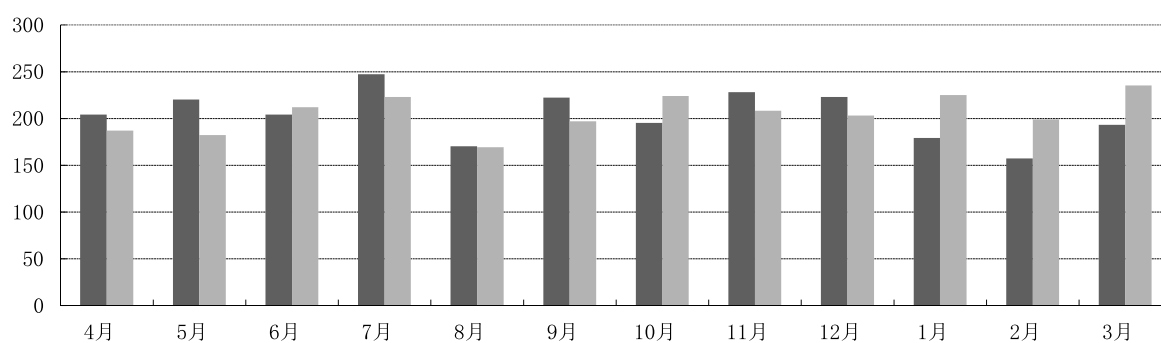


CT 検査集計

	CT					計	前年比較			稼働日 数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	ますみ		前年	前年比	増減		
4 月	144	58	1	1	0	204	187	109.1%	17	23	9
5 月	149	65	2	4	0	220	182	120.9%	38	20	11
6 月	139	57	6	2	0	204	212	96.2%	-8	22.5	9
7 月	165	76	5	1	0	247	223	110.8%	24	24	10
8 月	105	62	2	1	0	170	169	100.6%	1	21.5	8
9 月	151	66	1	4	0	222	197	112.7%	25	21	11
10 月	122	70	1	2	0	195	224	87.1%	-29	24	8
11 月	158	70	0	0	0	228	208	109.6%	20	22	10
12 月	155	63	2	3	0	223	203	109.9%	20	22.5	10
1 月	103	75	0	1	0	179	225	79.6%	-46	21	9
2 月	112	43	0	2	0	157	199	78.9%	-42	20.5	8
3 月	113	75	5	0	0	193	235	82.1%	-42	23	8
合 計	1,616	780	25	21	0	2,442	2,464	99.1%	-22	265	9

CT 検査

■今年度 ■前年度

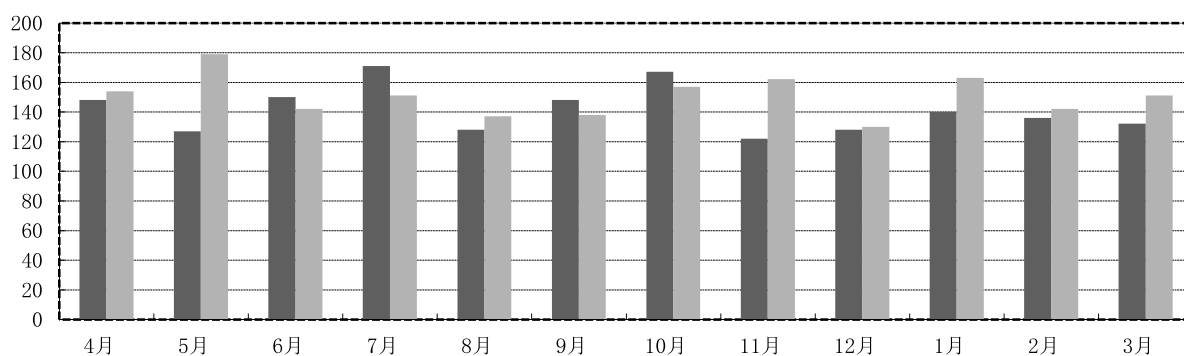


MRI 検査集計

	MRI					計	前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	ますみ		前年	前年比	増減		
4 月	121	24	3	0	0	148	154	96.1%	-6	23	6
5 月	105	21	1	0	0	127	179	70.9%	-52	20	6
6 月	118	26	5	1	0	150	142	105.6%	8	22.5	7
7 月	132	31	8	0	0	171	151	113.2%	20	24	7
8 月	98	26	4	0	0	128	137	93.4%	-9	21.5	6
9 月	115	26	6	1	0	148	138	107.2%	10	21	7
10 月	137	27	3	0	0	167	157	106.4%	10	24	7
11 月	97	21	4	0	0	122	162	75.3%	-40	22	6
12 月	99	25	4	0	0	128	130	98.5%	-2	22.5	6
1 月	107	29	4	0	0	140	163	85.9%	-23	21	7
2 月	107	27	2	0	0	136	142	95.8%	-6	20.5	7
3 月	103	27	2	0	0	132	151	87.4%	-19	23	6
合 計	1,339	310	46	2	0	1,697	1,806	94.0%	-109	265	6

MRI 検査

■今年度 ■前年度

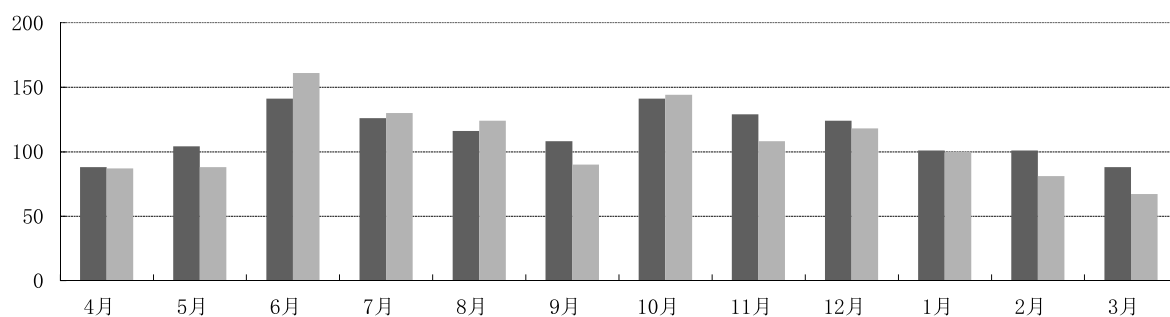


TV 検査集計

	TV						前年比較			稼働日数	AV
	外来	病棟	健診	福寿	ますみ	計	前年	前年比	増減		
4 月	1	9	78	0	0	88	87	101.1%	1	23	4
5 月	0	8	95	1	0	104	88	118.2%	16	20	5
6 月	7	8	126	0	0	141	161	87.6%	-20	22.5	6
7 月	0	6	120	0	0	126	130	96.9%	-4	24	5
8 月	5	9	101	1	0	116	124	93.5%	-8	21.5	5
9 月	4	13	91	0	0	108	90	120.0%	18	21	5
10 月	1	11	128	1	0	141	144	97.9%	-3	24	6
11 月	2	9	117	1	0	129	108	119.4%	21	22	6
12 月	2	14	107	1	0	124	118	105.1%	6	22.5	6
1 月	3	6	91	0	1	101	100	101.0%	1	21	5
2 月	1	3	97	0	0	101	81	124.7%	20	20.5	5
3 月	3	5	80	0	0	88	67	131.3%	21	23	4
合 計	29	101	1,231	5	1	1,367	1,298	105.3%	69	265	5

TV 検査

■今年度 ■前年度



2019 年度(H31,R1 年度)検体検査

H30 年度		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
生化学	HITACHI 7180	2,316	2,471	2,394	2,588	2,283	2,293	2,505	2,275	2,292	2,184	1,991	2,304	27,896
	HLC723G11	703	783	772	846	712	690	787	723	663	657	604	691	8,631
	生化学 その他	19	27	19	32	22	19	12	24	29	17	10	11	241
血液	XT-2000i	1,099	1,219	1,155	1,241	1,135	1,134	1,190	1,121	1,141	1,052	970	1,145	13,602
	目視	117	175	136	159	159	140	136	149	181	143	140	174	1,809
	COAGTRON	110	148	116	150	134	133	129	131	139	131	122	134	1,577
	血液 その他合計	30	24	27	29	26	26	33	22	26	32	20	35	330
免疫	AIA600 II	422	456	400	491	378	442	422	412	433	425	382	444	5,107
	免疫 その他合計	110	100	68	84	81	86	85	71	93	79	77	77	1,011
尿	US2200	804	928	995	1,021	879	878	994	1,052	942	957	798	985	11,233
	沈渣	439	472	440	524	470	476	490	494	482	487	396	481	5,651
	尿 その他合計	17	17	11	20	11	9	8	15	20	14	10	9	161
一般	OC-SENSOR io	256	300	381	381	312	277	352	342	212	128	155	174	3,270
	一般 その他合計	104	141	83	100	134	150	129	148	220	320	144	86	1,759
輸血	不規則抗体	7	10	4	0	5	2	3	3	5	2	3	4	48
	実施のべ人数	6	10	5	1	6	2	4	3	6	2	3	4	52

検体数を計算しています

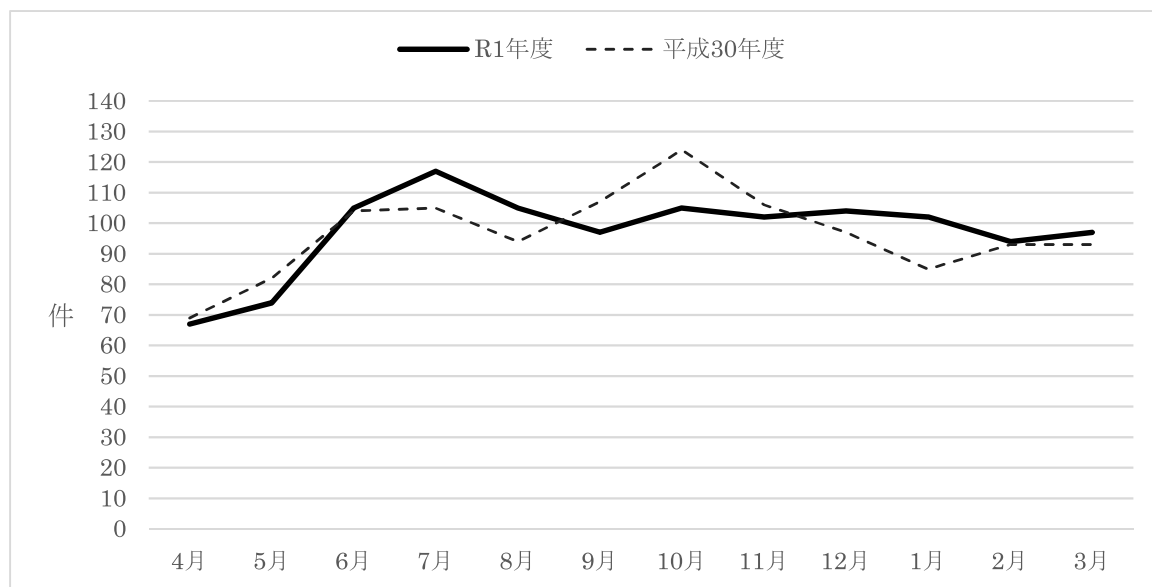
2019 年度(H31,R1 年度)生理機能検査

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
心電図検査 (R-R 含む)	407	511	535	518	430	446	533	547	507	456	433	503	5,826
負荷心電図	4	7	6	4	3	4	2	3	4	3	5	2	47
ホルター心電図	16	8	11	8	5	4	11	9	11	6	5	10	104
脈波伝達速度	10	13	18	20	7	9	13	10	15	15	13	14	157
腹部超音波検査	26	71	85	97	90	93	36	35	30	26	40	28	657
心臓超音波検査	21	25	35	24	18	23	26	12	20	18	20	18	260
頸動脈超音波検査	13	7	9	13	5	5	10	8	6	2	10	9	97
甲状腺超音波検査	2	2	2	3	1	0	1	2	1	1	1	1	17
下肢静脈超音波検査	1	2	3	4	4	3	2	1	1	3	1	2	27
脳波	11	6	8	18	10	10	10	17	8	13	8	5	124
脳誘発電位検査	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
神経・筋機能検査	0	9	8	10	1	9	4	2	5	0	13	9	70
眼科検査	47	44	101	125	141	120	104	92	83	65	35	38	995
肺機能検査	19	28	36	63	58	51	35	19	39	30	20	15	413
睡眠時検査	4	6	10	5	5	3	7	2	3	2	1	3	51
耳鼻科関連検査	54	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	60

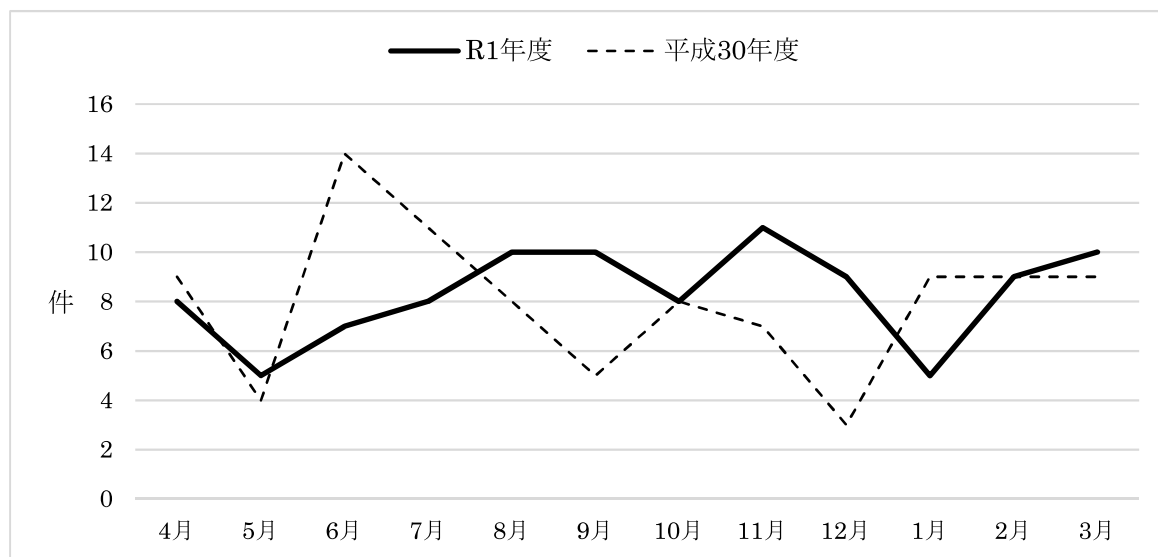
健診の件数も含む(ただし 2018.5 より腹部超音波検査 健診検査技師実施分除外)
言語聴覚士実施分の耳鼻科関連検査は除外(2019.5 より)

内視鏡

(1)胃・十二指腸内視鏡 実施件数

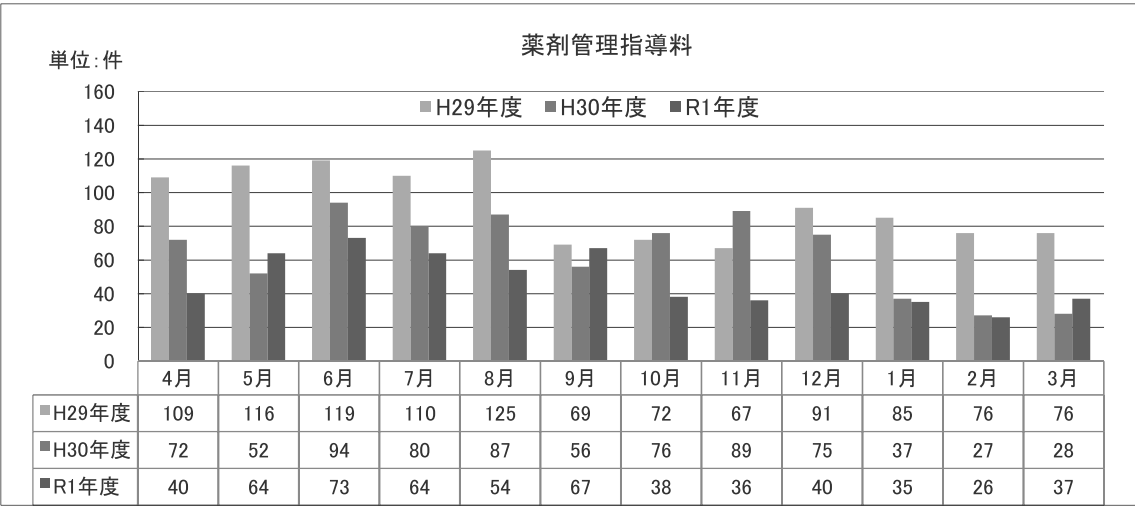


(2)大腸内視鏡 実施件数



薬剤管理指導件数 380 点、325 点 574 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（31 床）対象



退院時薬剤情報管理指導料（退院時に算定） 90 点 282 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（31 床）対象

病棟薬剤業務実施加算（入院基本料への加算） 100 点 / 週 1 回

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（31 床）対象

薬剤総合評価調整加算（入院 退院時に 1 回） 250 点 15 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（31 床）・回復期リハビリ病棟（50 床）対象

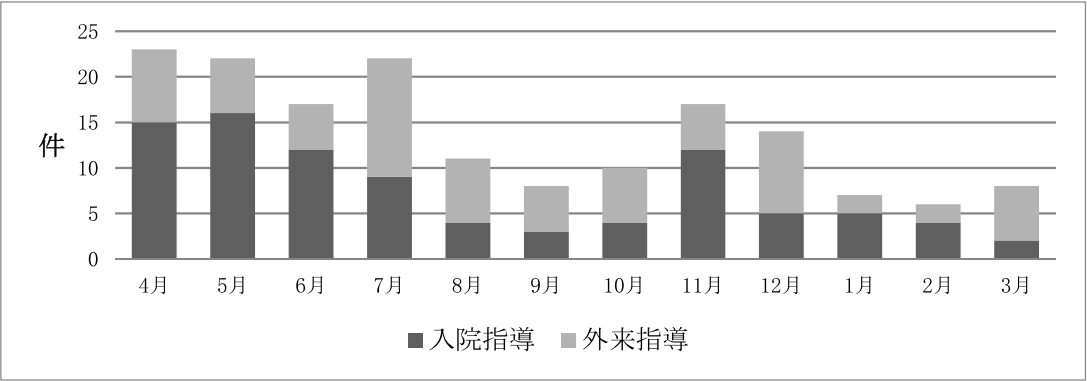
入院中の患者について、入院前に 6 種類以上の内服薬（特に規定するものを除く。）が処方されていた患者について、当該処方の内容を総合的に評価及び調整し、当該患者の退院時に処方する内服薬が 2 種類以上減少した場合、退院時 1 回に限り所定点数に加算する。

薬剤総合評価調整管理料（外来） 250 点 0 件

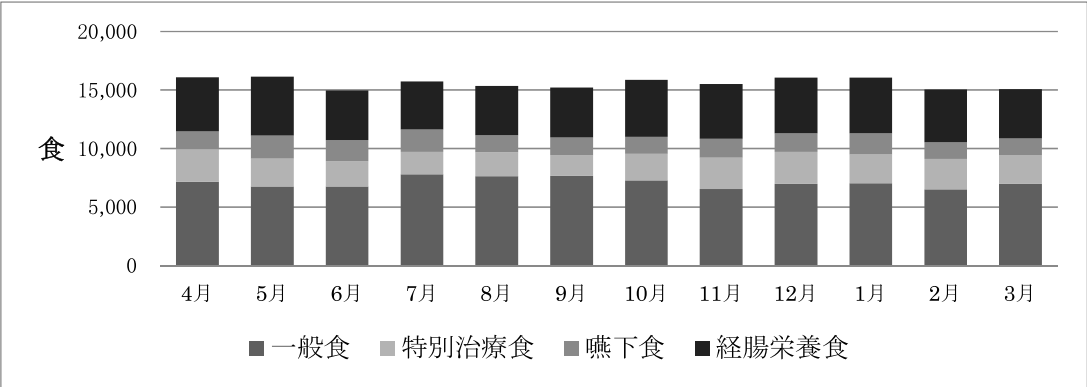
入院中の患者以外の患者であって、6 種類以上の内服薬（特に規定するものを除く。）が処方されていたものについて、当該処方の内容を総合的に評価及び調整し、当該患者に処方する内服薬が 2 種類以上減少した場合に、月 1 回に限り所定点数を算定する。

栄養科実績

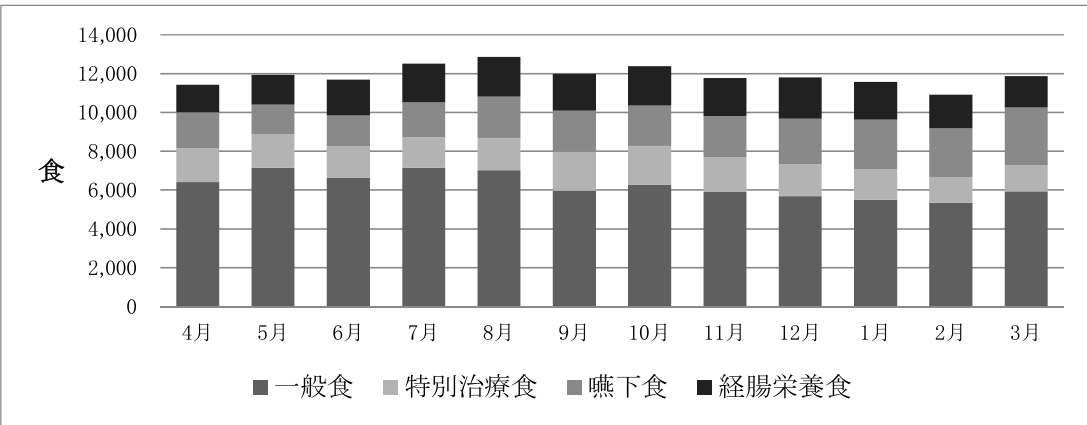
(1) 栄養指導件数



(2) 提供食数 集計（一般食・特別治療食・嚥下食・経腸栄養食）
病院



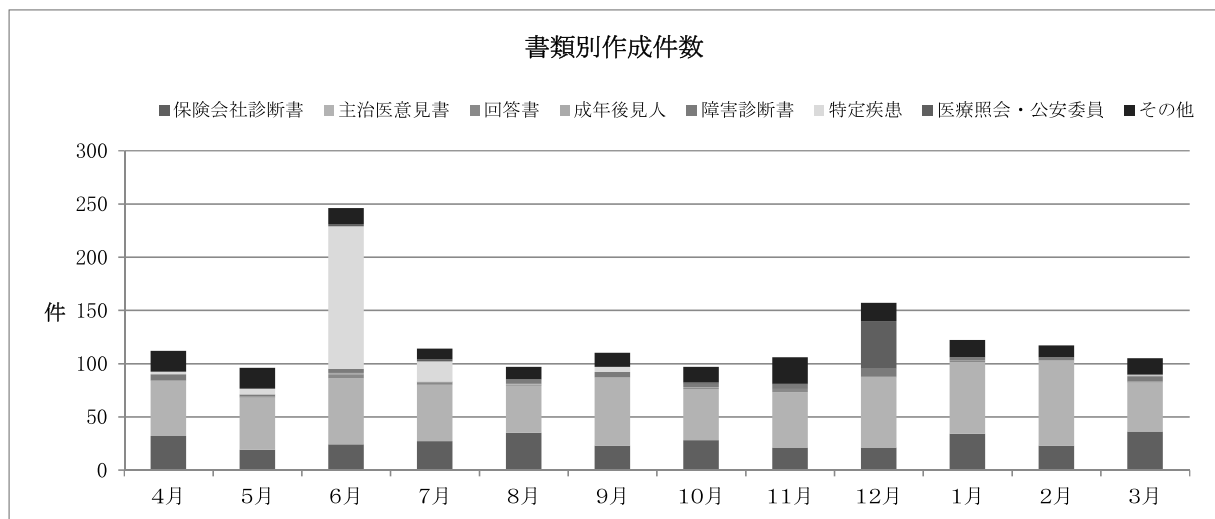
福寿荘



医療秘書課実績

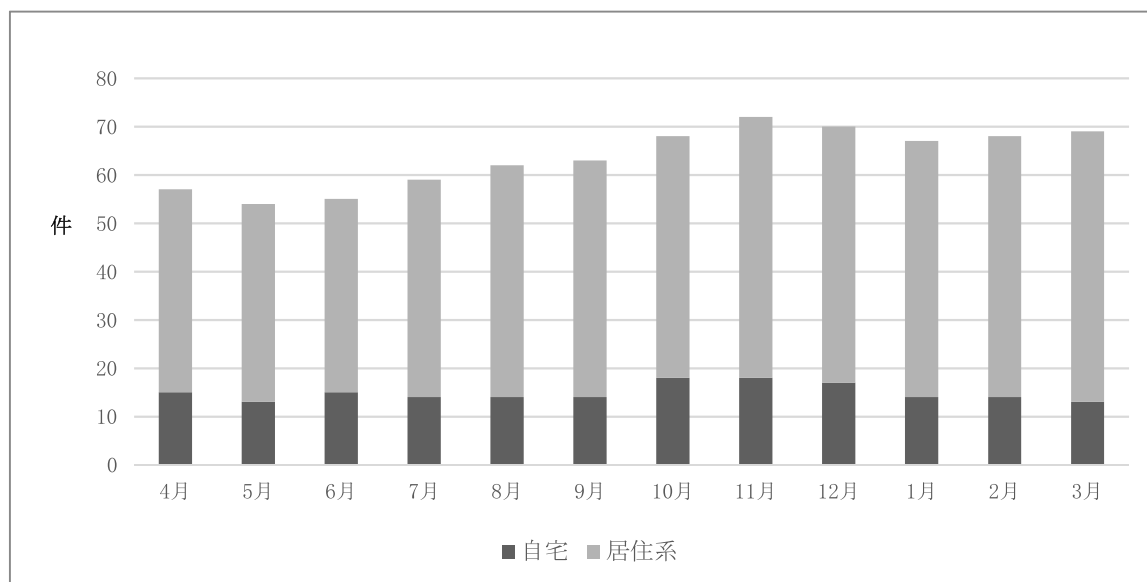
預かり書類別件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	総 件数
保険会社診断書	32	19	24	27	35	23	28	21	21	34	23	36	323
主治医意見書	52	49	62	53	44	64	48	52	66	67	80	46	683
回答書	0	1	4	2	1	0	1	3	1	2	0	1	16
成年後見人	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
障害診断書	6	2	4	1	4	5	3	4	7	3	3	5	47
特定疾患	2	5	134	19	0	5	0	0	0	0	0	1	166
医療照会・公安 委員	1	1	2	2	0	0	1	1	45	0	0	1	54
その他	19	19	15	10	12	13	15	25	17	16	11	15	187
作成件数 (医療秘書課)	112	96	246	114	97	110	97	106	157	122	117	105	1,479



訪問診療件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
自宅	15	13	15	14	14	14	18	18	17	14	14	13
居住系	42	41	40	45	48	49	50	54	53	53	54	56
合計	57	54	55	59	62	63	68	72	70	67	68	69



健康診断受診者 推移

	ドック人数			一般健診人数			企業外健診人数			倉敷けんしん (市民健診)人数			産業医件数		
	H29 年度	H30 年度	R1 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
4 月	108	112	132	154	197	153	320	372	411	0	0	0	12	12	12
5 月	147	140	161	227	263	228	276	300	248	0	0	0	12	12	12
6 月	204	220	204	183	209	272	186	132	117	185	240	172	12	12	12
7 月	184	192	200	329	181	202	281	255	263	233	187	195	12	12	12
8 月	139	182	168	152	134	197	277	287	312	168	134	154	12	12	12
9 月	134	147	156	177	153	223	1,016	941	753	178	136	209	12	12	12
10 月	196	238	172	185	223	184	573	704	1,095	325	270	267	12	12	12
11 月	201	168	171	197	234	207	354	397	415	235	300	288	12	12	12
12 月	147	156	193	138	152	159	128	80	46	217	193	148	12	12	12
1 月	173	162	159	105	120	161	76	82	89	188	200	259	12	12	12
2 月	318	166	178	106	144	136	79	33	62	5	2	7	12	12	12
3 月	134	148	191	169	207	212	520	406	336	7	9	3	12	12	12
年 合 計	2,085	2,031	2085	2,122	2,217	2334	4,086	3,989	4,147	1,741	1,671	1,702	144	144	144

介護部門統計

福寿荘

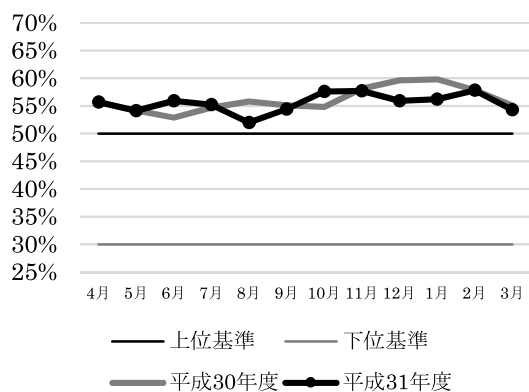
入所内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自宅、在宅系施設	9	4	11	3	3	9	5	5	6	4	7	5	71
倉敷記念病院	5	5	8	10	12	7	12	7	7	10	5	8	96
倉敷第一病院	3		1	5		2			2	4	4	5	26
他医療機関	2	2	1	5			2	3	2	3	2	1	23
介護老人保健施設													0
介護老人福祉施設													0
その他													0
入所合計	19	11	21	23	15	18	19	15	17	21	18	19	216
新規入所者数	14	10	16	14	12	13	14	10	12	16	10	14	155
新規入所者の割合	73.7%	90.9%	76.2%	60.9%	80.0%	72.2%	73.7%	66.7%	70.6%	76.2%	55.6%	73.7%	71.8%

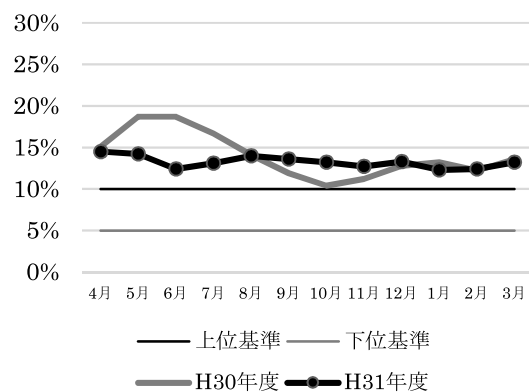
退所内訳

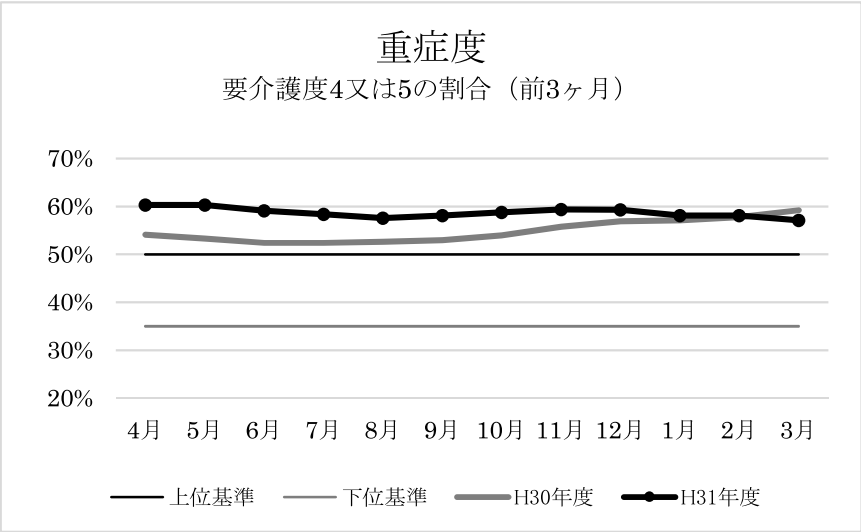
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在宅(1カ月以上)	6	12	10	5	8	12	9	8	8	7	7	7	99
在宅(1カ月未満)							1		1				2
医療機関	4	3	5	11	4	4	5	5	4	10	7	1	63
介護老人保健施設			1					1					2
介護老人福祉施設	1	3	1		1	1	2	1		3	3	3	19
死亡	1	3	2	1	1	4	1	5	2		3	2	25
退所合計	12	21	19	17	14	21	18	20	15	20	20	13	210
在宅復帰率	54.5%	66.7%	58.8%	31.3%	66.7%	70.6%	52.9%	53.3%	61.5%	35.0%	41.2%	63.6%	54.7%

6か月間の在宅復帰率
(前6ヶ月)

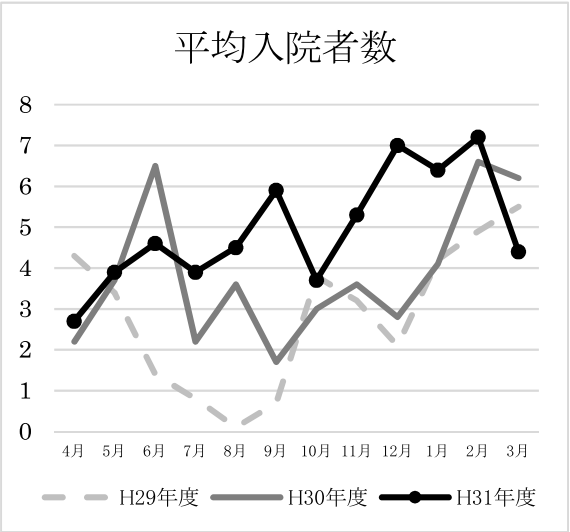
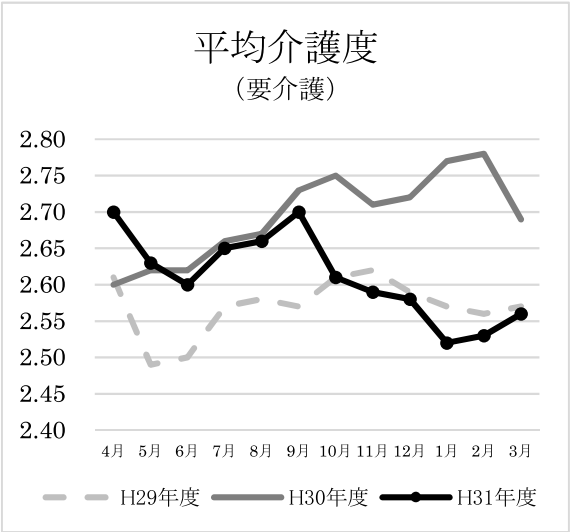
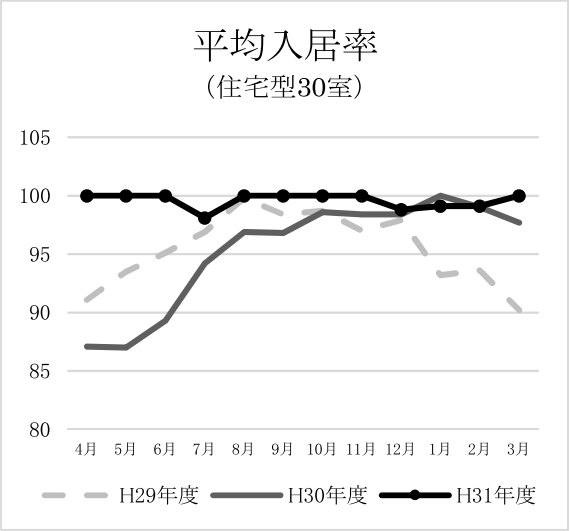
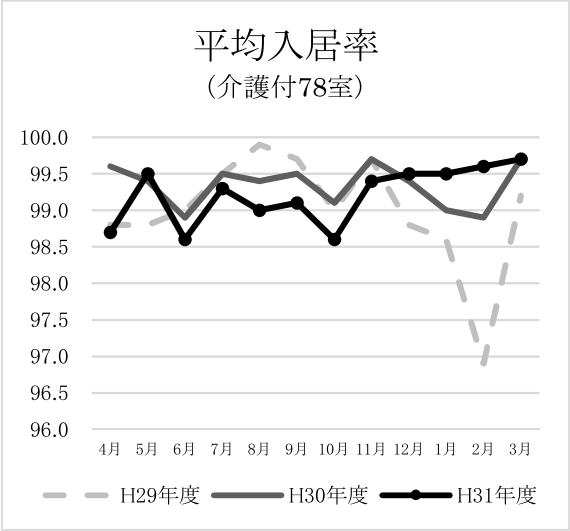


回転率
(前3ヶ月回転率)

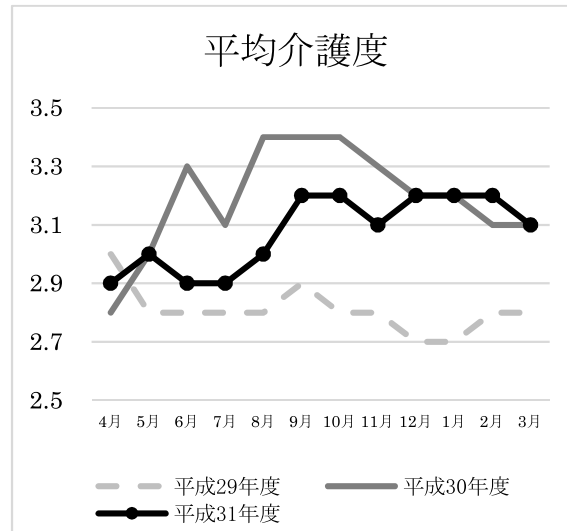




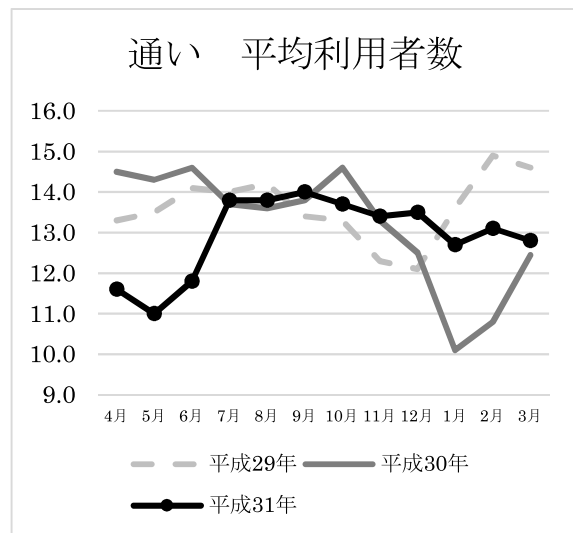
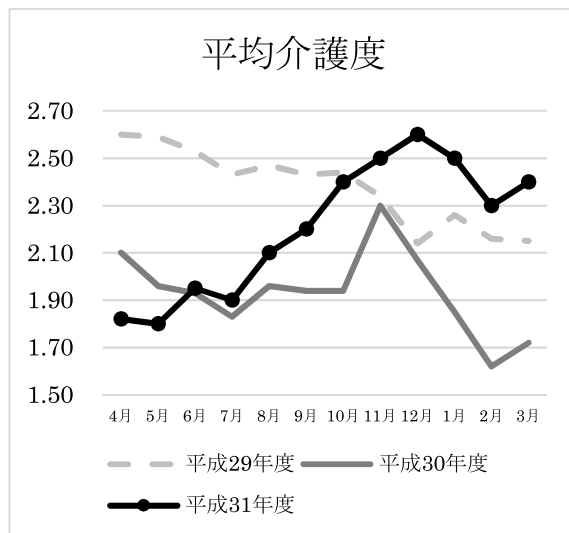
有料老人ホームせいわ



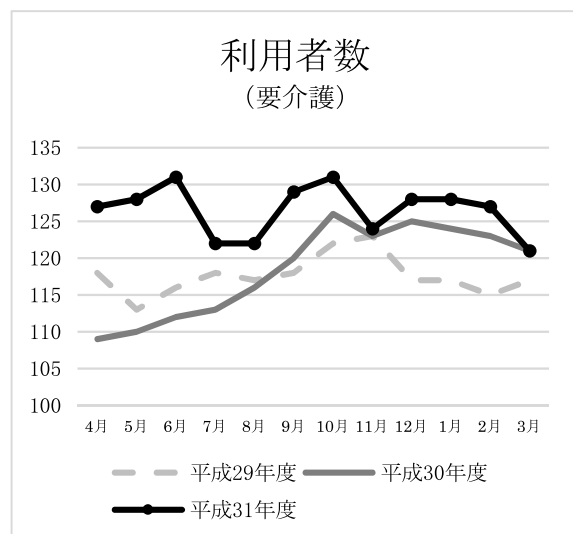
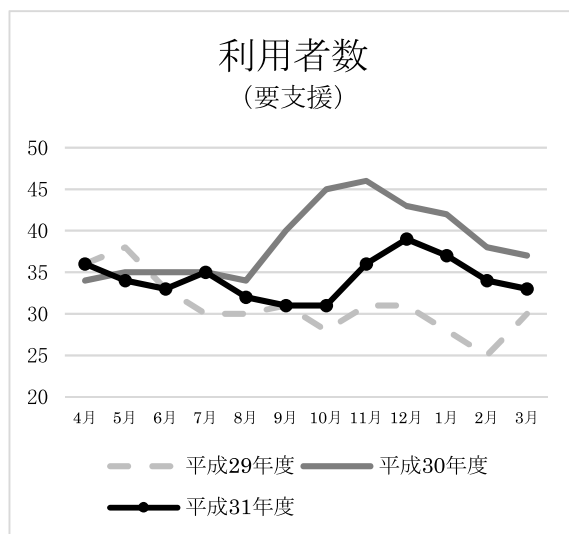
グループホーム コージー

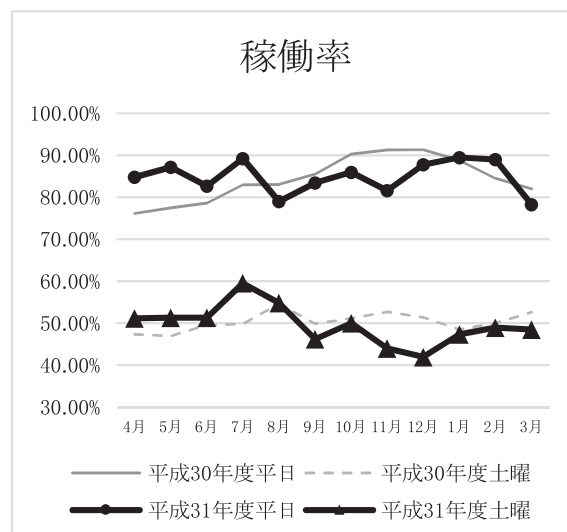


小規模多機能 和

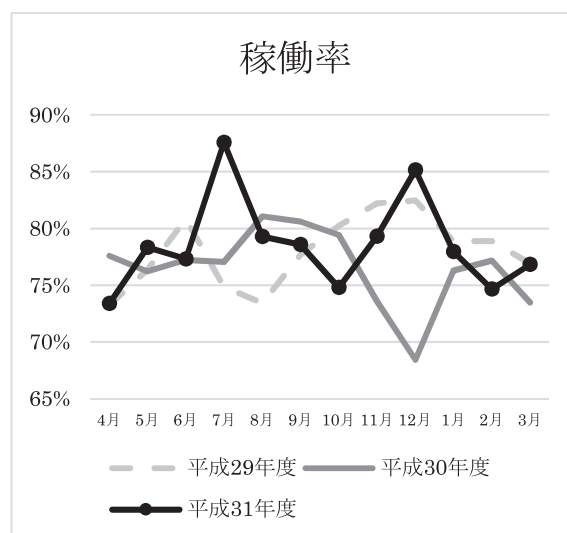
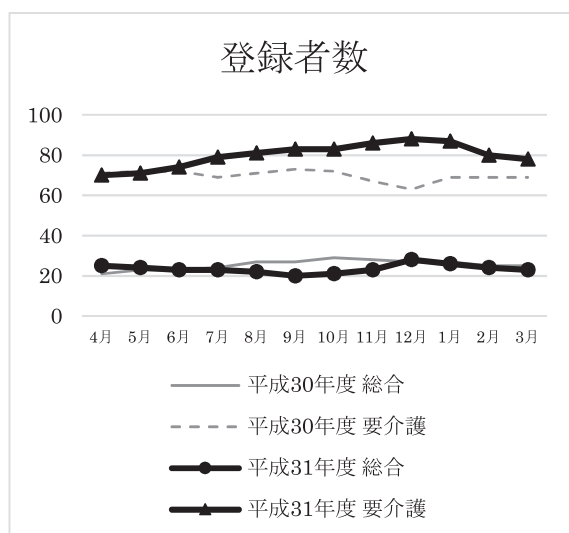


通所リハビリ

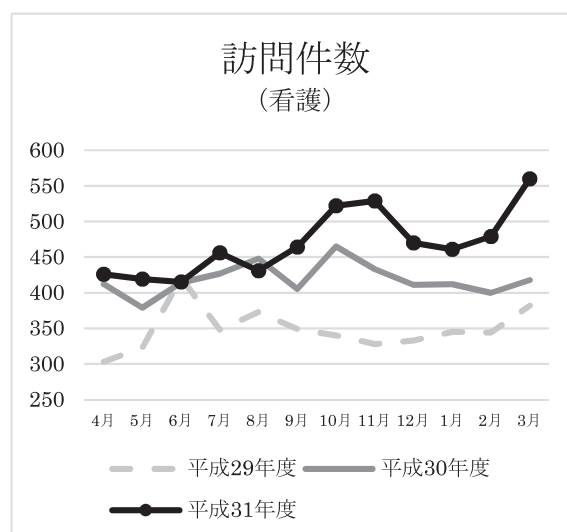
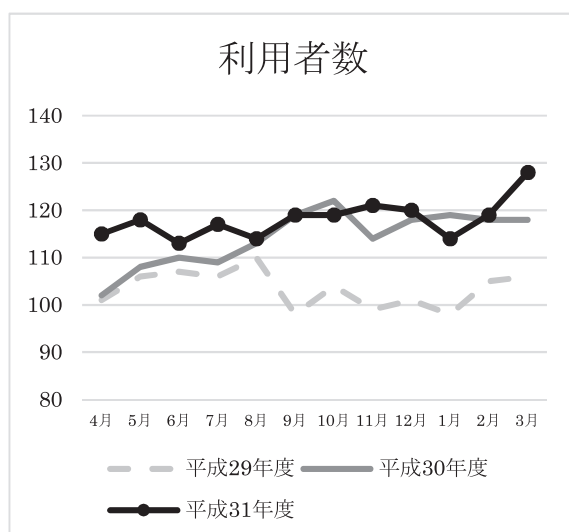


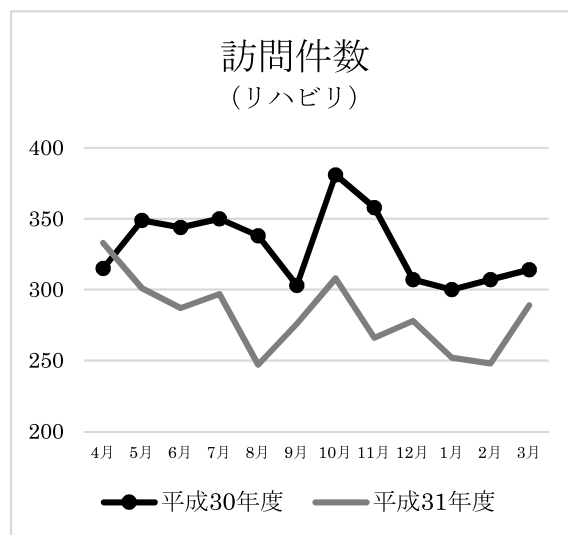


デイサービス

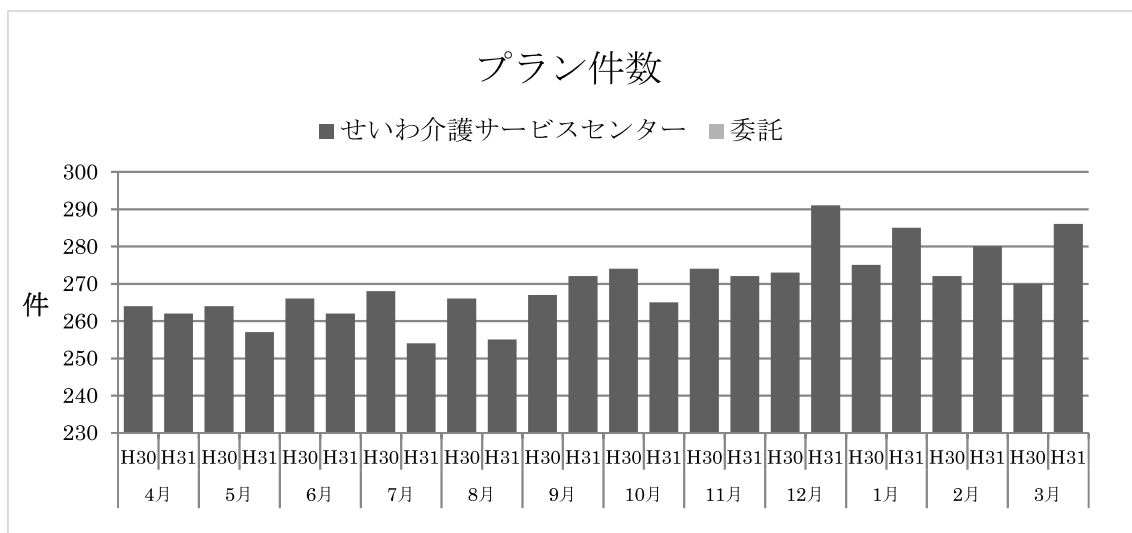


訪問看護ステーション

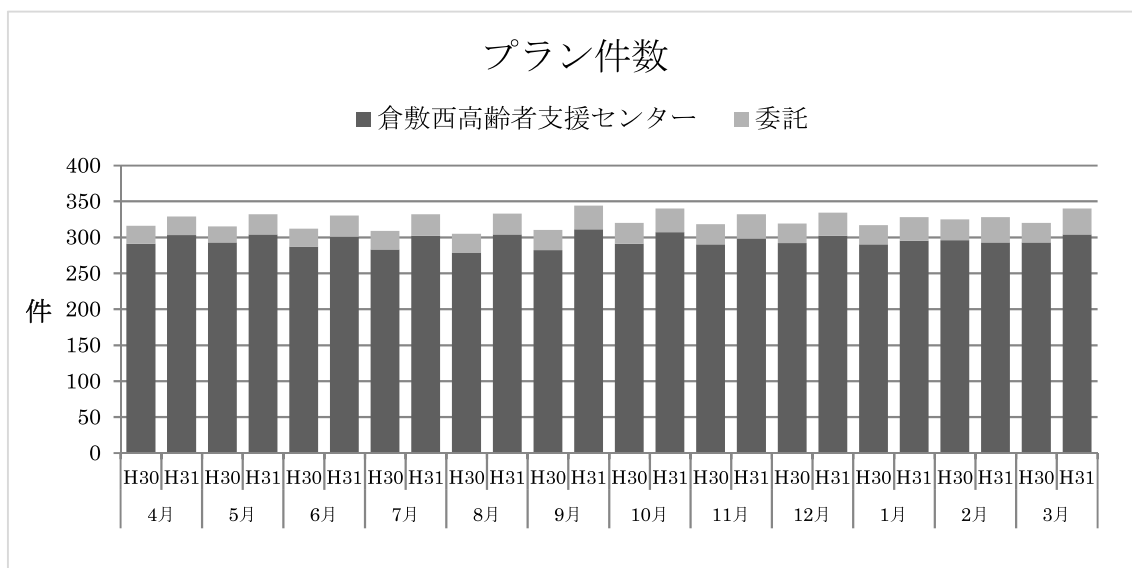




せいわ介護サービスセンター



倉敷西高齢者支援センター



活動実績

診療部長 矢野 達俊

1. 診療案内

循環器内科



理事長・院長

こいで ひさし
小出 尚志

昭和54年 大阪医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器病学会認定循環器専門医
日本医師会認定 産業医
岡山大学医学部 臨床教授
大阪医科大学 非常勤講師



循環器内科部長

よしだ じゅんじ
吉田 潤史

平成13年 香川医科大学卒
医学博士
日本循環器学会循環器専門医
日本内科学会認定内科医

診療内容と科の特色

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、高血圧、心不全、不整脈、などを中心に、心臓疾患全般を対象として幅広く入院・外来診療しています。また、虚血性心疾患の危険因子としての生活習慣病(糖尿病、高コレステロール血症、痛風、肥満など)についても診療と生活指導をしています。外来診療ならびに検査は予約制をとっていますが、緊急時は随時診療いたします。

循環器領域のリハビリテーションとして2013年より適応の心大血管疾患に対して心臓リハビリテーション(外来・入院)を実施しています。

当院では倉敷中央病院をはじめとした地域医療機関と心不全治療の地域連携を進めており、倉敷地域心不全の会発行の心不全手帳を活用しております(心不全手帳は当院でも発行が可能です)。

循環器領域におけるほとんどの非観血的検査に対応しています(下記検査の項を参照ください)。しかし、1.CAG、その他の血管造影ならびにPCI、2. EPSならびにcatheter ablation、3.経食道心エコー、4.心嚢水穿刺・ドレナージ、5.心筋生検、6.心・血管系の外科手術などの特殊な診断・治療については、高度医療機器と医療チームの対応可能な病院(倉敷中央病院、川崎医科大学附属病院、岡山大学附属病院)と連携して診療しています。

主な検査、診断機器とその説明

非観血的検査・診断

1. 心電図(安静時、運動負荷心電図:マスター、トレッドミル)
2. 超音波検査(心エコー:M,Bモード、ドップラー、血管エコー)
3. 24時間ホルター心電図
4. 24時間携帯型血圧自動測定器

消化器・肝臓内科



訪問診療部部長

さくらい めぐむ

櫻井 恵

昭和 54 年 川崎医科大学卒

日本内科学会認定内科認定医

日本内科学会認定総合内科専門医

日本医師会認定産業医



内科部長

みやけ まさのぶ

三宅 正展

平成 1 年 山口大学卒

医学博士

日本内科学会認定内科医

日本内科学会認定総合内科専門医・指導医

日本肝臓学会認定肝臓専門医

日本消化器病学会認定消化器病専門医

日本消化器内視鏡学会認定

消化器内視鏡専門医・指導医

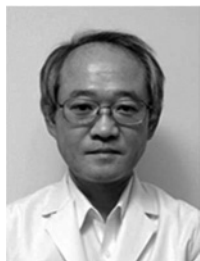
日本消化管学会胃腸科専門医・暫定指導医

日本ヘリコバクター学会認定医

日本医師会認定産業医

日本消化器病学会中国地区評議員

日本消化器内視鏡学会中国地区評議員



おおの かつし

大野 勝志

平成 8 年 鳥取大学卒

診療内容と科の特色

消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸)、胆嚢、肝臓、膵臓疾患を担当しています。検査を目的とする紹介にも対応しております。

消化器疾患

各種の消化管疾患に対して、上部消化管透視、上部・下部消化管内視鏡検査、超音波、CT、MRI 等を使用して診断及び治療を行っています。ピロリ菌除菌治療も行っています。

肝疾患

各種肝疾患の診断・病態・病期の把握を行い、各患者様の病状に沿った治療を行います。肝炎専門一次医療機関として助成金を申請しての経口抗ウイルス剤による肝炎治療も行っています。慢性肝疾患患者では、定期的に腹部超音波検査やCT検査を行い、癌の早期発見に努めています。脂肪肝、NASH にも対応しています。特殊なケースの確定診断や、癌の集学的治療は、倉敷第一病院・松田病院・倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・岡山済生会総合病院・岡山大学医学部附属病院・岡山赤十字病院などと連携して患者様がより適切な治療が受けられるようにしています。高度専門医療機関の肝疾患患者の平素の肝臓治療や投薬・注射をお引き受けしたり、診療所にかかっておられる肝疾患患者の定期的画像診断や増悪期の入院加療をお引き受けしています。

主な検査、診断機器とその説明

上部・下部消化管内視鏡検査(毎日、予約制)

消化管の出血やポリープ、早期がんへの EMR 等の内科的治療が可能です。NB1 および拡大内視鏡を使用し診断の質の向上に努めています。

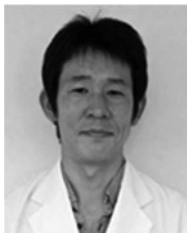
腹部超音波検査(毎日、予約制)

肝臓・胆嚢・胆管・膵臓・脾臓・腎臓消化管などの腹部臓器の検査を行います。必要に応じ、造影超音波検査も行っています。

腹部CT検査(毎日、随時)

16 チャンネルマルチスライスCTを使用したダイナミックCT検査により癌の早期発見に努めています。

MRI(1.5 テスラ)を使用したEOB-MRI、MRCP による肝・胆道系・膵精査も可能です。



肝胆脾

とみやま やすゆき
富山 恭行

(非常勤)

平成 14 年 川崎医科大学卒

医学博士

日本内科学会認定内科医、指導医、中国支部評議員

日本消化器病学会専門医、指導医、中国支部評議員

日本肝臓学会専門医、指導医、西部会評議員

日本化学療法学会抗菌化学療法認定医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医、指導責任者

日本感染症学会 ICD

日本医師会認定産業医

経皮的肝生検(入院対応)

局所麻酔にてエコーガイド下に採取部位を確認しながら経皮的肝生検を実施します。組織診断は、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の診断は不可欠であり、また他の多くの肝疾患の確定診断・予後判定・治療法の選択にも有用です。

呼吸器内科



副院長 診療部長

や の たつとし
矢野 達俊

昭和 61 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本呼吸器学会認定専門医
日本呼吸器内視鏡学会認定
気管支鏡専門医
ICD制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医
日本化学療法学会
認定抗菌化学療法認定医
日本禁煙学会認定禁煙専門指導者
日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医



おか み き お
岡 三喜男

(非常勤)

昭和 54 年 長崎大学卒

診療内容と科の特色

呼吸器疾患を中心に循環器疾患もあわせて診察を行っております。特に慢性咳嗽の診断、治療、気管支喘息に対する吸入療法の推奨、COPD（肺気腫、慢性気管支炎）に対する禁煙指導や治療、画像診断による肺癌の早期発見、肺炎などの感染症治療、などに力を入れております。また呼吸器に関連した高血圧、心臓疾患の診断、治療も行っております。さらに睡眠時無呼吸症候群の診断、治療も神経内科と耳鼻科との協力の上行っております。

酸素療法を必要とする慢性呼吸不全患者様に対して、在宅酸素療法を導入、管理も積極的に対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

胸部レントゲン写真、CT検査

肺炎、肺癌、アレルギー疾患などの画像診断を行います。最近の高解像度のCTにより、細かな病変まで描出可能となっております。また造影を行うことで、縦隔リンパ節や胸部血管の異常診断を行います。

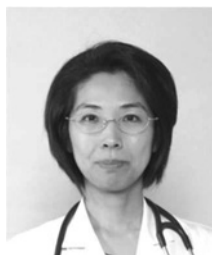
肺機能検査

肺活量や1秒量などの肺機能を測定する検査です。COPD、喘息や間質性肺炎などの診断に利用しています。

呼気中 NO 検査

気管支喘息の診断に用います。

糖尿病内科



栄養治療(NST)部長

はやし さとみ
林 里美

平成2年 岡山大学卒
日本静脈経腸栄養学会
日本プライマリ・ケア連合学会

診療内容と科の特色

糖尿病・高血圧など慢性の生活習慣病を中心に一般内科外来診療を行っています。食事や運動など、患者さんが自分でコントロールしていけるような生活指導に重点を置いて、生活の見える外来診療を行っています。

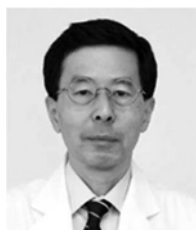
糖尿病教室は月に1度、昼間の時間ですが、20年以上継続して実施しています。患者さんのニーズに合わせた様式や内容で、最近ではグループワークや体操教室、食事会などをスタッフとともに案を練って、患者さんが自ら参加し持ち帰る実の多い会を目指しています。

また、院内ではNST(栄養サポートチーム)の医師として、入院患者さんの栄養管理を軸に摂食嚥下、褥創、PEG、リハビリなど院内の他のチームとの連携を取りながら、患者さんが最も有効に治療が受けられるよう支援しています。

一方、療養病棟を主に回復期や維持期にある患者さんの退院後の生活を見越した医学的管理と介護サービスの調整を行い、スムーズに退院後の生活になじめるようお手伝いさせていただいています。

医療のどの場面でも生活者としての、疾患を抱えた患者さんが自分で疾患を理解・管理し暮らしていけるよう、スタッフとともに援助することを心がけて診療に当たっています。

内科



内科部長

にしもと ひろし
西本 弘

昭和58年 鳥取大学卒
医学博士
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本透析医学会専門医

脳神経内科 物忘れ外来



神経内科部長

やすだ たけし
安田 雄

昭和 52 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会中国地区評議員
日本薬物脳波学会評議員など

脳卒中外来



かたおか さとし
片岡 敏

昭和 54 年 金沢医科大学卒
医学博士
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本内科学会認定医

診療内容と科の特色

神経内科疾患全般にわたり幅広く診療しています。意識障害、認知症、頭痛、痙攣、めまい、運動麻痺、感覚障害、歩行や平衡障害、筋萎縮、筋肉痛などの症状の精査を行っています。主要疾患としては脳血管障害、アルツハイマー型認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、重症筋無力症、進行性ジストロフィー症、多発筋炎、ニューロパチー、てんかんなどです。

主な検査、診断機器とその説明

電気生理学的検査の機器は充実していて、脳波はデジタル脳波計を使用しており、異常部位の検出やその程度をコンピューターで解析しています。また、経頭蓋磁気刺激装置を使用し、錐体路障害の定量的測定をしています。毎水曜日午後は予約制の電気生理外来を行っていて、御紹介いただければ、その日のうちに結果を御報告するよう心掛けています。また血小板凝集能検査は特別の解析機器を使用し、ADP、collagen凝集能をgrading curveで表示し、PATI(platelet aggregatory threshold index:血小板凝集閾値係数)という新しいパラメーターを用いて詳細に解析しています。抗血小板療法を施行されていて、至適な療法がなされているか否かの判定を御希望なら、いつでも連絡していただければ、検査施行日にその結果を御報告いたします。片側顔面痙攣や眼瞼痙攣に対してのボトックス療法も実施しています。そして睡眠時無呼吸症候群(SAS)の精査・治療も行っていますので、御紹介いただければ幸甚です。

整形外科



整形外科部長

ひの ようすけ
日野 洋介

昭和 53 年 川崎医科大学卒
日本整形外科学会専門医
日本整形外科認定脊椎脊髄病医

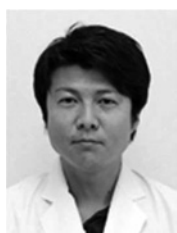
診療内容と科の特色

当科では整形外科一般を診療対象としています。
病院の特徴のひとつに高齢の患者さんが多いことがあげられます。
そのため、骨粗鬆症性脊椎骨折や仙骨、恥骨などの脆弱性骨折、
その他の不顕性骨折など骨脆弱に基づく骨折を扱う機会が増えて
います。椎体圧迫骨折は発症早期の診断や新旧の判断はX線写真
では難しい例も多く、MRI 診断が欠かせません。
椎体骨折では遅発性脊髄麻痺、偽関節を防止することが重要です
から、MRI 検査で診断確定後、できるだけ入院治療としています。難
しい疾患の診断や治療はできませんが、正しい判断、的確な治療選
択と大規模病院ではできない当院ならではの診療を常に心がけ、ま
た急性期後を担う病院として地域医療に貢献していきたいと思いま
す。



みかわ よしひろ
三河 義弘

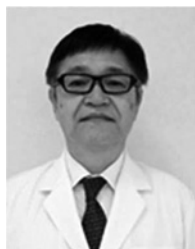
(非常勤)
昭和 45 年 京都大学卒
日本整形外科学会相談医



みさき こうすけ
三崎 孝昌

(非常勤)
平成 27 年 川崎医科大学卒

外科



健診部診療部長
手術室管理責任者
医療安全管理部門顧問
医療連携推進部顧問

よしだ やすお
吉田 泰夫

昭和 52 年京都大学卒
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会指導医
麻酔科標榜医
ICD 制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医

診療内容と科の特色

私自身、専門は腹部消化器外科であり、食道から直腸・肛門に至るまでの消化管、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、脾臓の手術を行ってきました。

これまで「切るのが専門」という立場でしたが、現在は心機一転、「診る外科医」を目指しております。

外科疾患は「切らなければ治らない」ものが多いのですが、根治（完全に治してしまうこと）を求めずに、病気とうまく付き合っていくことができる疾患も多いのです。

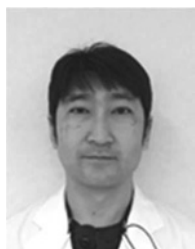
例えば腸閉塞の軽いものは食生活を改善することで、痔核・裂肛などの肛門疾患は排便のコントロールをすることで満足のいく生活が可能となります。

切らなければ治らないものは連携した基幹病院に紹介し、切らずに付き合っていけるものは私と一緒に病気と付き合っていきましょう。

消化器に限らず、ヘルニアや下肢静脈瘤、外傷などの一般外科領域についてもご相談ください。

また、消化器癌手術後は倉敷中央病院と連携して術後化学療法や経過観察のお手伝いをさせて頂くことも計画中です。

耳鼻咽喉科



耳鼻咽喉科部長

もりた のりまさ
森田 倫正

平成 11 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医
日本耳鼻咽喉科学会認定指導医

診療内容と科の特色

平成 28 年 5 月から当院に勤務以来、耳鼻咽喉科領域全般の診療を中心に、リハビリ科と連携して、主に嚥下内視鏡検査(VE 検査)を用いた嚥下機能評価と個々の患者さんの必要に応じたリハビリおよび治療を行っています。外来での一般診療機器に加えて CT、MRI、超音波といった画像検査も迅速(受診当日)に行うことができ、様々な疾患に対応できる体制を整えております。当院では外来通院での嚥下リハビリも行うことができ、誤嚥性肺炎の患者さんのみならず、日々の食事で「のどにつかえる、飲みこしにくい、むせる」などの軽度から中等度の嚥下障害で困っている患者さんにも対応しています。

また、内視鏡下鼻副鼻腔手術をはじめ、扁桃摘出術、唾液腺手術(顎下腺、耳下腺腫瘍、唾石症など)や頸部手術、誤嚥防止術などを行っております。症例によっては日帰り手術、ショートステイでの手術も可能です。当院での治療が難しい症例に対しては、川崎医大附属病院、川崎医療センター、倉敷中央病院とも連携しつつ治療を行っています。

校医・園医(平成 30 年度～)

- ・倉敷市立中島小学校
- ・倉敷市立中島幼稚園
- ・清心保育園
- ・倉敷市立倉敷支援学校
- ・倉敷翠松高等学校

リハビリテーション科



リハビリテーション科統括部長

い せ ま さ き
伊勢 眞樹

昭和 54 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
・専門医・指導医
厚生労働省義肢装具判定医



ひらおか たかし
平岡 崇

(非常勤)
平成 8 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本リハビリテーション医学会認定臨床医・
専門医・指導医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会
認定士
日本医師会認定産業医
日本臨床神経生理学会認定医
(筋電図分野)
厚生労働省義肢装具等適合判定医

診療内容と科の特色

診療内容は、リハビリテーション一般で、脳血管障害、整形疾患、内科疾患や外科的治療後、疾患のために機能低下や能力障害を認める患者様を対象に、能力の評価、リハビリテーションの処方、本人・家族への生活指導などを行い、機能の回復・能力の再獲得を目指しています。

嚥下障害に対しては、嚥下状態のチェックや嚥下造影検査(VF)、嚥下内視鏡検査(VE)にて評価し、評価に応じた安全な経口摂取を目標に摂食嚥下治療を行っていきます。

また、月曜日午後に義肢装具診察を行い、的確な義肢装具の処方を行っています。また、火曜日午前中に外来を開設しています。

主な検査、診断機器とその説明

嚥下造影検査(VF 検査)

嚥下内視鏡検査(VE 検査)

回復期リハビリ病棟 専従



リハビリテーション科部長

すずき やすお
鈴木 康夫

昭和 48 年 新潟大学卒
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医

診療内容と科の特色

私は、これまで急性期病院（新潟大学附属病院・川崎医科大学附属病院など）で脳神経外科医として、脳卒中・脳腫瘍・頭部外傷などのいろいろな疾患を診てまいりました。

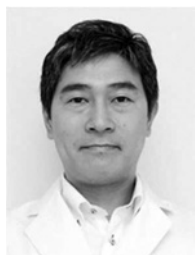
平成 22 年 4 月からは、倉敷記念病院に勤務し、回復期リハビリ病棟の専従（専門）医師として、主に脳卒中の急性期後の患者さんのリハビリを担当しています。急性期病院での経験を生かし、チーム医療の一員として、個々の患者さんが少しでも元の生活に戻れるようにリハビリ診療をしています。

当院の回復期リハビリ病棟は 50 床あり、私のほかに専任として整形外科専門医、リハビリ専門医・指導医などで病棟を担当しています。

内訳は、脳疾患が 49%、骨疾患が 51%です。施設基準はもともと優れている入院料 1 と認可され、入院期間は平均 64 日、リハビリの効率を示す実績指数は目標の 40 を上回る 68 で高く評価され、在宅復帰率は 88%と質の高いリハビリを行っています。

患者さんの退院後の生活を視野に入れ、チーム医療をさらに深化しようと思っています。

皮膚科



皮膚科部長

さわだ ふみひさ
澤田 文久

平成6年 川崎医科大学卒
日本皮膚科学会 皮膚科専門医

診療内容と科の特色

当院において皮膚科は週2回の非常勤として診療してまいりましたが平成30年4月より常勤となりました。これまで以上に患者さんと先生方のお役に立つべく努めてまいります。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

皮膚は人体における最大級の面積をもつ臓器であり、内臓器を守っております。

皮膚の健康は内臓に健康につながると考え、皮膚疾患全般を軽微な障害であっても真剣に対処いたします。診断および治療抵抗性皮膚疾患に対しましては、日々指導をいただいている川崎医科大学皮膚科学教室をはじめ、基幹病院の先生方と連携を密としてまいります。

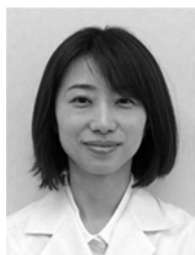
皮膚疾患は慢性化するものが多いのは事実ではありますが治療の基本である外用法や生活習慣を含めた誘因の探索の重要性などをわかりやすく説明することが症状の改善に不可欠との信念で診療にあたっております。

泌尿器科



もんでん こういち
門田 晃一

(非常勤)
昭和 63 年 愛媛大学卒
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科指導医
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医



おおいわ ゆうこ
大岩 裕子

(非常勤)
平成 23 年 山口大学卒

診療内容と科の特色

当科は前立腺や腎、膀胱がんをはじめ、各種原因による排尿障害、ED 等幅広く、泌尿器科疾患全般の診療を行っています。

2004 年より倉敷市では前立腺癌検診が始まり、多くの方が PSA (前立腺癌の腫瘍マーカー) の検査 (血液) を受けられました。これにより病気の早期発見が可能となりました。泌尿器科医としては非常に喜ばしいことと思っております。

高齢化社会がすすんでおりますが、高齢者にとって排尿状態の改善は非常に重要であり、患者様の QOL の向上を目指し診療を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

腹部超音波検査

腎臓、膀胱、前立腺の形態や大きさを診断します。

尿流量測定

測定器に向かって排尿をしていただき、尿の勢い、排尿量を計測します。

膀胱鏡

尿道から膀胱内にカメラを挿入し、膀胱の内部を観察します。膀胱癌の診断に役立ちます。

経直腸的前立腺針生検

前述の通り 2004 年から前立腺癌検診が始まり、当科にも多くの二次検査が必要な方が受診されるようになりました。それに伴い、2004 年より、当院でも前立腺針生検を 1 泊 2 日で行っております。

癌の早期診断には非常に重要な検査です。

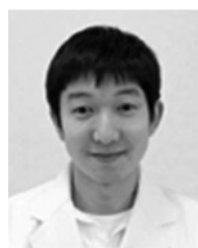
眼 科



くす まさよ
楠 理代

(非常勤)

平成 7 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



おかもと なおき
岡本 直記

(非常勤)

平成 23 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医

診療内容と科の特色

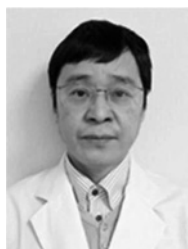
目の疾患全般を対象とします。当院の眼科は、川崎医科大学眼科学教室の関連先の一つとして機能しており、難易度の高い疾患は大学病院と連携しつつ、間口を広く、眼科の病気すべてを診療いたします。

当科の目標は、積極的な医療により、特にご高齢の方の QOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)を少しでも上昇させることです。

主な検査、診断機器とその説明

細隙灯顕微鏡、倒像眼底鏡、直像眼底鏡、眼底カメラ、静的視野計、動的視野計、非接触型自動眼圧計、オートレフRACTOMETER、ケラトメーター、角膜内皮測定装置、マルチカラーレーザーなどがあります。

プライマリーケア



まえみよりき まどか
前明力 窓佳

昭和 59 年 東京医科歯科大学卒

訪問診療部



部長 櫻井 恵(総合内科専門)

診療内容と科の特色

当院は、機能強化型在宅療養支援病院です。

ご自宅に居ながら医療を受けることが出来る仕組みで、医師が定期的に訪問し、診療、薬の処方、療養上の相談、指導等をいたします。

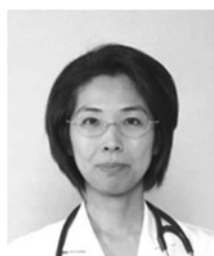
あわせて訪問看護や訪問リハビリの利用もできます。

総合内科として全身を診ながら、消化器、循環器、糖尿病など専門治療を行います。

訪問診療の利点

- 1.定期的に診療を受けながら、住み慣れた自宅で過ごせます。
- 2.辛い移動や病院での待ち時間がありません。
- 3.福祉サービス(訪問介護等)の対応も可能です。

小出 尚志(循環器内科)



林 里美(糖尿病・一般内科)

対象となる方

退院後も自宅での医療ケアが必要な方や自宅での療養を希望される方で、寝たきり状態の方、家族等の助けがないと通院ができない方です。

2. 講演・活動・学会発表

開催日	講演・勉強会名	会 場	演 題	演 者
2019 年 6/29	地域いきいき講座 in ますみ会	社会福祉法人ますみ会 特別養護老人ホーム ますみ荘	ご存知ですか？ ～人生会議～	理事長・院長 小出 尚志
6/29	第 106 回日本神経学会中国・四 国地方会	米子市文化ホール	多彩な皮質徴候を呈した MM-2 皮質型 孤発性 Creutzfeldt- Jakob 病と考えられる 1 例	脳神経内科 片岡 敏
7/2	Takeda Parkinson's Disease Web Symposium	各サテライト会場	パーキンソンの日常診療 ～ラサギリンへの期待～	脳神経内科 安田 雄
7/18	第 27 回 倉敷神経内科懇話会	倉敷アイビースクエア	高次機能障害と問題行動を生じ た 76 歳女性	脳神経内科 片岡 敏
8/28	協和キリン株式会社 社内講演会	協和キリン株式会社 岡山営業所	パーキンソン病 ～過去・現在・未来～	脳神経内科 安田 雄
10/10	DE セミナー (Dementia & Epilepsy) 高齢者の神経変性疾患を多職 種で考える	誠和会在宅センター スターダストホール	高齢者てんかんの診断と治療	脳神経内科 安田 雄
11/6	第 37 回日本神経治療学会学術 集会	パシフィコ横浜	一般身体疾患に伴う錯乱・せん 妄状態に対するマンチンの効果	脳神経内科 片岡 敏
11/13	介護部門 勉強会	福寿荘 1 階ホール	白癬菌症	皮膚科 澤田 文久
11/25	誠和会勉強会	福寿荘 1F ホール	疥癬について	皮膚科 澤田 文久
2020 年 2/8	第 5 回中四国パーキンソン病薬 物治療研究会	ホテルグランビア広島 3F 「安芸」	パーキンソン病におけるふるえ	脳神経内科 安田 雄
2/26	協和キリン株式会社 社内講演会	協和キリン株式会社 岡山営業所	パーキンソン病 up to date	脳神経内科 安田 雄

開催日	講演・勉強会名	会 場	座長・Opening Remarks Closing Remarks、他
2019 年 5/30	岡山 LCIG エキスパートミーティング	ホテルグランビア岡山	【閉会の辞】 脳神経内科 安田 雄
6/11	Web 講演会 ニュープロパッチ貼付指導のポイント ～チーム医療の重要性～	LIVE 配信	【座長】 脳神経内科 安田 雄
7/4	第 2 回 倉敷ノウリアスト学術講演会	倉敷ロイヤルアートホテ ル	【Opening Remarks】 脳神経内科 安田 雄

7/17	倉敷でんかん脳波セミナー～でんかん脳波 ABC～ 講演 1 : 「でんかん症例の脳波異常を実際に診る」 「心因性非でんかん発作(PNES)の臨床」	倉敷アイビースクエア	【座長】 脳神経内科 安田 雄
7/25	脳卒中連携を考える会	倉敷ロイヤルアートホテル	【パネリスト】 リハビリテーション科 鈴木 康夫
8/31	第 19 回パーキンソン病関連疾患検討会 －Session II－	ホテルグランヴィア岡山	【座長】 脳神経内科 安田 雄
10/10	DE セミナー(Dementia&Epilepsy) 高齢者の神経変性疾患を多職種で考える 一般講演:保険薬局における地域住民に対する 認知症早期発見の取り組みと CPS 顕在化に向けた展望	誠和会在宅センター スターダストホール	【座長】 脳神経内科 安田 雄
10/10	DE セミナー(Dementia&Epilepsy) 高齢者の神経変性疾患を多職種で考える 特別講演:高齢者でんかんの診断と治療	誠和会在宅センター スターダストホール	【座長】 脳神経内科 片岡 敏
10/30	ハッピーフェイスセミナー in 倉敷	倉敷アイビースクエア 1F 「オパールの間」	【座長】 脳神経内科 安田 雄
11/1	岡山県病院協会 令和元年度経営管理研修会 慢性期病院の今後のあるべき姿と取り組みについて	三木記念ホール	【座長】 理事長・院長 小出 尚志
11/6	高齢者医療連携を考える会 2020	ロイヤルアートホテル	【コメンテーター・ Closing Remarks】 理事長・院長 小出 尚志
11/21	第一回倉敷喘息研究会	倉敷ステーションホテル	【座長】 呼吸器内科 矢野 達俊
2020 年 1/30	倉敷骨を守る会 講演会 TBC を用いた評価と骨粗鬆症治療の実践	倉敷国際ホテル	【座長・Closing Remarks】 理事長・院長 小出 尚志

3. 診療部勉強会

年月	勉強会	診療科	医師名
2019 年 4 月	大転子骨折	整形外科	日野 洋介
5 月	倉敷記念病院における消化器内視鏡検査の 現状と展望	消化器内科	三宅 正展
6 月	医師による異常死体の届出について	循環器内科	小出 尚志
7 月	Mitra Clip 外科手術をしない僧帽弁閉鎖不全症の治療	循環器内科	吉田 潤史
9 月	ストーマ	外科	吉田 泰夫

10 月	誤嚥性肺炎予防	リハビリテーション科	伊勢 眞樹
11 月	補綴装置と摂食嚥下機能改善	耳鼻科	森田 倫正
12 月	失神発作の診断・治療	脳神経内科	片岡 敏
2020 年 1 月	慢性便秘症	内科	大野 勝志
2 月	疥癬のはなし	皮膚科	澤田 文久
3 月	糖尿病に見られる腎機能低下	内科	西本 弘

4. 広報誌 SAY 和 ドクタートーク掲載

年月	タイトル	診療科	医師名
2019 年 7 月 夏号	日本人とがん	内科	西本 弘

5. 協力型臨床研修病院 研修医受入実績 担当分野:地域医療

年月	所属		氏名	志望科
2019 年 4 月～6 月	倉敷中央病院	研修医 4 年目	吉田 賢大	循環器内科
7 月～9 月	倉敷中央病院	研修医 4 年目	坂東 遼	循環器内科
8 月	岡山大学	研修医 2 年目	小出 恭大	救命救急科
10 月～12 月	倉敷中央病院	研修医 4 年目	虫明 和徳	循環器内科

2. 講演・活動・学会発表

開催 日	講演・勉強会名	会 場	演 題	演 者
2019 年 6/29	地域いきいき講座 in ますみ会	社会福祉法人ますみ会 特別養護老人ホーム ますみ荘	ご存知ですか？ ～人生会議～	理事長・院長 小出 尚志
6/29	第 106 回日本神経学会中国・四 国地方会	米子市文化ホール	多彩な皮質徴候を呈した MM-2 皮質型 孤発性 Creutzfeldt- Jakob 病と考えられる 1 例	脳神経内科 片岡 敏
7/2	Takeda Parkinson's Disease Web Symposium	各サテライト会場	パーキンソンの日常診療 ～ラサギリンへの期待～	脳神経内科 安田 雄
7/18	第 27 回 倉敷神経内科懇話会	倉敷アイビースクエア	高次機能障害と問題行動を生じ た 76 歳女性	脳神経内科 片岡 敏
8/28	協和キリン株式会社 社内講演会	協和キリン株式会社 岡山営業所	パーキンソン病 ー過去・現在・未来ー	脳神経内科 安田 雄
10/10	DE セミナー (Dementia&Epilepsy) 高齢者の神経変性疾患を多職 種で考える	誠和会在宅センター スターダストホール	高齢者てんかんの診断と治療	脳神経内科 安田 雄
11/6	第 37 回日本神経治療学会学術 集会	パシフィコ横浜	一般身体疾患に伴う錯乱・せん 妄状態に対するマンチンの効果	脳神経内科 片岡 敏
11/13	介護部門 勉強会	福寿荘 1 階ホール	白癬菌症	皮膚科 澤田 文久
11/25	誠和会勉強会	福寿荘 1F ホール	疥癬について	皮膚科 澤田 文久
2020 年 2/8	第 5 回中四国パーキンソン病薬 物治療研究会	ホテルグランビア広島 3F 「安芸」	パーキンソン病におけるふるえ	脳神経内科 安田 雄
2/26	協和キリン株式会社 社内講演会	協和キリン株式会社 岡山営業所	パーキンソン病 up to date	脳神経内科 安田 雄

開催 日	講演・勉強会名	会 場	座長・Opening Remarks Closing Remarks、他
2019 年 5/30	岡山 LCIG エキスパートミーティング	ホテルグランビア岡山	【閉会の辞】 脳神経内科 安田 雄
6/11	Web 講演会 ニュープロパッチ貼付指導のポイント ～チーム医療の重要性～	LIVE 配信	【座長】 脳神経内科 安田 雄
7/4	第 2 回 倉敷ノウリアスト学術講演会	倉敷ロイヤルアートホテ ル	【Opening Remarks】 脳神経内科 安田 雄

7/17	倉敷てんかん脳波セミナー～てんかん脳波 ABC～ 講演 1 : 「てんかん症例の脳波異常を実際に診る」 「心因性非てんかん発作(PNES)の臨床」	倉敷アイビースクエア	【座長】 脳神経内科 安田 雄
7/25	脳卒中連携を考える会	倉敷ロイヤルアートホテル	【パネリスト】 リハビリテーション科 鈴木 康夫
8/31	第 19 回パーキンソン病関連疾患検討会 －Session II－	ホテルグランヴィア岡山	【座長】 脳神経内科 安田 雄
10/10	DE セミナー(Dementia&Epilepsy) 高齢者の神経変性疾患を多職種で考える 一般講演:保険薬局における地域住民に対する 認知症早期発見の取り組みと CPS 顕在化に向けた展望	誠和会在宅センター スターダストホール	【座長】 脳神経内科 安田 雄
10/10	DE セミナー(Dementia&Epilepsy) 高齢者の神経変性疾患を多職種で考える 特別講演:高齢者てんかんの診断と治療	誠和会在宅センター スターダストホール	【座長】 脳神経内科 片岡 敏
10/30	ハッピーフェイスセミナー in 倉敷	倉敷アイビースクエア 1F 「オパールの間」	【座長】 脳神経内科 安田 雄
11/1	岡山県病院協会 令和元年度経営管理研修会 慢性期病院の今後のあるべき姿と取り組みについて	三木記念ホール	【座長】 理事長・院長 小出 尚志
11/6	高齢者医療連携を考える会 2020	ロイヤルアートホテル	【コメンテーター・ Closing Remarks】 理事長・院長 小出 尚志
11/21	第一回倉敷喘息研究会	倉敷ステーションホテル	【座長】 呼吸器内科 矢野 達俊
2020 年 1/30	倉敷骨を守る会 講演会 TBC を用いた評価と骨粗鬆症治療の実践	倉敷国際ホテル	【座長・Closing Remarks】 理事長・院長 小出 尚志

3. 診療部勉強会

年月	勉強会	診療科	医師名
2019 年 4 月	大転子骨折	整形外科	日野 洋介
5 月	倉敷記念病院における消化器内視鏡検査の 現状と展望	消化器内科	三宅 正展
6 月	医師による異常死体の届出について	循環器内科	小出 尚志
7 月	Mitra Clip 外科手術をしない僧帽弁閉鎖不全症の治療	循環器内科	吉田 潤史
9 月	ストーマ	外科	吉田 泰夫

10 月	誤嚥性肺炎予防	リハビリテーション科	伊勢 眞樹
11 月	補綴装置と摂食嚥下機能改善	耳鼻科	森田 倫正
12 月	失神発作の診断・治療	脳神経内科	片岡 敏
2020 年 1 月	慢性便秘症	内科	大野 勝志
2 月	疥癬のはなし	皮膚科	澤田 文久
3 月	糖尿病に見られる腎機能低下	内科	西本 弘

4. 広報誌 SAY 和 ドクタートーク掲載

年月	タイトル	診療科	医師名
2019 年 7 月 夏号	日本人とがん	内科	西本 弘

5. 協力型臨床研修病院 研修医受入実績 担当分野:地域医療

年月	所属		氏名	志望科
2019 年 4 月～6 月	倉敷中央病院	研修医 4 年目	吉田 賢大	循環器内科
7 月～9 月	倉敷中央病院	研修医 4 年目	坂東 遼	循環器内科
8 月	岡山大学	研修医 2 年目	小出 恭大	救命救急科
10 月～12 月	倉敷中央病院	研修医 4 年目	虫明 和徳	循環器内科

1. 看護部の理念

看護理念

人の尊厳と権利を尊重し 地域住民の健康と QOL の向上を支援します

行動指針

1. 一人ひとりのライフスタイルを大切にします。
2. その人の最も適した場所で生活が送れるよう支援します。
3. 患者様の安全・安心・安楽を最優先し、室の高い看護ケアを提供します。
4. 多職種協働により密度の高い看護ケアを提供します。
5. 看護連携により途切れのない看護を提供します。

2. 平成 31 年度看護部目標

看護管理

コミュニケーションを大切に、安心・安全・安楽な質の高い看護ケアの提供

外来

患者さんやご家族に寄り添った看護を提供します

一般病棟

患者・家族の思いに寄り添い患者中心の看護を実践し退院支援に繋げる

療養病棟・地域包括ケア病床

思いやりと笑顔を忘れず患者さんの立場に立った優しい看護・介護の提供

回復期リハビリテーション病棟

チーム間の協力で業務改善、定時退社を目指す

特殊疾患病棟

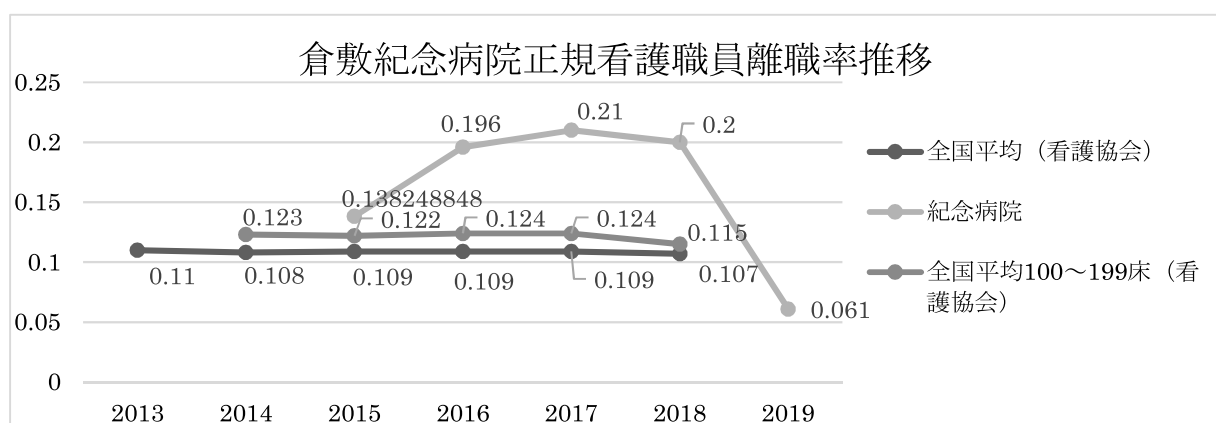
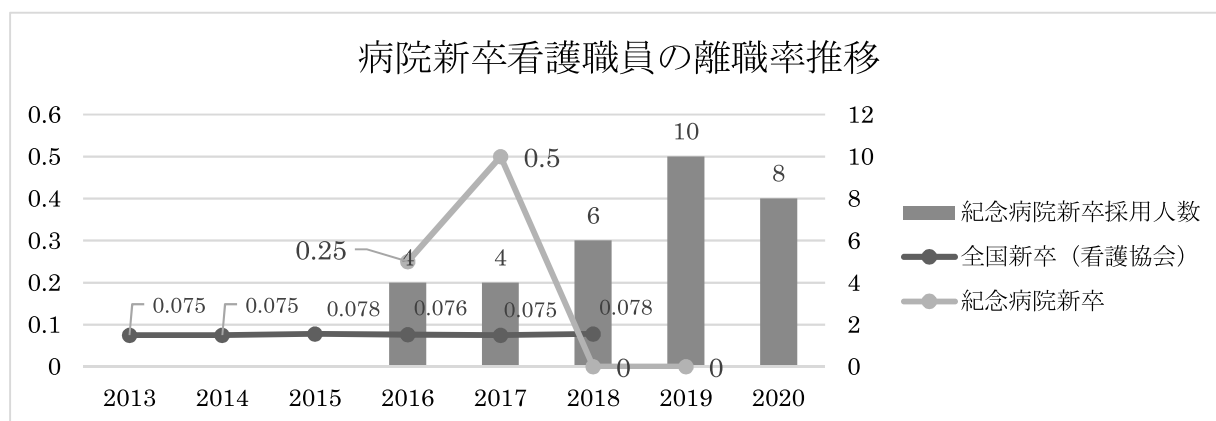
思いやりと笑顔を忘れず、患者さん一人ひとりに合った看護を提供します

3. 平成 31 年・令和元年度の取り組み

1. 看護部教育委員会において、看護の質向上を目指し、院外の認定看護師を講師に迎えた勉強会を開催、今年度初となる認知症看護と救急看護については、看護部以外からも多くの参加があった。研修後のアンケートでは、日々の看護を振り返り今後に生かせる良い学びとなった、興味深くもっと勉強したいと思った、等の感想があり、次年度に、向けて更に教育の充実を図っていきたい。
2. 当院の訪問看護ステーションの協力を得て、訪問看護師研修に中堅看護師 3 名が参加、当院かかりつけの患者を中心に訪問看護師と共に在宅訪問を実施、在宅での患者・家族への関わり、そこで求められる看護とは、大切にすべきことは、等学ぶことができた。
3. 令和元年 11 月 16 日に 岡山県看護学会が開催され、当院療養病棟が取り組んだ研究を発表した。

4. 昨年度から人材確保を目指したインターンシップでは、今年度、看護学生7名の参加があり、内 1 名を就職に繋げることが出来た。

5. 連携部署・施設の協力を得て、新人教育や既卒者教育の充実、インターンシップの開始等により、2018 年以降、新採用者数が増加、同時に、新卒・既卒看護職員の離職率が低下した。



4. 院内・外における看護研究発表会

[院内看護研究発表会]

令和元年 12月4日(水)・25日(水) 12:50～13:30 福寿荘ホール 参加人数 97名(2日間)

部署	演 題	発表者
2 F	身体抑制解除に向けた取り組み ～抑制アセスメントシートを使用して～	小森 寛子
3 F	拘縮患者の清潔ケアによるストレス軽減とリラックス効果	藤田 優歩
4 F	アームスリング保護カバーの作成を試みて ～疼痛軽減と装着時間の延長を図る～	三宅 利歩
5 F	関節拘縮による腋窩のびらん軽減に対する取り組み	山家真理子
外 来	当院における外来受診の背景から関わりを知る ～高齢受診者へのアンケートをもとに～	春 千春

[学会発表]

筆頭演者	学会名・発表先	発表テーマ	開催
佐々木幸恵	岡山県看護学会	手指関節に拘縮がある患者の拘縮予防への取り組み ～個別性のある拘縮予防具を使用して～	11 月

5. 実習受け入れ

倉敷中央高校看護科 1 年生	10/23	15 名
倉敷中央高校看護科 2 年生	5/14～6/ 1	15 名
倉敷中央高校看護科 3 年生	6/11～7/6	15 名
	10/1～10/19	15 名
倉敷中央高校専攻科 1 年生	11/ 26～12/7	8 名
順正高等看護福祉専門学校	6/27	6 名
岡山・建部医療福祉専門学校	7/22～8/9	6 名
岡山・建部医療福祉専門学校	9/2～9/20	6 名

6. 地域との関わり

(1) ふれあい看護体験

5/25(土) 8:30～12:30 倉敷市内高校生 10 人参加

(2) チャレンジワーク

8/28(水) 南中学校 1 名 9/4 (水) 新田中学校 1 名

10/29(火) 連島中学校 1 名 11/11 (月) 福田中学校 1 名

11/22 (金) 西中学校 1 名

(3) 倉敷中央高校講演会「看護の魅力」

11/12(月) 講師 4F 看護師 疋田範子

ふれあい看護体験の様子



7. 介護士の取り組み

・当院の看護補助者 44 名うち 23 名は国家資格である介護福祉士の資格を持っており、質の高いケアの提供を目指している。日々の業務として患者さんのケアを行うほか、FIM(機能的自立度評価法)を用いた日常生活動作の評価や症例カンファレンスへの参加、外部の研修会や、学会などにも参加し、自己研鑽に励んでいる。

・患者サービスの向上を目指し、病棟行事を開催。

・8/17(土) 夏祭り

療養病棟・回復期リハビリテーション病棟

・12/28(土) 大忘年会 紅白歌合戦

療養病棟・回復期リハビリテーション病棟



夏祭り



大忘年会 紅白歌合戦

2019年度看護部教育プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トピックス研修	診療報酬改定後の評価と課題	患者さんの状態がわかる看護記録	褥瘡の予防と管理 (認定看護師)	最後まで自分らしく(第2弾)	KYT	急変時の対応 SBAR (認定看護師)	認知症の人の看護 (認定看護師)	出張報告会	研究発表会	看取りのケア (がん看護専門看護師)	委員会報告会	看護の振り返り(卒後2年目)
12:50～13:30	4/24	5/22	6/26	7/17・7/24	8/28	9/25	10/23	11/27	12/4・12/25	1/22	2/26	3/25
新人研修	集合研修	電子カルテトランスファート講習会他	SBAR看護必要度他	薬剤についてレスピレーター他				看護技術フォローアップ研修	看護技術フォローアップ研修		急変時の対応	振り返り心に残った看護場面
	4/3・4・5・8	5/16	6/17	7/8				11/27	12/5		2/5	3/23
新人研修・トピックス		1か月フォローアップ研修	配属面談	3か月フォローアップ研修			6ヶ月フォローアップ研修		9ヶ月フォローアップ研修			実地指導者と振り返り研修中止
		5/16	6/25	7/8			10/1		12/5			3/31
看護補助者研修		医療制度の概要(看護部長)	日常生活援助 移乗(4F)	日常生活援助 食事(3F)		医療安全の基礎知識(木口師長)	感染予防の基礎知識(中野師長)	日常生活援助 排泄(5F)	日常生活援助 清潔(2F)		業務上の責任・個人情報(田中師長)	
13:00～13:30		5/16	6/20	7/18		9/19	10/17	11/21	10/17		2/20	
中途採用者研修							1回目茶話会 第1GP			1回目茶話会 第2GP		
							10/9			1/9		
管理者研修		人財育成(出張報告)	クリニカルラダー検定会	クリニカルラダー検定会	クリニカルラダー検定会	クリニカルラダー検定会	倫理検定会(4F)	出張報告	倫理検定会(2F)	倫理検定会(3F)		
		5/15	6/19	7/17	8/28	9/18	10/16	11/20	12/18	1/15		
教育委員会	4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	9/3	10/1	11/5	12/3	1/7	2/4	3/3
	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00	13:30～14:00
担当	4階	5階	外来	2階	3階	4階	5階	外来	2階	3階	4階	5階
記録	3F	4F	5F	外来	2F	3F	4F	5F	外来	2F	3F	4F

薬剤科の取り組み



1. 活動報告

日付	活動内容
R 元.6.14	早期臨床体験学習受け入れ 就実大学 1 年生 4 名
R 元.7.5	早期臨床体験学習受け入れ 就実大学 1 年生 4 名
R 元.7.8	看護部新人研修 講師
R 元.7.30～31	長期実務実習 学生交換 就実大学 5 年生 3 名
R 元.8.29	チャレンジワーク受け入れ 南中学校 2 年生 1 名
R 元.9.5	チャレンジワーク受け入れ 新田中学校 2 年生 1 名
R 元.9.18	糖尿病教室講師「災害」
R 元.10.31	チャレンジワーク受け入れ 連島中学校 2 年生 1 名
R 元.11.1	長期実務実習 学生交換 就実大学・大阪薬科 5 年生 2 名
R 元.11.13	チャレンジワーク受け入れ 福田中学校 2 年生 1 名
R 元.11.21	チャレンジワーク受け入れ 西中学校 2 年生 1 名

2. 薬事審議会

採用薬剤 103 剤

中止薬剤 150 剤(名称変更、後発への切り替えも含む)

4 月より全面院外処方となり、院内在庫整理を行う。

3. 医薬品安全管理委員会

DIニュースの発行

H31.4 月 「医療用医薬品の添付文書記載要領の改定について」

R1.5 月 「高血圧と家庭血圧について」

R1.6 月 「消毒薬」

R1.7 月 「抗生物質一覧」

R1.8 月 「ハイリスク薬剤一覧」

R1.9 月 「インスリン製剤一覧表」

R1.9 月 「糖尿病用注射薬 開封後の使用期限一覧」

R1.10 月 「がん疼痛に関する当院採用薬」

R1.12 月 「金属イオンと相互作用のある抗菌薬」

R2.2 月 「下部尿路症状治療薬①」

R2.3 月 「下部尿路症状治療薬②」

統括部長 伊勢 眞樹

リハビリテーション部の基本理念

障害を持つ人のジョブを最優先する～治す・支える・看取る医療の実践～

活動理念

スタッフの理論・技術は障害を持つ人の家庭生活の向上・継続に貢献することで価値を持つ

活動の原則

障害を持つ人の回復(回復・機能再建)能力を生かした日常生活の自立への援助は、障害を理解し熱意と専門的技能を持ち、熟練に必要な指導を受けたもので達成されなければならない

将来像

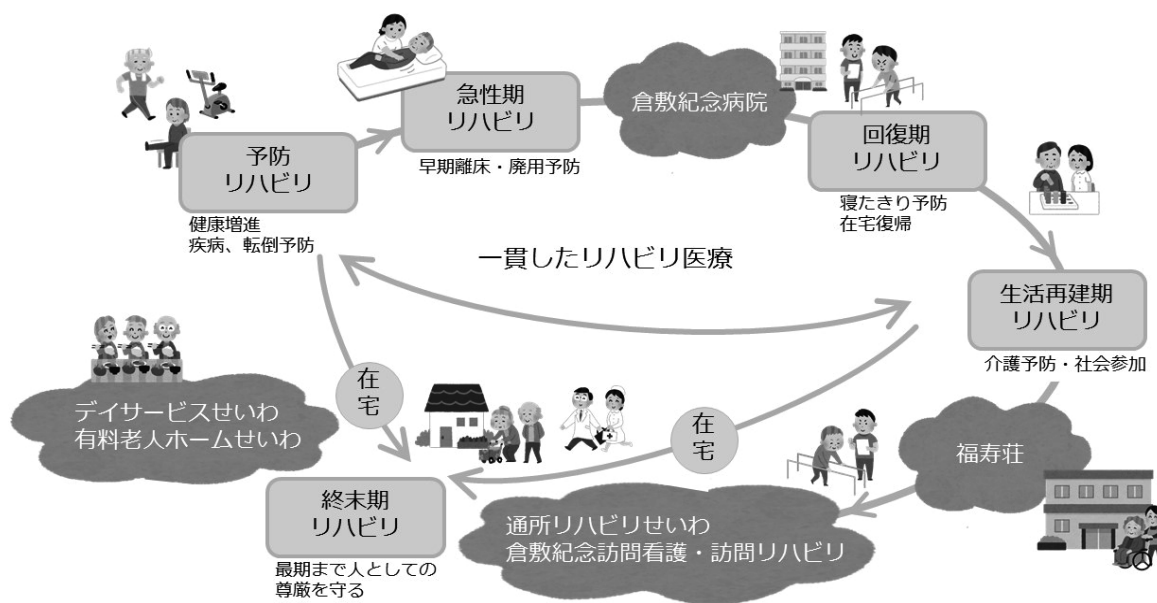
高品質のリハ医療の投与が可能な世界水準のリハ部を目指す

日本のリハ医療のロールモデルとなる

県内西部地域医療圏におけるリハ医療の中核センター及びマグネットセンターとなる

地域の患者・住民、保険・医療・福祉関係者に賞賛されるリハ部となる

誠和会のリハビリテーションサイクル



職種・人員(R2.4)

職種	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務員	音楽療法士	歯科衛生士	合計
病院	24 名	16 名	7 名	3 名	－	2 名	52 名
通所リハビリ	4 名	3 名	－	－	－	－	7 名
老人保健施設	7 名	3 名	1 名	－	1 名	－	12 名
訪問リハビリ	2 名	4 名	－	－	－	－	6 名
合計	37 名	26 名	8 名	3 名	1 名	2 名	77 名

保有資格

セラピストマネージャー研修修了、がんリハ研修修了、3学会合同呼吸療法認定士、日本糖尿病療養指導士、介護支援専門員、認定理学療法士(運動器、脳卒中)、福祉住環境コーディネーター、生活行為向上マネジメント実践者研修修了、生活行為向上リハビリテーション研修会修了、地域包括ケア推進リーダー、介護予防推進リーダー、AMPS 講習会受講修了、ボバース講習会受講修了、DVTM(リンパドレナージュ)、レクインストラクター、ファンクショナル・ローラーピラティス・ベーシックインストラクター、フットケアトレーナー、キネスティクスベーシックコース修了、認知症アップデート研修修了、心電図検定、STF 基礎コース修了

療法士の出身校（順不同）

吉備国際大学、川崎医療福祉大学、岡山医療技術専門学校、専門学校川崎リハビリテーション学院、玉野総合医療専門学校、専門学校福岡リハビリテーション学院、YMCA 米子医療福祉専門学校、前橋医療福祉専門学校、県立広島大学、広島国際大学、朝日医療大学校、姫路獨協大学、四国中央医療福祉総合学院、大阪医療専門学校、松江医療福祉専門学校

1. チーム

「量」から「質」へ 特徴あるリハビリテーション部に向けた組織体制

	チーム名	取り組み
病院	心臓リハビリテーション 	毎週月曜日、心リハ症例のカンファレンス実施 毎月開催される心不全連携の会(倉敷中央病院)への参加 心リハ連携の会(倉敷中央病院)への参加 2017 年、日本心臓リハビリテーション学会 学術集会で発表 「心リハスタッフ教育マニュアル」の運用継続 倉敷中央病院からの外来心リハ連携、心リハワーキンググループの継続

	がんリハビリテーション	毎月、がんリハ患者のキャンサーボードの開催 早期退院に向けた退院前訪問や指導の実施 外出や外泊に向けた支援 がんリハビリテーションに関する研修会や学会に参加
	電気磁気刺激療法 	各々の知識、技術向上を目的に論文抄読会や実技などを実施 電気刺激が必要と思われる患者に対しチームで症例検討会を実施 電気刺激療法に準ずる機器や臨床において有効と思われる評価指標や物品に対する検討の実施 磁気刺激装置を利用した患者への効果の検討 上記に向けてのデータ収集と評価法の選択
	リハビリテーション栄養	リハビリテーション栄養に関する研修会・学会への参加継続 日本臨床栄養代謝学会学術集会へ参加 NST 活動への参加
	認知症	脳活性化リハビリテーション 5 原則を用いて治療を実施 他職種と情報共有を行ったことで BPSD 症状が軽減した経過について報告集を作成
	自動車運転支援	倉敷市内で開催される移動支援定期勉強会への参加 支援対象者のデータを用いて学会発表 当院での支援の流れを作成、患者向けのパンフレットを作成 知識の習得・向上目的に月 1 回のチーム内勉強会開催 自動車教習所との連携
	LOFE	使用前後による身体機能、能力変化を評価し、データを収集 データを用いて学会発表、治療の確立をしていく 腰 HAL チームとの連携し治療効果の向上をはかる 研修会への参加、発表
通所リハビリ	リハビリテーション マネジメント	リハビリテーションマネジメント加算Ⅲの積極的算定 リハビリテーション会議、医師からの説明の実施 社会参加支援加算、中重度者ケア体制加算 リハビリテーション提供体制加算算定 生活行為向上リハビリテーション実施加算算定
	地域高齢者自立支援	転倒骨折予防教室への参加
老人保健施設 福寿荘		超強化型在宅復帰・在宅療養支援施設として在宅復帰率 55.3%達成。 短期集中リハビリテーション加算算定 認知症短期集中リハビリテーション加算算定

	ターミナルケア加算、排泄支援加算、経口移行加算・経口維持加算算定 全国老人保健施設記念大会にて2例演題発表。
腰 HAL 	HAL®腰タイプを新たに3台追加導入し、病院・通所・老健にて使用 使用講習会を開催し使用できる療法士の増員 岡山ロボケアセンターとの情報共有 ロボケアセンター、HAL®腰タイプ自立支援用の使用施設見学 使用実績を増やしプロトコール作成、データ収集 日本脳神経 HAL®研究会にて2演題発表

2. 病棟回診

伊勢統括部長と月に二回、吉備国際大学より平上二九三教授を招いて病棟回診を行っています。

4つの視点(臨床像・障害像・心理面・環境面)から患者へのリハビリ介入方針を検討します。



3. 音楽療法

法人内の病院、通所リハビリ、老人保健施設、グループホーム、有料老人ホーム、小規模多機能施設で主に集団での音楽療法を行っています。患者様や利用者様の生活の質(Quality of Life)の向上や心身の機能向上、認知症予防などを目的とし、皆様に心から元気になっていただけるよう、他職種協同で取り組んでいます。

4. 口腔ケア

口腔ケアで心と身体の元気サポート！歯科衛生士が専門的な口腔ケアを行っています。

誤嚥性肺炎の予防、飲み込む力の回復、認知症の予防などの効果があると言われています。



5. 院内・外における研究発表

【 院外発表】

筆頭演者	学会名・発表先	発表テーマ	開催
医師 伊勢 眞樹	第 13 回国際リハビリテーション医学 会世界会議	Clinical effect of peripheral nerve magnetic stimulation	6 月
医師 伊勢 眞樹	第 56 回日本リハビリテーション医学 会学術集会	HAL®腰タイプ自立支援用の治療効果	6 月
医師 伊勢 眞樹	第 56 回日本リハビリテーション医学 会学術集会	リハビリテーション医学入門講座 4 脳卒中片麻痺患者の下肢装具療法	6 月
作業療法士 中原 成美	第 6 回日本臨床 作業療法学会学 術大会	脳損傷者の自動車運転適性と精神医学的症状の関連の検 討	5 月
言語聴覚士 小浜 尚也	第 31 回国際音声 言語医学会	Neuropsychological characteristics and loci of lesions in right and left hemisphere-damaged patients with indifference reaction	8 月
作業療法士 曾我部 莉 奈	第 53 回日本作業 療法学会	施設外活動により注意・遂行機能障害に関する awareness の低下が改善した一例	9 月
言語聴覚士 横関 彩佳	第 25 回日本摂食・ 嚥下リハビリテー ション学会	経口摂取と気管カニューレ抜管に向けた嚥下訓練を試みた 一例	9 月
言語聴覚士 佐藤 良樹	第1回高次脳機能 障害分科会 症例 検討会	意欲, 発動性向上を目的とした行動的なアプローチを行い 重度の Apathy が改善した脳損傷の一例	11 月
言語聴覚士 松岡 和幸	第1回高次脳機能 障害分科会 症例 検討会	右半球損傷後の左半側空間無視および注意障害に対し、 受動的注意機能の改善に着目した一例	11 月
理学療法士 山本 鉄大	リハビリテーショ ン・ケア合同研究 大会 金沢 2019	右視床出血患者に対して末梢神経磁気刺激を使用し 歩行 能力の向上が得られた一例	11 月
理学療法士 池田 大貴	リハビリテーショ ン・ケア合同研究 大会 金沢 2019	間欠性跛行を呈した腰椎横突起骨折・仙骨骨折患者に対し て立位アライメントを修正することで歩行能力の改善を認め た一例	11 月
作業療法士 唐川 佳明	第 30 回全国老人 保健施設記念大 会	超強化型老健福寿荘の取り組み ～現状のマnpワ-で超強化型老健を運営していく～	11 月

音楽療法士 石井 未来	第 30 回全国老人 保健施設記念大会	重度運動性失語症利用者に対する小集団音楽療法の効果	11 月
言語聴覚士 小浜 尚也	第 43 回日本高次 脳機能障害学会 学術総会	左大脳半球損傷後に身体パラフレニアと余剰幻肢を長期間 呈した一例	11 月
作業療法士 石原 佳子	倉敷地域 呼吸器 リハビリテーション 勉強会	安定期の COPD に対する外来リハビリテーションについて	1 月
理学療法士 石田 充	第 8 回 日本脳神 経 HAL®研究会	当院入院・外来患者における HAL®腰タイプ自立支援用の 治療効果について	2 月
理学療法士 松井 香	第 8 回 日本脳神 経 HAL®研究会	介護老人保健施設における多くの利用者への腰 HAL 実施 と改善例の紹介	2 月

【 リハビリテーション部 新人研修発表会 】

令和 2 年 2 月 18 日(火) 15:30～ リハビリセンター

発表者	演 題
理学療法士 森本 美沙	在宅復帰に向けて膝伸展筋力向上と酸素管理に対する行動変容が得られた一例
理学療法士 山本 一貴	股関節外転筋と固有感覚に治療を行いバランス能力が改善した一例
理学療法士 岡本 友理香	重度の Apathy を呈した左視床出血患者に対して、外在的フィードバックを工夫することで歩行能力が向上した一例
理学療法士 黒住 貴史	右橋梗塞患者に対し末梢神経磁気刺激を行い下肢運動機能、歩行能力が改善した一例
言語聴覚士 佐藤 良樹	意欲、発動性向上を目的とした行動的なアプローチを行い重度の Apathy が改善した脳損傷の一例
言語聴覚士 松岡 和幸	右半球損傷後の左半側空間無視および注意障害に対し、受動的注意機能の改善に着目した一例

【第 35 回 誠和会院内研究発表会】

氏名	演 題
作業療法士 唐川 佳明	超強化型老健福寿荘の取り組み



6. 実習受け入れ

	実習・研修依頼先機関名	受入人数			実習・研修目的
		PT	OT	ST	
病院	川崎医療福祉大学	1	1	3	理学療法臨床実習、作業療法臨床実習 言語聴覚臨床実習
	吉備国際大学	6	2	0	理学療法臨床実習、総合臨床実習、 臨床評価実習、臨床指導実習
	岡山医療技術専門学校	1	1	0	総合臨床実習
	川崎リハビリテーション学院	2	0	0	総合臨床実習、施設見学
	玉野総合医療専門学校	2	1	0	総合臨床実習、臨床評価実習、施設見学
福寿荘	川崎医療福祉大学	0	1	0	作業療法臨床実習



倉敷記念病院 リハビリテーションセンター

急性期から回復期・維持期まで、病棟・病期に応じたリハビリの提供に努めています。機能回復や日常生活動作の改善に向けて、それぞれの患者さまに合わせた診療を実施しています。脳卒中などの脳血管疾患、骨折や関節炎などの運動器疾患、肺炎などの呼吸器疾患、心不全を中心とした循環器疾患、パーキンソン病などの神経難病を対象とし、多職種でのチームアプローチを行っています。



介護老人保健施設 福寿荘リハビリ

～利用者の生活のために～

利用者みなさまのこれまでの生活を尊重し、その人らしく今後を過ごすために必要な身体機能の向上、日常生活動作の再獲得に向けたプログラムをご本人・他職種と共に考えていきます。

生活そのものがリハビリとなるように、各専門職が力を合わせて支援しています。



倉敷記念病院 通所リハビリ

ご利用者の「したい」を「できる」へ

ご利用者の在宅生活を支え、リハビリテーションマネジメントをもとに、生活行為の向上を目指したリハビリテーションを提供します。



倉敷記念 訪問看護ステーション(訪問リハビリ)

ご自宅に伺い、年齢・性別・持病・生活環境に合わせて、個別の運動や介助指導などを実施します。

血圧や脈の測定、聴診をおこない、その日の体調に合わせて、リハビリします。

「外出したい」「トイレまで歩いて行きたい」など、希望に沿ったリハビリをします。

介護老人保健施設 福寿荘

(令和2年4月1日 現在)

施設長 松木 孝之

医師紹介



まつき たかのぶ
施設長 松木 孝之

施設紹介

介護老人保健施設 福寿荘は、在宅復帰を目指すリハビリテーション施設です

【施設運営の方針】

- 1.当施設では、利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、施設サービス計画に基づいて、必要な医療・看護・介護・リハビリテーションその他、日常生活上のケアを行い、居宅における生活への復帰を目指します。
- 2.従業者は利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って介護老人保健施設サービスの提供に努めます。
- 3.従業者は、明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市区町村とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

平成30年8月より超強化型老健として運営をしています。

平成30年8月より老健の区分の最上位である「超強化型老健」として運営をしています。老健本来の役割である「在宅復帰・在宅療養支援」を果たすため、医師・看護師・介護士・リハビリスタッフ・管理栄養士・薬剤師・支援相談員・ケアマネジャーがチームとなり、利用者様が元気になれるように健康管理、リハビリ、日常生活動作の指導を行っています。退所後も元気に生活を送ることができるように、ご家族への介護指導を行い、かかりつけ医と居宅のケアマネ、サービス事業所と協力し、住み慣れた地域・自宅で安心して生活を送ることが出来るよう、スタッフ一丸となって取り組んでいます。

介護部門の取り組み

1. 介護部門勉強会

日程:第2水曜日 12:50～ 約40分 (年間8～10回開催)

場所:老健施設 福寿荘1階ホール

介護職員としてのサービス向上に必要な看護・介護知識を得るために、誠和会全体の介護職員を中心に企画し取り組んでいます。

【平成31年度実績】

月日	テーマ	講師・担当者
5月8日	強化型老健の取り組み	福寿荘事務部
6月12日	疥癬の症状と治療	外部講師
7月10日	薬について～内服時の注意点と工夫～	マスカット薬局 薬剤師
8月7日	認知症高齢者への対応	誠和会 認知症リーダー研修修了者
9月11日	口腔ケアの実施ポイント	誠和会 言語聴覚士
10月9日	ノロウイルスの症状と治療	外部講師
11月13日	皮膚トラブルの予防と対策	誠和会 皮膚科 澤田医師
12月9日	経口摂取への取り組み	福寿荘 言語聴覚士
2月12日	すぐに役立つ福祉用具	外部講師
3月11日	施設の抑制防止への取り組み	福寿荘 身体拘束廃止委員会



2. せいわいきいきサロン

(1) せいわいきいき体操

日程: 毎月第1・第3木曜日 14:30～15:30(約1時間)

場所: 誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者: 地域の方々の自由参加

近隣の方々が、住み慣れたこの地域でいつまでも生活していただけるように、微力ではありますが、介護予防を目的にした各種運動(ストレッチ、リズム等の運動)、お茶をしながらの楽しい語らい、健康に関するミニ知識勉強会など、誠和会各介護事業所が持ち回りで行なっている介護予防サロンです。



(2) 認知症カフェ(おしゃべりカフェオレンジ)

日程: 毎月第2木曜日 14:30～16:00(約1時間半)

場所: 誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者: 地域の方々の自由参加

認知症カフェとは、認知機能の低下した方やその家族、地域の方が気軽に集い、専門家に気軽に相談できる場所としてH29年10月に開設しています。

せいわ在宅センター木蓮にて、毎月第2木曜日の14時30分から16時まで開催しています。

参加については、地域にお住まいの方どなたでもご利用いただけます。

内容に関しては、認知症予防のためのプログラムとお茶会ができるようお茶とお菓子をご用意しています。最近では、シナプスソロジー(頭と体を使い、脳を混乱させて刺激を与える方法)や、音楽療法、昔遊び(回想法)など、さまざまなプログラムを実施しています。

専門職を招いて30分～1時間程度、予防教室を行い、その後お茶会をしています。

気軽に集え、認知症予防・相談ができる場所として親しまれています。



総務部長 河田 真治

総務部は法人全体の維持運営を円滑に進める役割を担っております。具体的には庶務課、人事課、企画IT課の3つの課で構成されています。

庶務課では施設設備管理、防災管理、機器・備品管理、一般購買に関する業務。人事課では職員の人事・労務管理・給与・福利厚生および各種相談に関する業務。企画IT課では広報・各種情報収集・企画立案およびITシステムの構築・運用・保守などの業務を行っています。今後も法人理念に基づき、職員一人一人が安心かつ働きがいのある職場環境の実現を目指します。

子育て支援【仕事と育児の両立】

1. 令和元年度産休育休取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	14	14
倉敷記念病院 リハビリテーション科	6	6
倉敷記念病院 通所リハビリテーション	3	3
福寿荘 看護・介護部	11	11
福寿荘 リハビリテーション科	2	2
デイサービスせいわ	1	1
グループホーム コージー	1	1
計	38	38
取得率		100%

2. 令和元年度育児短時間勤務取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	5	5
倉敷記念病院 臨床検査科	1	1
倉敷記念病院 リハビリテーション科	5	5
倉敷記念病院 通所リハビリテーション	2	2
計	13	13
取得率		100%

子育て支援【地域支援】

受入日	学校名	人数 (人)	内容	場所
平成31年 4月25日	倉敷市立中島小学校	160	屋上から学区の様子をみてみよう	誠和会在宅センター 屋上
令和元年 5月25日	倉敷市内の中高校生	10	ふれあい看護体験(看護部主催)	倉敷記念病院
8月28日～30日	倉敷市立南中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 デイサービス せいわ
9月4日～6日	倉敷市立新田中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 デイサービス せいわ
10月24日～25日	天城中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院
10月29日～31日	倉敷市立連島中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 福寿荘 デイサービス せいわ
11月11日～13日	倉敷市立福田中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 グループホーム コージー
11月20日～22日	倉敷市立西中学校	1	チャレンジワーク	倉敷記念病院 小規模多機能和

見学の受け入れ

受入日	受入部署	見学依頼元機関名	人数(人)
令和元年 5月23日	有料老人ホームせいわ	倉敷市立中島小学校	30
6月28日	有料老人ホームせいわ	学校法人ベル学園 岡山医療福祉専門学校	12
9月5日	検査科	岡山理科大学 理学部 臨床生命科学科	2

職員表彰歴

日付	部署	氏名	表彰名称	主催
令和元年 5月21日	倉敷記念病院	三宅 弘恵	瑞宝章・瑞宝双光章 (看護業務功労)	内閣府
10月17日	倉敷記念病院診療部	日野 洋介	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10月17日	倉敷記念病院看護部	富谷 富士枝	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10月17日	倉敷記念病院看護部	大槻 政江	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
11月27日	介護老人保健施設 福寿荘介護部	佐藤 ゆかり	優良商工従業員表彰 10年以上表彰	倉敷商工会議所
11月27日	介護老人保健施設 福寿荘事務部	高田 涼子	優良商工従業員表彰 10年以上表彰	倉敷商工会議所
11月27日	倉敷記念病院 通所リハビリテーション	応武 涼子	優良商工従業員表彰 10年以上表彰	倉敷商工会議所

庶務課活動内容

月日	関係施設	内容	目的
令和元年 4/7	福寿荘	福寿荘 1 ホール 音響設備修繕	【環境整備】
4/21	せいわ	電気設備改修工事	【リスク管理】
4/23	せいわ	東棟 給水管修繕工事	【リスク管理】
5/1	病院	各病棟 ポジショニングクッション「ピーチ」導入	【業務改善】
5/14	和	クロス貼り替え工事	【環境整備】
5/15	病院・福寿荘	冷暖房切替(暖房⇄冷房)	【環境整備】
5/16	病院	2 病棟 AED 導入	【リスク管理】
5/20	和	詰所ドア 鍵設置	【リスク管理】
5/23	病院	EV2 基(中央、厨房用)改修工事	【リスク管理】
5/23	病院	健診部 留守電メッセージ導入	【業務改善】
5/23	病院	医療連携推進部 直通電話設置	【業務改善】
5/23	病院	中央、配膳用エレベーター改修工事(～7/20)	【環境整備】
5/27	全施設	シュレッダーゴミ廃棄	【環境整備】
5/30	全施設	誠和会合同消火訓練	【リスク管理】
6/4	病院	ST 室防音ドア施工工事	【業務改善】
6/5	病院	厨房 壁掛扇風機取付	【環境整備】
6/5	全施設	便座の節電対策(温水・暖房機能停止)(～10/31)	【経費削減】
6/10	福寿荘	福寿荘 5F 北側非常扉テンキー更新	【リスク管理】
6/12	福寿荘	職員顔写真用掲示板 撤去	【環境整備】
6/12	病院、せいわ	遮光シート取付(～9/26)	【経費削減】
6/12	病院	検診部 視力計更新	【業務改善】
6/18	病院	外来診察室・処置室エアコン更新工事	【環境整備】
6/13	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
6/20	病院	酸素中央配管 支持金具修繕	【環境整備】
6/21	病院	外来 ビデオ喉頭鏡(McGRATH™ MAC)導入	【業務改善】
7/1	コージー、和	消防訓練実施	【リスク管理】
7/4	病院	カーテン定期クリーニング	【環境整備】
7/4	福寿荘	干渉電流型低周波治療器(ジェントルスティム)購入	【環境整備】
7/13	病院	薬局・栄養科 エアコン更新工事	【環境整備】
7/19	福寿荘	3F AED 設置	【業務改善】
7/22	誠和会	病院南側用水路沿い市道 道路舗装工事	【環境整備】
7/24	福寿荘	福寿荘玄関前 植木散水設備修繕	【環境整備】
7/27	せいわ	正面玄関 マンホール廻りアスファルト補修	【環境整備】

月日	関係施設	内容	目的
7/27	病院	2 病棟西側浴室 脱衣場漏水修繕工事	【環境整備】
7/28	せいわ	正面玄関 ロータリー白線整備	【環境整備】
8/6	誠和会	病院南側用水路沿い市道 防護柵設置工事	【環境整備】
8/9	病院	医師用社宅 解体工事	【環境整備】
8/24	全施設	粗大ゴミ廃棄	【環境整備】
8/26	全施設	消防訓練 DVD 上映	【リスク管理】
8/26	病院	干渉電流型低周波治療器(ジェントルスティム)購入	【業務改善】
8/27	病院	リハ科 ハイドロバックメス更新	【業務改善】
9/2	全施設	消防・防火設備点検(～9/4)	【リスク管理】
9/3	病院	ロフェインソール購入	【業務改善】
9/12	せいわ	防火査察	【リスク管理】
9/16	福寿荘	1F ホール天井補修	【環境整備】
9/22	せいわ	電話交換機更新工事	【環境整備】
9/22	コーギー、和	無線通信機器 更新工事	【環境整備】
9/24	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
9/27	研修センター	看板設置	【環境整備】
10/3	病院、福寿荘、せいわ	防火設備の修繕	【環境整備】
10/9	病院	HAL 腰タイプレンタル(3 台追加)	【業務改善】
10/12	せいわ寮	樹木伐採	【環境整備】
10/14	せいわ	職員駐車場 雑草整備	【環境整備】
10/15	病院	検眼鏡更新	【業務改善】
10/18	全施設	冷暖房切替(冷房⇔暖房)	【環境整備】
10/30	せいわ	防火対象物点検	【リスク管理】
10/31	病院	リハ科 エルゴメーター更新	【業務改善】
11/1	病院	リハ科 モジュール型車いす購入	【業務改善】
11/5	せいわ	メディアコンバーター更新	【環境整備】
11/7	病院	玄関前電柱 設置工事	【リスク管理】
11/7	全施設	シュレッダーゴミ廃棄	【環境整備】
11/8	病院	地域連携室 留守番電話機設置	【業務改善】
11/11	病院	検診車 更新	【業務改善】
11/24	福寿荘	3F 特浴前廊下 床修繕工事	【環境整備】
11/27	病院	防火対象物点検 特例認定査察	【リスク管理】
11/27	せいわ	外周 植木の剪定	【環境整備】
12/14	福寿荘	2F 多目的スペース 間仕切り設置工事	【業務改善】
12/18	病院、福寿荘	合同消防訓練実施	【リスク管理】

月日	関係施設	内容	目的
12/21	病院	5F 渡り廊下防火戸修繕	【環境整備】
12/24	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
12/28	病院、福寿荘	複合機 3 台(病院事務所、福寿荘事務所、健診部) 更新	【業務改善】
1/14	病院	ポータブルスリットランプ 更新	【業務改善】
1/17	福寿荘	カーテン定期クリーニング	【環境整備】
1/20	福寿荘	職員通用口暗証番号変更	【リスク管理】
1/23	せいわ	消防訓練実施	【リスク管理】
1/23	病院	VF 検査用イス 購入	【業務改善】
1/25	病院	4 病棟 個浴改修工事	【業務改善】
1/26	病院	総合検査室スプリンクラー2 基 追加工事	【環境整備】
1/31	病院	2 病棟 浴室電気温水器更新	【環境整備】
1/31	病院	OP 室 天吊型アウトレット(酸素)更新工事	【環境整備】
2/3	病院	健診部 カーペット張替作業	【環境整備】
2/3	病院	ストレッチャー用体重計 購入	【業務改善】
2/4	福寿荘	リクライニング車いす×2 台、自走式車いす×2 台購入	【業務改善】
2/16	福寿荘	1F 浴室パネルヒーター(3 基) 更新	【環境整備】
2/17	福寿荘	自走式車いす×2 台購入	【業務改善】
2/20	せいわ	デイサービス 公用車(軽四福祉車両)購入	【業務改善】
2/25	病院	外来 オゾン脱臭器設置	【環境整備】
2/25	病院	ポジショニングクッション「ピーチ」追加導入	【業務改善】
2/27	せいわ	訪問看護 公用車(軽四)購入	
2/27	病院	エジェクターバス 更新	【業務改善】
3/6	病院	OP 室 内視鏡インスタクリアレレンズ洗浄シース購入	【業務改善】
3/6	せいわ	有料せいわ 車いす体重計購入	【業務改善】
3/7	全施設	公用車ドライブレコーダー取付	【業務改善】
3/9	全施設	消防設備点検(～3/11)	【リスク管理】
3/9	福寿荘	火災報知設備改修工事(～3/14)	【リスク管理】
3/12	病院	調剤棚 更新	【業務改善】
3/16	せいわ	カーテン定期クリーニング	【環境整備】
3/18	病院、福寿荘、せいわ	医療ガス設備保守点検	【環境整備】
3/21	病院	薬局ドア移設工事	【業務改善】
3/23	病院	エコー 更新(リース)	【業務改善】
3/26	せいわ、和	オゾン脱臭器×3台(通所リハビリ、デイサービス、和) 設置	【環境整備】
3/27	病院	リハ科 昇降ベッド更新	【環境整備】
3/29	病院	3・4 病棟 シャワーベッド導入	【業務改善】

月日	関係施設	内容	目的
3/31	病院	2 病棟 ベッドサイドモニタ購入	【環境整備】
3/31	病院	健診部 心電計更新	【環境整備】

企画・広報

1. ホームページ更新履歴

月	件数(件)
4 月	15
5 月	26
6 月	19
7 月	25
8 月	11
9 月	16
10 月	17
11 月	11
12 月	11
1 月	7
2 月	5
3 月	13
合計	176
平均	14.7 件／月

2. その他

- ・皮膚科 在宅センターへ横断幕掲出
- ・誠和会ふれあいまつり 広報担当(チラシ、ポスター作成)
- ・院内掲示物 美化活動
- ・福寿荘 PR 動画作成
- ・夏のボランティア 調整担当
- ・献血バス受入
- ・倉敷市よい子いっぱい基金へ寄附(誠和会ふれあいまつりの売り上げの一部)
- ・平成 30 年度誠和会年報 編集
- ・個人情報保護推進委員会 事務局
- ・誠和会ロゴデザイン 商標登録手続き

システム関係

- 4 月 新人研修
- 4 月 新元号対応
- 5 月 院外処方箋対応
- 5 月 ヒヤリハットシステム 導入検討
- 6 月 検査科 血液製剤発注システム 導入
- 7 月 福寿荘 持ち物チェックアプリ 導入
- 7 月 栄養科 給食システム 連携
- 10 月 メディアコンバーター 更新
- 10 月 職員向け 個人情報勉強会
- 12 月 介護システム 居宅療養管理指導請求管理システム 導入
- 12 月 電子カルテ 更新、仮想サーバ導入
- 12 月 晴れやかネットゲートウェイサーバ(ID-Link) 更新
- 12 月～1 月 windows7 から windows10 へ端末更新
- 1 月 情報系 ドメインサーバ・WSUS 導入
- 2 月 メディネットシステム 更新
- 3 月 健診部 健診システム OCR 変更対応

エコ活動実績

1. エコキャップ回収 リサイクル活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、リサイクル活動を行っています。職員の声から始まったリサイクル活動には、地域住民の皆様をはじめ、地域の小学校からもご協力をいただいています。

回収したキャップは、NPO 法人(内閣府認証)エコキャップ推進協会を通して、再生プラスチックの原材料としてリサイクル事業者で換金し、世界の子どもたちへのワクチン支援活動や震災義援金の寄付、学校等における環境教育、障がいをお持ちの方々の雇用創出や自立支援といった社会貢献活動へと繋がっています。

＜エコキャップリサイクル実績＞

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
個 数(約・個)	68,800	164,776	161,766	280,790	141,298	87,290
総重量(Kg)	200.2	383.2	376.2	653.0	328.6	203.0
ワクチン換算(人)	80	192	188	327	164	102

2. クールビズ&ウォームビズ

・クールビズ(期間:5/1～10/31)・・・冷房設定室温を 26℃に

・ウォームビズ(期間:11/1～3/31)・・・暖房設定室温を 20℃に

患者さん利用者さんの負担にならないように気をつけて実施しています。

3. その他の省エネ活動への取り組み

誠和会は、地球温暖化防止にもつながる省エネ活動に積極的に取り組んでいます。

・各病室・居室のベランダに遮光シートを設置(遮光での夏季空調負荷の低減)

・デマンドコントローラーの設置(エアコンの平均使用電力の上限値の低減)

・エアコンの吹出し口に、ハイブリッドファンを取付(空気の攪拌による温度差の緩和)

・クールビズ期間中、便座の暖房・温水機能を OFF、自動販売機の照明 OFF(待機電力の節電)

・エアコン使用期間は、エアコンフィルタを隔月清掃(冷暖房の効率アップによる節電)

・雨水タンクの設置(雨水再利用による節水)

・せいわ節水対策(節水コマの取付)

地域活動(共催)

1. 岡山県南西部医療安全を考える会

開催日	回数	テーマ	発表病院	コメンテーター病院	会場	参加人数 (人)
令和元年 5月29日	第28回	転倒・転落	水島中央病院 プライムホスピタル玉島 国定病院	水島協同病院 柴田病院 倉敷スイートホスピタル	倉敷第一病院 ISAM ホール	206
9月18日	第29回	誤薬	倉敷第一病院 玉島中央病院 みわ記念病院	水島中央病院 プライムホスピタル玉島 国定病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	170
令和2年 1月22日	第30回	自由	水島協同病院 渡辺胃腸科外科病院 倉敷スイートホスピタル	しげい病院 武田病院 倉敷市立市民病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	173

運営委員 (倉敷) 武田病院 (玉島) 玉島中央病院 (井笠) 金光病院 (相談役) 森脇法律事務所
事務局 倉敷記念病院



2. わが街健康プロジェクト。 ～心かよう地域医療～love our community～

◆講演会

開催日	回数	講演	会場	参加人数(人)
令和元年 5月17日	第23回	【講演1】 「お家でも大丈夫！訪問診療がお家での生活を応援します!!」 茶屋町在宅診療所 院長 亀山有香 先生 【講演2】 「訪問看護って？..お家で何してくれるのかな？」 倉敷中央訪問看護ステーション リバーサイドサテライト 樋口妙子 先生 <健やかブース>派遣スタッフとして看護師1名 <リハビリ体操>派遣スタッフとして作業療法士1名、音楽療法士1名	倉敷市民会館	202
8月23日	第24回	【講演1】 「知っていますか?鼠経ヘルニア ～病気の概要と新しい手術法について～」 児島聖康病院 外科部長 山崎泰源先生 【講演2】 「お家に帰ろう ～思いを伝え、皆で最後まで支える～」 児島居宅介護支援センター 所長 石合瑞恵 先生	倉敷市民会館	150
11月26日	第25回	【講演1】 「老いても口から長く食べるために～嚥下の検査とリハビリについて～」 医療法人水清会 水島第一病院 内科部長 田中 志幸 先生 【講演2】 「摂食障害の予防と摂食障害になった場合の適切な食事形態について」 水島協同病院 摂食嚥下・障害看護認定看護師 土居 美代子 先生 <健やかブース>派遣スタッフとして看護師1名	倉敷市民会館	176
令和2年 2月4日	第26回	【講演1】 「人生100年を生き抜くための予防医療 ～成り行きにまかせない健康管理～」 倉敷中央病院付属予防医療プラザ 所長 菊辻 徹 先生 【講演2】 「け・ん・し・んから見える倉敷市の課題と対策」 倉敷市保健所健康づくり課 健康増進センター 保健師 三宅浩美 先生	イオンモール 倉敷2階 イオンホール	200



◆サポーターズミーティング

開催日	回数	プログラム	会場	参加人数(人)
平成31年 4月12日	第10回	テーマ:終末期 ミニレクチャー「人生の最終段階をどう過ごしたいかを考える ～アドバンスケアプランニング～」 倉敷中央病院 がん看護専門看護師 平田佳子 先生 グループで「もしバナゲーム」 まとめ	倉敷市民会館	51
令和元年 10月17日	第11回	テーマ:災害 グループ討議 ミニレクチャー「災害時に備えて(おくすり編)」 トマト薬局 岡山エリア責任者 石元秀和 先生 「わが事カード」の記入 グループで「もしバナゲーム」 まとめ	倉敷市民会館	58

◆第5回わが街健康プロジェクト。PRポスター公募企画

賞	氏名	所属
グランプリ	久富 亮さん	川崎医療福祉大学
優秀賞	溝上 千加さん	岡山県立大学
	秦野 紗英さん	岡山県立大学
	瀧下 光太郎さん	岡山県立大学
	中谷 阿未さん	岡山県立大学
	小嶋 千尋さん	川崎医療福祉大学
サポーター賞	太田 菜々実さん	岡山県立大学



グランプリ作品

主催 わが街健康プロジェクト。事務局

共催病院 AOI 倉敷病院 川崎医科大学附属病院 倉敷記念病院 倉敷市立市民病院 倉敷スイートホスピタル
倉敷成人病センター 倉敷第一病院 倉敷中央病院 倉敷平成病院 倉敷リハビリテーション病院
倉敷中央病院リバーサイド グリーン在宅クリニック 児島聖康病院 児島中央病院 重井医学研究所附属病院
しげい病院 玉島中央病院 チクバ外科・胃腸科・肛門科病院 茶屋町在宅診療所 つばさクリニック
藤戸クリニック 松田病院 水島協同病院 水島第一病院 水島中央病院

後援 倉敷市 倉敷商工会議所

[illegible][illegible]



井原精機(株)(岡山ロボケアセンターの親会社)の紹介内で、福寿荘が紹介

【ロボスーツで運動機能回復】



経理部長 山田 健二

真実性の原則に則り、発生主義に準拠した、正確な会計処理を行うことにより健全な資産による健全な経営に資し、会計上の利益を重視します。

会計は企業経営の成果をあらわしたものです。そのため、コーポレート・ファイナンスを強化することで、期間成績をマネジメントして経営課題に対応しております。

平成31年度より、事業計画に基づく部門予算管理を強化し、さらなる健全経営を実現しております。

年間主要業務

- 4月 前期決算書作成
月次計算書作成
- 5月 法人決算を社員総会・理事会に報告
監査報告
法人税、法人市民税、事業税申告
月次計算書作成
- 6月 県へ決算報告
月次計算書作成
- 7月 月次計算書作成
- 8月 月次計算書作成
- 9月 月次、半期計算書作成
未収入金台帳精査
- 10月 月次計算書作成
上半期経営分析、期中決算予想
- 11月 中間納税
月次計算書作成
- 12月 月次計算書作成
- 1月 期中決算予想
月次計算書作成
- 2月 月次計算書作成
未収入金台帳精査
次期予算策定
- 3月 期中決算予想
今期予想、次期予算を社員総会、理事会へ報告
年度末会計締切

リスクマネジメント委員会

委員長 吉田 潤史

1. 活動内容

リスクマネジメント委員会およびその下部組織であるリスクマネージャー部会では、ヒヤリハット・医療事故の報告書の提出や急変時対応のデモンストレーションの実施を各部署に呼びかけ、月 1 回開催の会議にて事例の改善案や対策などを検討している。また、医療に係わる安全管理指針の策定や勉強会の実施・参加により、医療安全の推進に努めている。

2. 報告書件数

平成 31 年度のヒヤリハット・医療事故報告書の提出件数は下記の通り。

(単位:件)

平成 31 年度	ヒヤリハット					医療事故				
	倉敷 記念 病院	福寿 荘	在宅 セン ター	コー ジー	和	倉敷 記念 病院	福寿 荘	在宅 セン ター	コー ジー	和
4 月	58	53	24	5	10	0	2	4	0	0
5 月	47	79	14	5	12	0	1	2	0	2
6 月	192	72	24	7	13	0	1	3	0	0
7 月	125	62	36	6	7	0	2	6	0	0
8 月	256	107	28	4	9	0	1	4	0	0
9 月	154	95	26	3	8	1	0	7	0	0
10 月	67	63	27	4	7	0	0	5	0	1
11 月	53	61	18	4	7	0	0	4	1	0
12 月	253	64	24	4	9	1	0	5	0	0
1 月	92	75	39	2	8	1	1	5	0	0
2 月	18	59	23	4	10	0	1	5	0	0
3 月	139	86	24	6	7	0	1	9	0	2
計	1,454	876	307	54	107	3	10	59	1	5

3. 勉強会

新入職員研修

令和1年5月29日

第28回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:転倒転落

令和1年8月26日

院内勉強会

テーマ:リハビリテーション科ヒヤリハット報告、通所リハビリヒヤリハット事例報告

令和1年9月18日

第29回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:誤薬

令和2年1月22日

第30回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:自由

令和2年3月23日

院内勉強会

テーマ:医療安全について(外部講師:岡山労災病院)

感染対策委員会

委員長 矢野 達俊

【4月】

平成 31 年 3 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報継続中
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
マニュアルの見直しについて
針刺し事故発生時の対応確認

【5月】

平成 31 年 4 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報継続中
手洗いチェッカー結果報告
マニュアルの見直しについて

【6月】

令和 1 年 5 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・食中毒注意報発令等
手指消毒剤に使用頻度について報告

【7月】

令和 1 年 6 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌感染症注意報発令等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
麻疹について

【8月】

令和 1 年 7 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌感染症注意報発令等
マニュアルの見直しについて

【9月】

令和 1 年 8 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ発生について
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
適時調査報告

【10月】

令和1年9月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ等
職員インフルエンザ予防接種について
疥癬について

【11月】

令和1年10月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
職員インフルエンザ予防接種について
ノロウイルスマニュアル変更について

【12月】

令和1年11月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報発令等
肺炎球菌ワクチン・インフルエンザワクチン同時接種について

【1月】

令和1年12月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報継続等
病棟面会制限について
手指消毒剤の使用について

【2月】

令和2年1月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
新型コロナウイルスでの物品の在庫状況報告

【臨時】

物品の在庫状況について

【3月】

令和2年2月感染症報告
医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報
インフルエンザ検査見合わせについて
発熱受付実施

糖尿病診療委員会

委員長 林 里美

1. 糖尿病教室

(1) 糖尿病教室について

月に一回、糖尿病に関する正しい知識、予防や治療についての必要な情報をわかりやすく提供しています。

日頃の診療や相談において十分に解決されていない疑問点についてもお答えできる良い機会と考えています。

糖尿病に関係したお話を、記念病院の医師をはじめとする専門スタッフが中心となり一緒に学習して、正しい自己管理を身に付けていきます。

また、年に数回は楽しいお食事会(バイキングなど)で、カロリーの勉強を行います。

開催日 : 毎月第3水曜日 13:00～(食事会の日は12:00～)

対象者 : 一般の方、ご家族の方、興味のある方ならどなたでも参加できます。

参加費 : 食事会のみ 500 円

場所 : 誠和会在宅センター

会員数 : 50 名(令和2年4月1日現在)



(2) 糖尿病教室 実績

開催日時		テーマ	講師	参加者数 (人)
4 月	4/17(水) 12:00～	今年度の目標 	医師 林 里美 管理栄養士	16
5 月	5/15(水) 13:00～	あなたの糖尿病コントロールは良いですか？悪い ですか？	医師 林 里美 看護師	9
6 月	6/19(水) 13:00～	見直してみよう！あなたの食生活	医師 林 里美 保健師	9
7 月	7/17(水) 13:00～	暑い夏に負けない！ ～涼しい部屋で運動をしよう～ 	理学療法士	9
8 月	8/21(水) 12:00～	おいしい「うす味」生活始めませんか？ 	管理栄養士	12
9 月	9/18(水) 13:00～	西日本豪雨災害の経験をふまえて	医師 林 里美 薬剤師	16
10 月	10/16(水) 13:00～	糖尿病の合併症について 認知症も合併症の一つです	医師 林 里美 検査技師	12
11 月	11/20(水) 13:00～	糖尿病と歯周病	歯科衛生士	8
12 月	12/18(水) 12:00～	気を付けよう！年末年始の食生活	管理栄養士	15
1 月	1/15(水) 13:00～	正月太りしていませんか？ ～正月に適した運動とは～ 	理学療法士	9
2 月	2/19(水) 13:00～	糖尿病生活とお金	看護師 医事課	9
3 月	3/20(水)	開催中止(新型コロナウイルス感染症流行のため)		

労働安全衛生委員会

委員長 小出 尚志

職員定期健康診断の実施状況（令和元年度）

職種等	常勤者数 (a)	常勤者のうちの 受診者数 (b)	常勤者のうち受 診していない者 の受診していな い理由	常勤者受診率 ($b \div a \times 100$)	非常勤 勤務者数 (c)	非常勤者のうち の受診者数 (d)	非常勤者 受診率 ($d \div c \times 100$)
医師・歯科医師	17	16	退職	94.1%	17	14	82.3%
看護師・准看護師	117	101	退職 産休 育休	86.3%	11	11	100.0%
診療放射線技師	5	5		100.0%	1	1	100.0%
その他職種	158	141	退職 産休 育休	89.2%	15	14	93.3%

深夜労働業務 従事者（再掲）	82	82		100.0%	1	1	100.0%
放射線業務 従事者（再掲）	15	15		100.0%	1	1	100.0%

注) 深夜労働業務従事者：午後10時から午前5時までの深夜時間帯に勤務する常勤者
放射線業務従事者：放射線業務に常時従事する者で、管理区域に立ち入る者

教育委員会

委員長 白神 朋幸

1. 研修・勉強会実施記録

研修・勉強会	日時	テーマ	目 的	講師・担当者
新人研修	4月	オリエンテーション	誠和会全体並びに各事業所について理解し、地域における役割について知識を深める。医療福祉に携わる人間として必要な知識、技術を習得する。	人事等各責任者
勉強会	4月22日	高齢者の人権について	人権に関しての正しい知識を身につけ、人権問題への関心を高める。	倉敷市 労働政策課
	5月27日	マネープラン勉強会	ライフステージに応じた計画的なマネープランを学び、長く働きやすい生活環境を整える。	百十四銀行
	6月24日	感染対策勉強会	感染対策に関する正しい知識と、その対策を職員に周知する。特に食中毒の発生と対策について実例を交えて学ぶ。	倉敷市保健所
	7月22日	BCPについて	災害時の事業継続について学ぶ。	笠原損害保険
	8月26日	リスクマネジメント勉強会	ヒヤリハットの事例報告を共有し、法人内のリスク管理を向上させる。	リスクマネジメント委員会
	9月24日	個人情報保護法勉強会	個人情報保護法の意図するところを学ぶとともに、医療機関や事業所に固有のリスクについても学ぶ。	森協法律事務所
	10月28日	サイバーセキュリティ勉強会	サイバーセキュリティに関する具体的な脅威を学び、セキュリティの向上に役立てる。	岡山県警サイバー犯罪対策課
	11月25日	感染対策勉強会 疥癬について	疥癬についての基礎知識を学び、安全に感染対策ができるよう学ぶ。	感染対策委員会 診療部 澤田 Dr
	12月23日	出張報告会	各職員が出張・研修で学んできたことを報告し、職員全体の能力向上を図る。	看護部、リハビリ科、有料老人ホームせいわ

	1月27日	BLSについての勉強会・実技	BLSの仕組みを理解し、実際にAEDを用いた実技を通して対応を学ぶ。	川崎医大付属病院 救急認定看護師
	2月25日	第35回 研究発表会	職員の医療技術、教養、能力の向上を目指し、学術的な内容の研究発表会を開催する。	看護部、福寿荘リハビリ
	3月23日	リスクマネジメント勉強会	ヒヤリハットのや医療事故事例の説明と改善案等を共有する。	リスクマネジメント委員会

2. 誠和会勉強会の様子

令和元年10月28日「サイバーセキュリティ対策について」



令和2年1月27日「BLSについての勉強会・実技」



3. 誠和会研究発表会の様子

<題 目>

- ① アームスリング保護カバーの作成を試みて
看護部 4 病棟 三宅 利歩
- ② 超強化型老健福寿荘の取り組み
リハビリテーション部 唐川 佳明



会場の様子

4. 平成 31 年度実習・研修受入状況

施設名		実習・研修依頼先機関名	受入人数	実習・研修目的
医療法人 誠和会		市内中学校	6	チャレンジワーク
倉敷記念 病院	看護部	インターンシップ受入れ	5	
		岡山医療福祉専門学校	10	老年看護実習
		倉敷中央高校	51	基礎・老年・成人看護実習
		順正高等看護福祉専門学校	6	基礎看護学習
	リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	9	作業・言語療法臨床実習、臨床実習
		吉備国際大学	4	総合臨床実習、臨床評価実習、臨床見学
		岡山医療技術専門学校	3	総合臨床実習、臨床実習、評価実習
		川崎リハビリテーション学院	2	臨床実習、見学実習
		玉野総合医療専門学校	3	総合臨床実習、臨床評価実習、見学実習
	薬剤科	就実大学	9	実務実習、早期臨床体験
	医療連携推進部	川崎医療福祉大学	1	見学実習
	通所リハビリ テーション	岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
		くらしき総合福祉専門学校	4	介護実習
		倉敷中央高校	12	介護実習
老健施設 福寿荘	介 護	川崎医療短期大学	2	介護福祉実習
		岡山医療福祉専門学校	4	介護福祉実習
		くらしき総合福祉専門学校	2	介護福祉実習
		倉敷中央高校	6	介護福祉実習
		倉敷市障害者就業・生活支援センター	1	介護福祉実習
	リハビリ	川崎医療福祉大学	1	長期実習
倉敷記念訪問看護ステーション		川崎医療福祉大学	4	在宅看護臨床実習
		倉敷中央高校	8	在宅看護臨床実習
介護サービスセンター		岡山県社会福祉協議会	3	ケアマネ実務研修見学実習

デイサービスせいわ	岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
	倉敷中央高校	12	介護実習
小規模多機能「和」	岡山医療福祉専門学校	4	介護実習
	倉敷中央高校	6	介護実習
合計人数		182	

5. 平成 31 年度 学会発表記録

部署名	報告者	発表先	発表テーマ	発表日
看護部	佐々木幸恵 朝倉 優子 吉野 昌子	岡山県看護学会	手指関節に拘縮がある患者の拘縮予防への試み	11 月 16 日
リハビリ科	横関 彩佳 小浜 尚也 福永 真哉	第 25 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会	経口摂取と気管カニューレ抜管に向けた嚥下訓練を試みた一例	9 月 6 日～ 9 月 7 日
	曽我部莉奈 小浜 尚也 種村 純	第 53 回日本作業療法学会	施設外活動により注意・遂行機能障害に関する awarenessn の低下が改善した一例	9 月 6 日～ 9 月 8 日
	山本 鉄大 小浜 尚也	リハビリテーション・ケア合同研究大会 金沢 2019	右視床出血患者に対して末梢神経磁気刺激を使用し歩行能力の向上が得られた一例	11 月 20 日～ 11 月 22 日
	高橋 雅和 坂本 祐貴	理学療法研修会 in 山口	LOFE 使用症例報告	1 月 11 日～ 1 月 12 日
	石田 充 石原 佳子 伊勢 眞樹	第 8 回日本脳神経 HAL 研究会	当院入院・外来患者における HAL 腰タイプ自立支援用の治療効果について	2 月 21 日～ 2 月 22 日
健診部	瀧澤 恵理 吉田 泰夫 田中満希子	第 60 回日本人間ドック学会学術大会	特定保健指導の指導群・非指導群の追跡調査結果	7 月 26 日
通所リハビリテーション	芳田 勝正	第 23 回岡山県通所リハビリテーション協議会研究大会	地域の中で通所が活躍するために	2 月 2 日
倉敷記念訪問看護ステーション	谷 有人	第 53 回日本作業療法学会	訪問リハビリで環境調整による起居動作パターンの変更で姿勢の悪化を抑制できているパーキンソンズ患者の症例	9 月 6 日～ 9 月 8 日

CS 向上委員会

委員長 丸川 明子

1. クリーン作戦

○月に1回敷地内及び周辺地域、雨天時また気温35度を超える日に屋内の掃除を行っている。

実施日:毎月第3水曜日 13時～13時15分

清掃担当者:委員全員＋各部署職員

H31年度実施実績:各月、年12回実施

2. 聞く犬ボックス

○患者様、利用者様の意見を回収する箱を各施設に設置。回収後、各部署責任者に回答してもらい各施設掲示板にてフィードバックを行っている。

回収日:毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)

設置場所:病院外来、各病棟、せいわ、福寿荘、コージー、和

H31年度回答実績:12月3件 合計3件

3. ひだまりの庭管理、職員ロッカー管理

○ひだまりの庭の清掃・水やり当番の管理(実施日:毎日(土・日祝以外)、職員ロッカーの清掃当番(実施日:週に1回)の管理を行う。

4. ふれあい祭りの総合案内

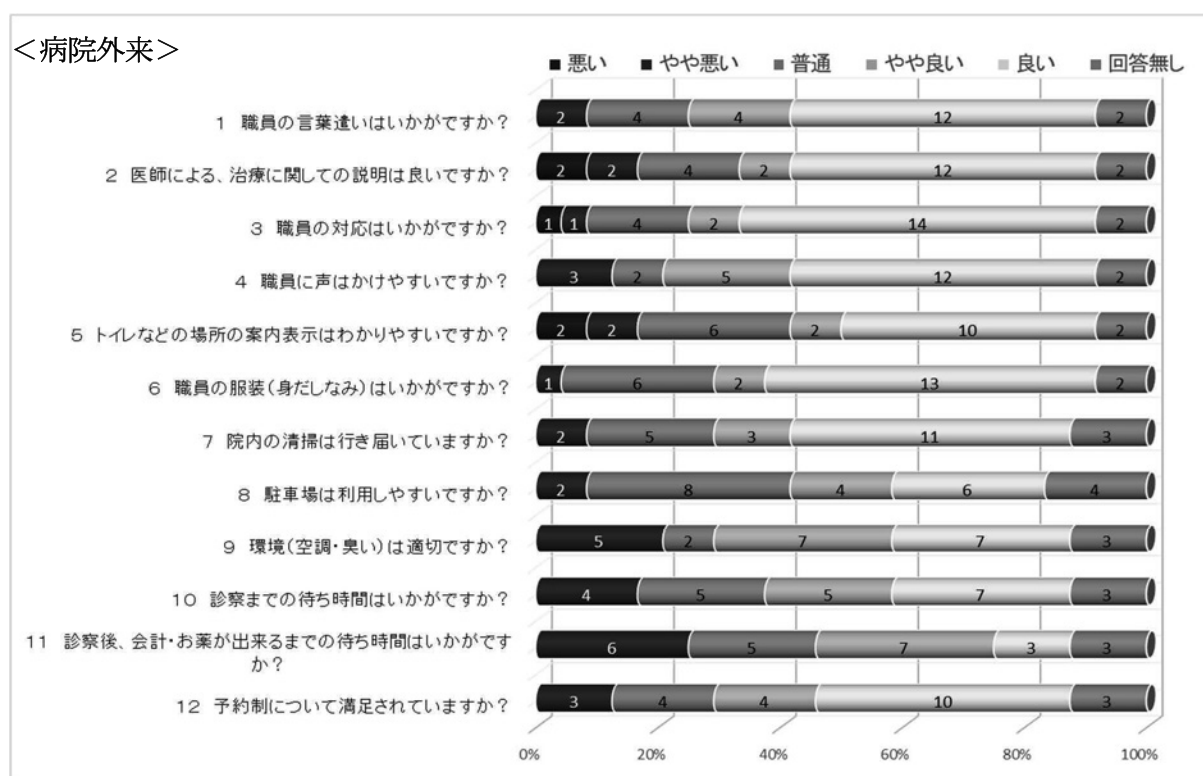
○CS 向上委員会として、ふれあい祭り会場での総合案内窓口(福寿荘前)を設置して問い合わせ対応やパンフレット配布、拡声器による宣伝活動等を行う。

実施日時:平成30年10月26日(土)

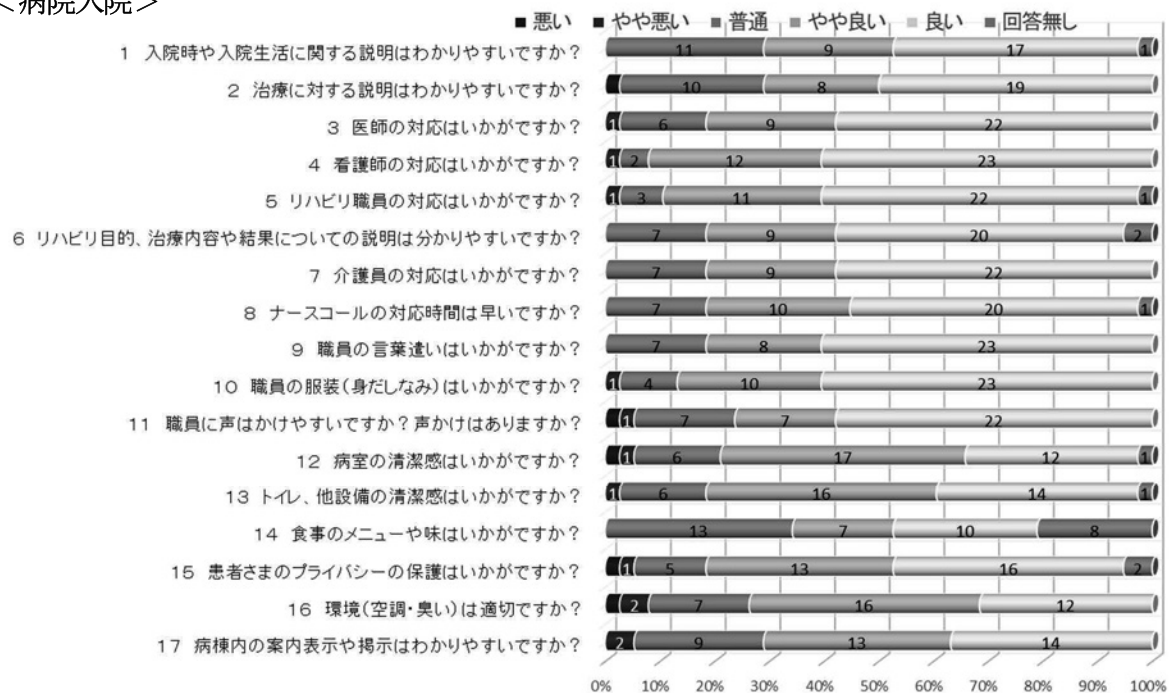
5. 患者様・利用者様満足度調査の実施

集計期間：平成31年3月1日～4月30日

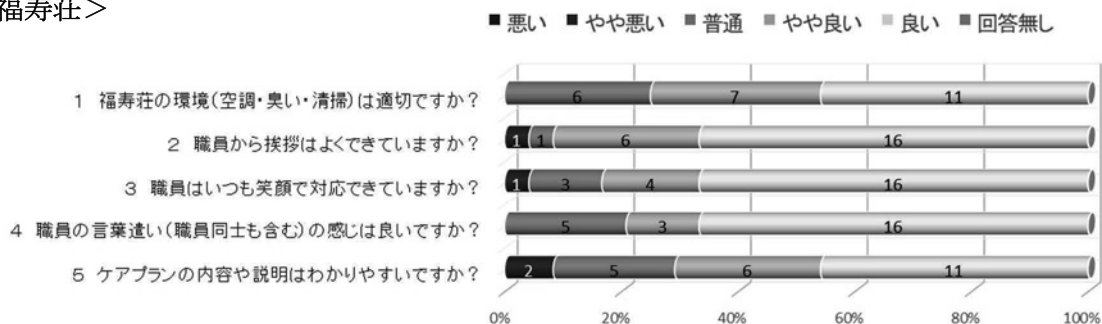
集計方法：質問に対し1(悪い)・2(やや悪い)・3(普通)・4(やや良い)・5(良い)の5段階で回答。



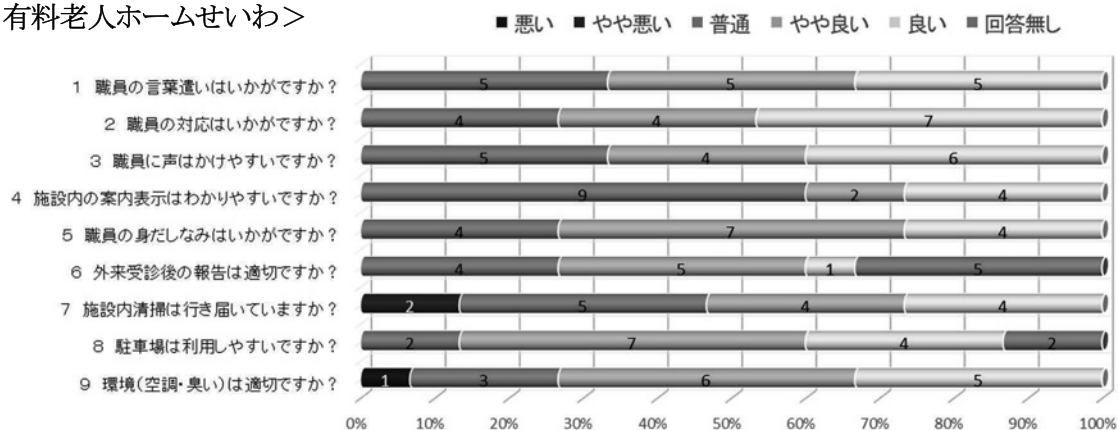
<病院入院>



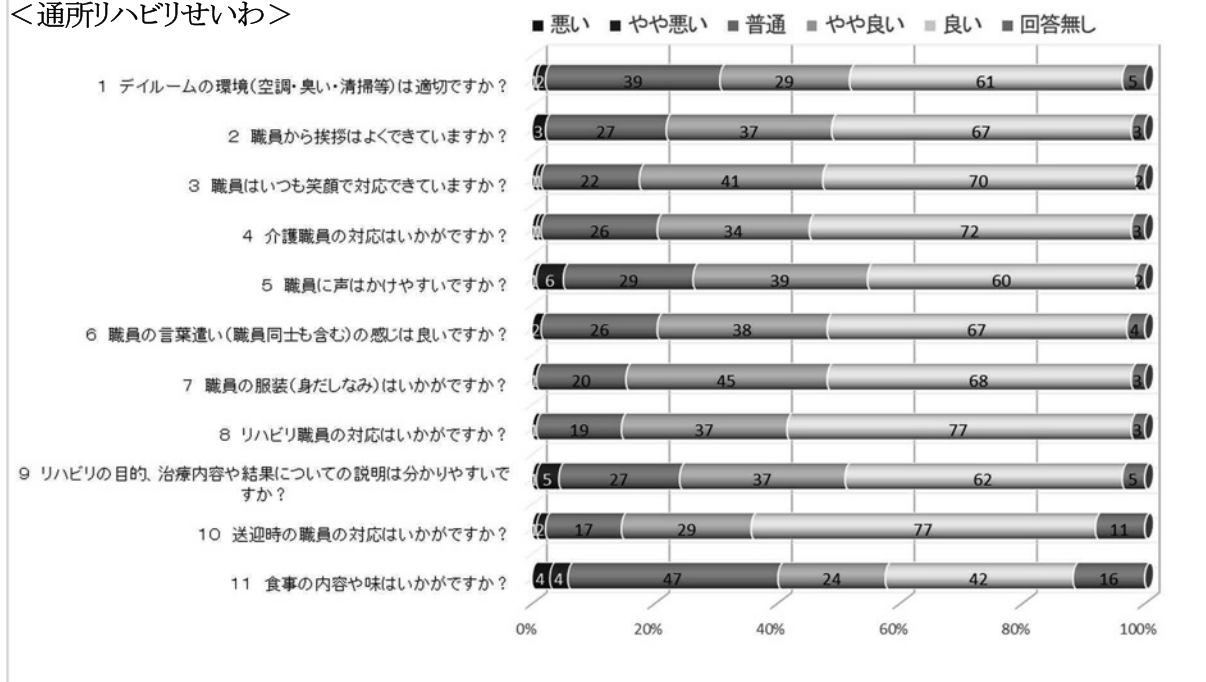
<福寿荘>



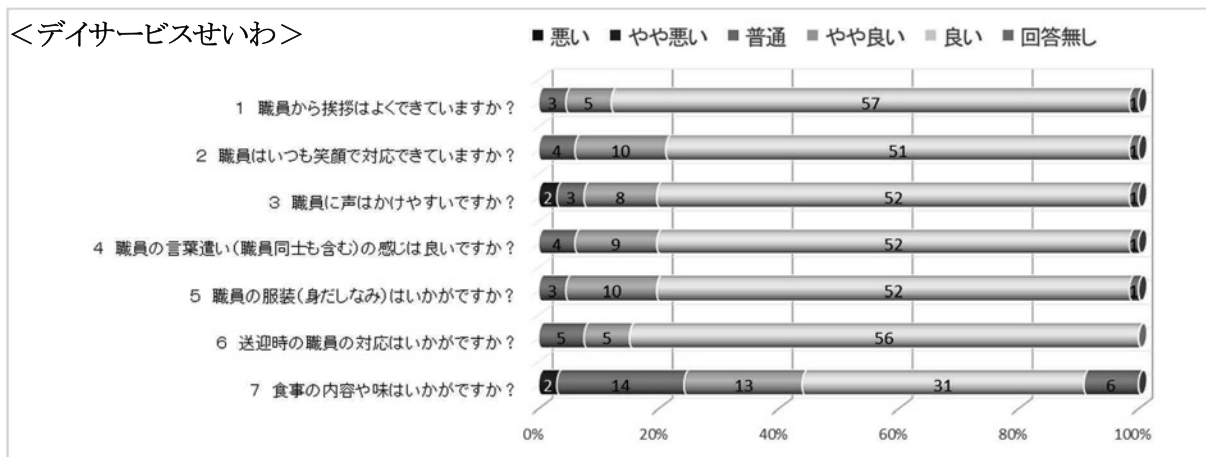
<有料老人ホームせいわ>



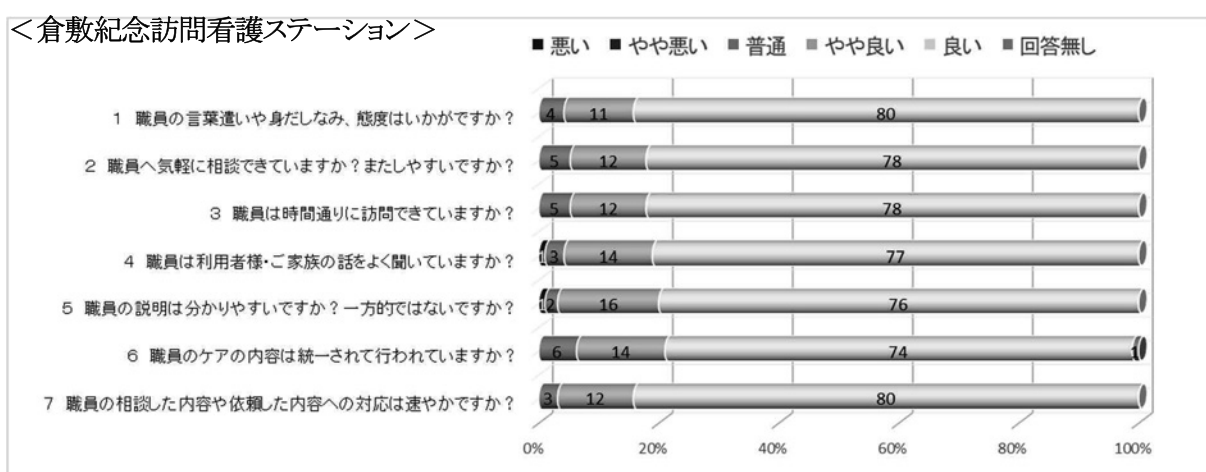
<通所リハビリせいわ>



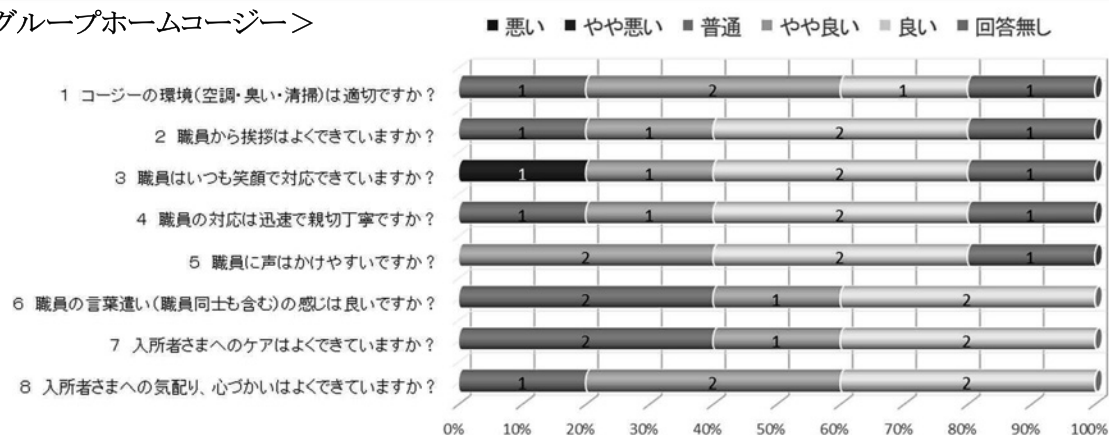
<デイサービスせいわ>



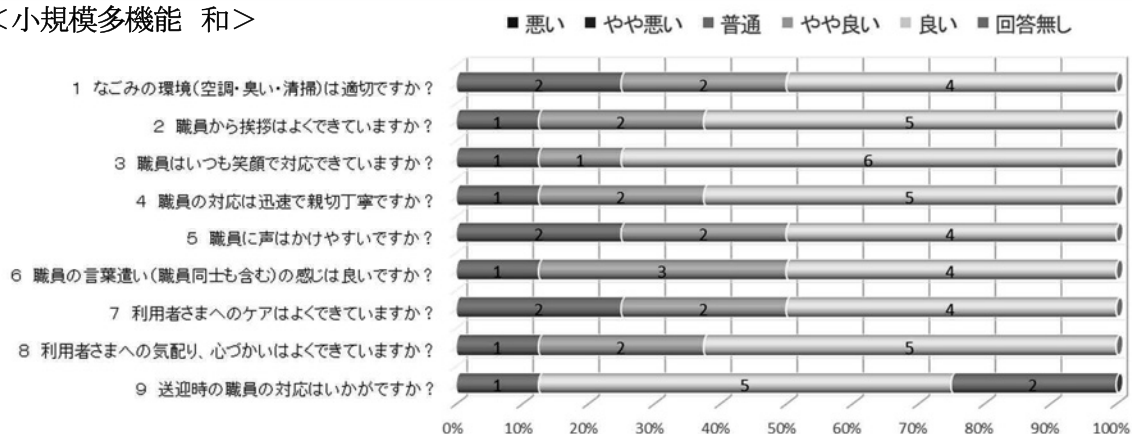
<倉敷記念訪問看護ステーション>



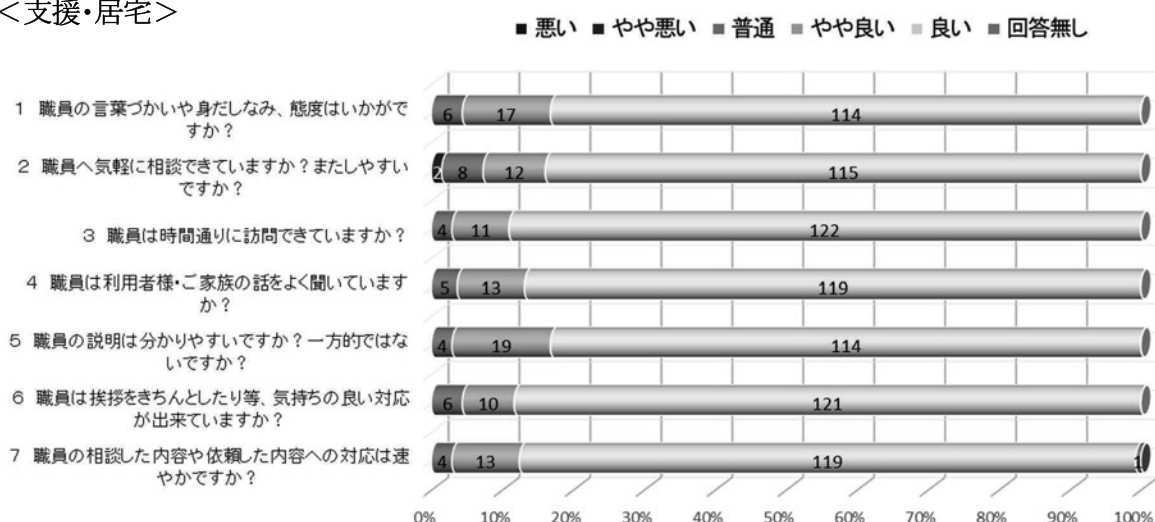
<グループホームコージー>



<小規模多機能 和>



<支援・居宅>



福利厚生委員会

委員長 小山 敏幸

職員旅行

職員旅行 6班 参加者 318名（内同伴者11名）

＜日帰り＞

【兵庫】11月4日（月）宝塚歌劇団鑑賞 & ハーバーランド

＜豪華ディナー＞

【岡山】10月10日（木）香洛園(1回目)

【岡山】11月26日（火）香洛園(2回目)

【岡山】01月15日（水）くらしき茶寮(1回目)

【岡山】01月28日（火）くらしき茶寮(2回目)

＜2泊3日＞

【東京】11月10日（日）～11月12日（火）東京フリープラン



永年勤続表彰

開催日時 1/6（月）13：15（互礼会時）

対象者 43名

表彰式壇上表彰者

勤続年数 30年 1名

河田 真治

勤続年数 25年 1名

重本 克巳

勤続年数 20年 4名

松本 育子

藤田 真利子

松下 千尋

佐藤 ゆかり

以下 受賞のみ

勤続年数 15年 13名

河野 千代美

内田 由美

齋藤 博幸

上森 恵美子

長崎 三希子

國司 裕美

三宅 君佳

石田 美智子

重政 淳志

田中 香

難波 光生

小原 智子

大橋 正孝

勤続年数 10年 24名

大角 歩

有田 尚美

山本 亜里沙

多賀 伸弘

塩島 梨香

松井 香

横山 由加利

眞鍋 結香

石田 真也

森本 隆也

小野 優子

福田 志織

横田 利恵子

森永 富美

永吉 健太

崎山 直美

吉本 陽子

土倉小百合

小島 明

長石 早苗

片山 美也子

下川めぐみ

朝川 博美

上田 里志



忘年会 （倉敷第一病院と合同にて）

開催日時 12/13（金）19：00～21：30

場所 倉敷アイビースクエア エメラルドホール

参加人数 計 346 名（記念 209 名、第一 137 名）

内容 職員による演芸（3 チーム）、くじ引き
抽選会、ビンゴ大会



部・同好会等の活動補助

バレーボール部、テニス部、有酸素運動部、
ゴルフ同好会、フットサル同好会、登山同好会、
ハンドメイド同好会、ベリーダンスエクササイズ部



広報委員会

委員長 村瀬 賢美

1. 広報誌「SAY 和～せいわ～」

発行			トップページ
2019 年	6 月	vol.61	倉敷けんしんのご案内
	9 月	vol.62	グループホーム コージー 10 周年
	12 月	vol.63	倉敷記念病院 回復期リハビリテーション病棟
2020 年	3 月	vol.64	倉敷記念病院の介護職員って何してるの？

2. 誠和会誌 まこと

発行			トップページ
2019 年	5 月	vol.59	2019 年度 医療法人誠和会 入職式
	9 月	vol.60	夏祭り
	11 月	vol.61	第 14 回ふれあいまつり
2020 年	2 月	vol.62	忘年会&永年勤続表彰式

3. その他取り組み

2019 年	7 月～10 月	第 14 回 誠和会ふれあいまつり 実行委員（ボランティア担当） カメラ撮影隊(当日)
	12 月	誠和会忘年会 カメラ撮影隊



健康づくり教室委員会

委員長 安藤 大樹

1. 委員会の目的

地域住民の皆さまの健康づくりと会員相互の親睦を図るため、月に1回健康づくりの講座等を開催しています。

2. 健康づくり教室について

毎月第4木曜日、倉敷記念病院の医師や理学療法士などを講師に、健康や福祉、その他様々なテーマで講演を行っています。70～80代の女性を中心に、中島地区をはじめ西阿知、上富井、連島地区などから毎月約40名の方にご参加いただいています。

また、会員の皆さまには会報誌「たんぽぽ」を発行しています。

平成31年令和元年度末現在で419回の開催となりました。

「健康づくり教室」

開催日時 : 毎月第4木曜日 13:30～(約1時間)

対象者 : 地域の方、参加希望の方、どなたでも

参加費 : 無料

場所 : 福寿荘1F ホール

会員数 : 103名(令和2年3月31日現在)

(昨年度、参加していただけなかった方は除いています)



3. 健康づくり教室 平成 31 年令和元年度実績

開催日時		テーマ	講 師	参加者数
4 月	4/25(木) 13:30～ 14:30	音楽で心と体を動かす	倉敷記念病院 リハビリテーション科 音楽療法士	42 名
5 月	5/23(木) 13:30～ 14:30	受けなきゃモッタイナイ！倉敷けんしん	倉敷記念病院 健診部	32 名
6 月	6/27(木) 13:30～ 14:30	やってみよう。体力測定。	倉敷記念病院 通所リハビリ	45 名
7 月	7/25(木) 13:30～ 14:30	低栄養にならないための栄養の足し算	倉敷記念病院 栄養科	41 名
8 月	8/22(木) 13:30～ 14:30	薬についてよくある質問	外部講師 オール薬局 薬剤師	39 名
9 月	9/26(木) 13:30～ 14:30	不眠症を知ろう	倉敷記念病院 訪問看護ステーション	42 名
10 月	10/24(木) 13:30～ 14:30	薬の飲み方について	マスカット薬局 薬剤師	41 名
11 月	11/28(木) 13:30～ 14:30	認知症になったら…どうする？どうなる？	倉敷西高齢者支援センター	39 名
12 月	12/26(木) 13:30～ 14:30	令和元年の締めくくり。 歌って踊って笑いましょう。	倉敷記念病院 リハビリテーション科 音楽療法士	46 名
1 月	1/23(木) 13:30～ 14:30	転ばない体づくりをしよう	倉敷記念病院 リハビリテーション科 理学療法士、作業療法士	42 名
2 月	2/27(木) 13:30～ 14:30	薬とサプリメントの組み合わせ	外部講師 オール薬局 薬剤師	41 名
3 月	3/26(木) 13:30～ 14:30	新型コロナウイルス感染予防の為に中止となる	在宅センター 言語聴覚士	0 名

医療法人誠和会年報

令和元年度 倉敷記念病院

介護老人保健施設福寿荘 有料老人ホームせいわ 通所リハビリせいわ
デイサービスせいわ せいわ介護サービスセンター 倉敷記念訪問看護ステーション
グループホームコージー 小規模多機能
倉敷市倉敷西高齢者支援センター(倉敷市委託)

令和2年7月31日発行

発行人 医療法人誠和会 理事長 小出尚志

編集 誠和会年報編集委員会 (広報委員会・総務部)

委員長 河田真治

〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831

電話 086-465-0011 Fax 086-465-9199

